十一月二十二日發行
發行人 鈴木 昇
編輯人 橋本 喜代治
印刷人 本村 武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社 滿洲日報社

全世界に呼びかけた わが松岡代表の雄辯

堂々報告の內容を反駁するや リットン卿顏赤らむ

【ジュネーヴ二十一日發】松岡代表は今日の演說に當り特に愼重の態度を採つて原稿を持ち**一語一語頗る緩やかに讀み上げたが、**流石にオレゴン大學で**鍛へた英語だけに場の隅まで徹底し正に全世界に呼びかくるの概があつた、**同氏の演說終るまで滿場水を打つた如く之を傾聽すると共に豫じめ配布された演說原稿を讀んだが當のリットン卿も亦熱心に印刷の演說を一字々々照し合せながら傾聽し軈て松岡代表が**堂々報告書の內容につき正面から攻擊の鋒を向くるや流石にリットン卿は爪を嚙み幾度か顏を赤らめた、**更に顧維鈞は と見れば演說終るまで仰向いて天井を睨めながら空嘯いてゐた、松岡代表の演說は時の經るに從ひ熱を增し「**國家の自衞權が國境を越えて行使される權利**」を主張する邊りは歐洲一番火を吐くの氣概があつた

日本の主張が判つた

松岡代表の演說頗る好評

【ジュネーヴ廿一日發】本日の理事會第一日の冒頭松岡代表が行つた演說は、その內容がハツキリして居り、且議場に徹底したので**從來日本に好感を持たない者までこれで日本の主張が判つた**といつてゐる程で全體として頗る好評であつた

【ジュネーヴ廿一日發】松岡全權の演說に對する外人記者間の印象について聞くに一般に率直で判りよく心を打つ具體的事實を示し、結論の是非は別として日本の主張の眞骨頂をハツキリ判らせた點において有意義であつた**若しかゝる說明を去年の秋に聽くを得たならば、或は聯盟の態度も今日程深刻化しなかつたかも知れない**とすら賞めるものあり尠くとも惡印象を受けたといふもの先づ見あたらない、併しそれと聯盟辯護とは依然別物であり、會議の前途は之のみを以て豫測されぬ

解決名案無し

今の處直接交涉案有望

【ジュネーヴ二十一日發】本日の理事會散會後も各國代表は會議室に居殘つて談笑を交へてゐたが、英外相サイモン氏が瑞國駐劄米公使ウイルソン氏と半時間に亘り密談したのは、特に注目を惹いた、

本日の會議で日本はリットン報告書拒否の態度を闡明し、支那は無條件受諾を表明、兩國の態度は判然としたが、聯盟にはこれといつて名案なく、解決案としては日支兩國直接交涉案が有望と觀られるが、孰れにしても聯盟としてはもがきにもがいて名案の幻を追ふ外に道はないが、日支兩國を除いて十二國理事國のみの委員會が開かれる事になるだらうと觀られてゐる、然し大國が現に非常に控へ目な態度を示してゐる事は注目に値するところで、何等か打開の道が開かれるものとすればその鍵を握つてゐる者は英外相サイモン氏だらうと觀らる、然し之もアメリカへの氣兼から果してどれだけの事が出來るか疑問でこの間日本は飽く迄公正な現在の立場を維持する外何等新しい案を出す事等無論なく向ふが如何なる態度に出て來るかを待つだけだ

【ジュネーヴ二十二日發】リットン報告に對する理事會の討議は多分今週土曜日までに終了し、理事會としては何等の行動を執らず討議終了後直に報告書並に之に對する日支兩國及その他各代表の意見を蒐錄しそのまゝこれを十九國委員會に附託すべく、而して十九國委員會は準備的討議をなしたる上聯盟臨時總會を召集して十九國委員會の討議結果を報告し以て總會に對し必要なる指針を與へ之により改めて聯盟總會として十九國委員會に對し滿洲問題解決の草案を作成せしむることゝなるであらう右は聯盟當局側で豫想し居るところで或は變更されるやも知れぬが右方法を以て速かに規約第十六條適用を要望する急進派と理事會の討議を出來得る限り引延ばさんことを要望し居る理事團代表との間

マ將軍感想

【ジュネーヴ二十一日發】松岡代表の演說後調査團委員マツコイ將軍は感想を語つて曰く

松岡氏の演說はよく判つたこの調子で討議に際しても日本の立場をよく說明し得る事を希望す

を妥協せしむる論理的結論であると見てゐる

【ジュネーヴ二十一日發】日支問題が理事會の討議にかゝつたばかりの今日早くも臨時總會十九ケ國繼續委員會が來週早々開かれる等の宣傳が頻りに傳へられるが、委員長ベルギーのイーマンス氏は自國の選擧で來週月曜にジュネーヴに來られない事明らかであるが、萬一理事會で十分の討議を盡くさず匆々と總會に持つて行くが如き事あらば日本は斷然之に强硬な反對を表明する覺悟を固めて居る

外國側の 一般印象

【ジュネーヴ二十一日發】本日の理事會第一日會議の松岡代表並に顧維鈞代表の演說に對する外國側の一般印象は双方共極めて明確に各自の立場を闡明し、兩國の主張の最大限度を表明したものだと觀るに一致してゐる、而して各理事國は今後數日間に亘る私的會談によつて今度は兩國の主張の最小限度を明らかにし、これによつて局面打開の途を見出すほかはないと一般に觀てゐる模樣で、勿論かゝる事は全然極秘裡に行はれるものと觀らる、なほ廿三日は理事會非公開會議が開かれるとの說が傳へられてゐるが未だ公式には何等發表されてゐない

ボイコットは 支那の自衞的手段

リ卿報告は支那の主張を支持

顧支那代表演說內容

【ジュネーヴ二十一日發】理事會は午後四時五分再開、支那代表顧維鈞の演說に入つた、顧の演說はボイコットが自衞行動なる事を强調せる外新味なく議場だれ氣味である、演說內要左の如し

リットン報告に對し余は如何なる言辭を以てしても充分に之を賞讚し盡す事が出來ない、而して我々にして日本代表の語られた總ての諸說を信ずべくんばおそらく永久的なる救濟策は今議會に提出さるゝ筈である

………論に入るに先だち余が調査參與員として滿洲に在つた間日本參與員が支那において自由なる立場に在つたに比し、餘に嚴重なる監視及び行動の制限を受けたるを遺憾とする、余は正式聲明に關し一、二非公式聲明を爲す前に松岡代表の演說に關し一、二非公式聲明を爲さん事を許されたい、若し我々にして日本代表の語られた總ての諸說を信ずべくんばおそらく………

なしき**日本が兇惡なる支那の爲め喰はれつゝある如く信ずる事であらう**一歩を讓つて松岡代表の說述した支那の混亂狀態が眞實なりとするも、それを以て獨、佛、中國を合したと同じ廣さの地域における軍事行動を正當化するといへるであらうか、若し自己の行動を自衞權の行使と强辯する日本の解釋が一般に先入せらるゝならば**不戰條約を保持するは無益である**

次いで顧代表は用意の原稿を取出し、左の如く正式聲明を爲した

茲に異とすべきは支那を以て組織なき國家と非難しつゝある日本が絕えず支那の統一を妨ぐるを目的とせるが如き政策を採つてゐる事で、蓋し支那の統一は日本の領土擴張政策及び世界征服の夢を破らんとするを憂慮しつゝある觀念は明日に之を看取する事が出來るとて日本の擴張政策及び政派の傳統的不動の政策たる事を立證すべく諸種の日本の聲明及び宣言を引用したる後ボイコット問題に轉じ**ボイコットが支那の正當なる自衞的方策で支那政府として之を默過せざるを得なかつた**とくど〳〵述べ

支那は平和忍耐の政策に忠實なるが故この平和的反抗の形式を選んだものである、この種の壓迫が人道的なる所以は、力と力の反抗する場合に不可避的な流血の慘事や人命の損傷を伴はぬに在る、現在の情勢においては支那政府がボイコットの統制的實行を保障する事は不當な事ではないであらう、然るに支那政府が之を爲さぬ事はその政策が自制と穩健なる證左である、余は演說を終らんとするに當り特に重ねて日本の所謂大陸擴張政策が階段的に亞細亞より、次いで世界の制覇を目的とするものなる事を繰返し述べて置く、余は**リットン報告中に滿洲の情勢に關する支那の主張の大部分が支持せられてゐる事を發見する**（とて一々例を擧げ）日本は近代史上に曾てなき支那の領土並に行政權保全に對する最大の攻擊を敢てしたものである、支那は兩國紛爭解決においては日本より受けた此等損害の賠償を要求する權利を留保するものである、極東の平和に對する脅威は同時に全世界の平和を案ずる憂慮すべき素因である、聯盟が迅速且つ有効なる行動を採るべき時期は今や到つた、支那は國際機關において明白に定められたる正義と權利の原則に一致する迅速且つ有効なる紛爭解決によつてのみ自國の蒙つた不正が矯正され世界の平和機關が擁護されん事を希望するものである

と顧の演說は午後五時五十分終り會議は直に散會した【寫眞は顧代表】

森島總領事靜養

ハルビン總領事に榮轉の森島守人氏は殘務整理と靜岡養生のため來月十日頃まで奉天に滯在し事務を處理し赴任すると【奉天電話】

理事會あす續開

日支問題の審議繼續

【ジュネーヴ二十一日發】理事會は二十三日午後三時半滿洲時間午後十時半會議を續開し更に日支問題に關する審議を續けることになつた

松岡代表が 顏代表と握手

【ジュネーヴ二十一日發】晴れの理事會で大演說をやつた松岡代表は頻りに事務局玄關で支那代表顏惠慶と出會ひ固い握手を交し「しつかりやらう」と微笑を交し合つた、今は互に母國の運命を双肩に擔ひ敵、味方に分れてゐるが個人的に親密な處を發揮し並居る外人に感銘を與へた

英代表居眠り 支那代表演說中

【ジュネーヴ二十一日發】支那代表顧維鈞の所謂正式聲明は三十五頁に亘る頗る浩瀚なるもので議場は既にだれ氣味となり英外相サイモン、佛代表ボンクール氏は交互に居眠りを始め、特にサイモン氏の如きはコクリ〳〵と屢々頭を胸にぶちつけてゐた

土木事業問題で 正面衝突か

內閣遂に危機に直面

【東京廿二日發】柴田翰長は廿一日午後十一時山本內相を訪問し三土鐵相との會見顚末を聽取し今後の方針につき打合せた上、四谷仲町の私邸に齋藤首相を訪問し右の結果を報告、愼重協議の結果、內務原案支持に決定し柴田翰長は直に永井拓相を訪ひ右事情を說明し廿二日閣議においては政府を支持されたき旨懇請するところあつた斯くて廿二日閣議においては山本內相を支持する民政系閣僚と三土鐵相を擁護する鳩山、南兩相等と正面衝突を來すことゝなり內閣は非常な危機に直面することゝなつた

れずとし、山本內相は廿一日午後九時十五分三土鐵相を麻布の私邸に訪ひ財政計畫上の趣旨としては自分も同感であるが旣に內務、大藏兩省間で決定し地方民も喜んでゐるのであるからこれを取止めるといふことは面白くない、殊に目下時局重大なる際閣內に物議を釀すことは國家の大局より見て遺憾であるから不滿の點もあらうが此際承認されたいと諒解を求むるところあつた、これに對し三土鐵相は時局匡救事業は昭和九年度で打切ることが現內閣の財政政策の原則である、然るに全く新規の土木事業を十年以降の繼續事業として公債により支辨することは無暴で財政の根本的建直しは不可能であるとて反對し會見一時間半にして同十時四十五分辭去した

三土鐵相 依然反對

【東京二十二日發】三土鐵相は內務省土木繼續事業に職を賭して反對してゐるので、高橋藏相の斡旋も奏功せず、この儘閣議に臨む時は如何なる結果を招來するも測ら

滿鐵豫算案 多分けふ決裁

滿鐵八年度事業豫算および營業收支豫算は二十二日印刷を終へたので同日中に總裁の決裁を得る豫定である、かくて豫算書に關する手續は一切完了したので二十三日よりは政府に說明する際に必要なる附帶書類の整備に着手し、その完了次第、今月末拓務省の認可を受くべく東京に送るが、恐らく經理部擔當理事となるものと豫想されてゐる竹中理事が携へて上京しやう

宇佐美所長來連

滿鐵奉天事務所長宇佐美寬爾氏は廿二日午前八時大連着急行で急遽來連したが要件は滿鐵協定および鐵道部新設局の人事について村上理事と打合せをなすためと見られてゐる

石原穗積兩氏上京

滿鐵々道部附參事石原重高、同技師穗積哲三の兩氏は村上理事に先立ち廿二日出帆のばいかる丸で上京したが穗積技師は語る

成るべく早く歸りたいが說明することが多いから何日とも返事しかねる、然し幸ひ拓務省の人は皆良く知つてゐるから說明は樂に出來るだらう

うすりい丸船客

【門司特電二十二日發】二十四日大連入港豫定のうすりい丸の主なる船客諸氏

井上好德、青木政夫、明電舍取締役竹內壽太郎、須藤輝一、安藤榮造、菅生彥九郎、湯口四郎

人事

▲石原重高氏（滿鐵々道部附參事）廿二日出帆ばいかる丸で內地へ
▲穗積哲三氏（滿鐵々道部附技師）同上
▲內藤順太郎氏（著述業）二十二日午前八時半入港ほんこん丸にて着連
▲城慶治氏（東亞高等豫備學校庶務課長）同上
▲川本彰氏（海軍大尉）同上
▲田中益太郎氏（海軍中尉）同上
▲森草次氏（同上）同上
▲小川陽一郎氏（海軍少尉）同上
▲ハイフイツツ氏（新任大連駐在獨逸國領事）同上
▲黑崎眞也氏（元京都府知事）同日午前十時出帆はるびん丸にて歸國
▲羽田彥四郎氏（前代議士）同上
▲河本大作氏（滿鐵理事）二十二日午前八時着列車にて歸任
▲宇佐美寬爾氏（奉天事務所長）同上來連
▲森宜次郎氏（大陸社々長）廿二日午前九時發奉天へ

蛇角

◇世界の重望、世界の視聽を一身に蒐めて、松岡代表火の如き氣概を示す。

◇晴れの舞臺、晴れの熱辯、男子一世一代の快といふべし。

◇「溫順しき日本、兇惡なる支那の喰物となる……でせうなア」と、これが支那代表虎威狐の皮肉だ、さうな。何と野卑な何と卑屈な皮肉であらう。

◇ボイコットは正當なる支那の自衞策だ、虎威狐恬然。

◇國際惡の隨一ボイコットが正當なる自衞策とは？わかつたものは手をあげて。

◇タクシーいよ〳〵値上げに急運轉、序に麵類其他の飲食物も。

◇こはこれ、足飾り、腹ふくるゝ業に候はずや、だ。

大藏公望男に聽く（1）

わが社はさきに來連した貴族院議員大藏公望男を迎へて本月十五日大連ヤマトホテルにて座談會を催したが當日は列席者より種々突込んだ質問あり、同男は該問な知識を傾けてこれに答へ有意義な會合であつた、本文は同日の質問應答中の主なるものを要約したものである、なほ當日の出席者は左のごとし

大藏公望男、實性確成氏、栃內壬五郎氏、阿部幸兵衞氏、寺田虎次郎氏、西片朝三氏、小倉鐸二氏、難波勝治氏、楊井勇三氏、千葉豐治氏、名村寅雄氏、瓜谷長造氏ほか本社より松山社長、佐藤幹事、細野編輯局長、中村外交部長

農民運動の根本

【問】農民運動と軍の間には密接な關係があるやうに思はれるが如何

現今の農村運動の根本は農村自體の非常な疲弊から來たもので軍と直接の關係があるとは思へぬ、繭は此頃騰貴したが一時は三百六十圓に落ちた、米も一時は十四五圓であつた、生產費からいふと繭は五百五十圓、米は二十五圓が最低だといふから上記のやうな値下りをしては到底農村は立ち行く譯なく、現金五十錢持つてゐるものは金持ちの方だとさへいはれてゐるしかもこれが日本全體の狀態であるから、こゝに深刻な問題と化し具體的な運動も起るわけで、又それに同情するものも自然出るわけであるが、何といつても根本に農村窮乏の事實がなければ農村運動は起らない

農村更生策效果

【問】農村更生策の效果如何

さきの時局匡救議會では二億六千萬圓の匡救豫算を組んだが、その內一億八千萬圓は農村に關係ある費用であつた、しかしてその使用の方法は、たゞで金をやるわけにも行かぬから各村で必要不必要に拘らず土木事業を起して村民にその勞銀を渡すといふ方法をとつた、しかしこれで農村問題を根本的に解決し得るとは政府自身も考へて居らず、單に焦眉の資金で、いづれ永久的な救濟策は今議會に提出される筈である

永久的な救濟策

【問】永久的な農村救濟策には如何なる方法があるか

今考へられてゐる方法としては全產米の專賣、各縣輸出米の專賣、價格公定の三つの方法がある、このうちのどれが一番よいかは色々議論のあるところであるが、政府も六十四議會には何らか米穀對策を出すことを約束してゐるから、このうちのどれかゞ提案されることだと思ふ、しかし私は農村自身を合理化することがより根本的だと思ふ、現在日本の一萬二、三千の農村中、模範村といはれてゐる所は、悉く村內に中心人物が居りそれを中心として共同經營が行はれてゐる、故に今後はどうしても農民が個々別々に農事經營をやめて冗費を省き一村一部落の共同經

匡救費と軍事費

【問】農村匡救費はやむを得ずとして明年度豫算中の軍事費が大き過ぎる點はないか

海軍からいへばアメリカは全艦隊を太平洋岸に集中して居り、陸軍からいへば滿洲問題を控へて居り又事變による消耗その他の補充も必要だし、新經驗に基く新武器も造らねばならぬ、しかし軍事費は單に軍事上の必要のみでなく小工業者救濟の意味を多分に含んで居り、どうせ造らねばならぬ武器ならば今日の不景氣の際造つてこれら悲境にある小工業者を救濟しやうといふことになつたのである、たゞ私としてはこの點を案じてゐる、卽ち日本の當面の金の窮途としては
一、時局匡救費
二、陸海軍々事費
三、滿洲に費ふもの
の三つであるが、貧乏な日本としてはこれを一緒に出來ぬ、さりとてこの滿洲に金を多く注ぎ込まればならぬ時に當つて、他の窮途に喰はれてこの方に多くを割くことが出來ぬのは甚だ遺憾である

時局匡救策是非

【問】政府の時局匡救策が却つて實際においては人民を苦しめる結果にならなかつたか

高橋藏相のインフレーション政策は井上前藏相のデフレーション政策の反動でいづれにせよ萬全の策でない、一旦インフレーションをやればあくまでそれで押し通さればならぬ危險がある、さりとてあの時デフレーションで押し通せたか、また若し押し通したらどんな結果となつたか、今後の事についても財政々策を如何にするかは何人も正確に斷言はできまい【寫眞は大藏男中心の會合】

「滿蒙の戰慄」休載

新興滿洲國地圖（オフセット半截型新聞二頁大）

本紙新年號附錄

この新興滿洲國地圖は最も新しきものにて地圖の下部に月曆を附して一年間の行事をも示し、之を一見すれば滿洲の地理、產業、鐵道の配置等一目瞭然、滿洲の硏究資料となす實用と裝飾を兼備せる實に好個の御家庭向用品として必ずや御期待に副ひ得る事を確信致します

昭和七年十一月　滿洲日報社

月極愛讀者に限り 無料贈呈

滿洲里札來諾爾から 第二次の引揚げ
非戰闘員と婦女子マ市到着
山崎領事は踏み留る

【ハルビン二十一日發】滿洲里第二次避難民邦人婦女子及び非戰闘員四十二名は二十一日午前八時無事マツエフスカヤに引揚げた

【ハルビン二十一日發】小松原委員長はソウエート領事の斡旋により滿洲里並に札來諾爾の婦女子非戰闘員救出交渉に成功滿洲里領事館並に監獄に拘禁中の邦人五十名中山崎領事以下館員松井署長以下警察官十四名及び宇野警備隊長小原特務機關長を除く三十四名と札來諾爾在住邦人六名が廿一日夜無事マツエフスカヤに到着した山崎領事以下館員の引揚げには蘇軍側も異存無き模樣であるが山崎領事は邦人全部が救出される迄最後の一人と運命を共にするとの悲壯な覺悟で侮辱を忍んで踏留まる決心をして居る一方小松原大佐以下交渉員は海拉爾その他の婦女子非戰闘員救出た闘る段取りを着々進めて居る

關內の義勇軍憤慨 近く一騷動起らん
中央政府は口だけの煽動で 軍用金支給せず

【營口二十二日發】二十日關內から營口に來た某派一要人の談によれば關內の義勇軍は學良から金も武器も支給がないので昨今では直接中央政府の援助を受くべく既に孫一民(第二十一路司令)王顯廷(第一路司令)孫冠英(第二路司令)は南京に赴いて中央政府に對し寒氣に向つて防寒服もなく義勇軍の窮狀を訴へて纒まつた軍用金を引出さんとしてゐるが中央政府では口先で激勵はするもの丶一向に物的援助をして吳れぬので三人共すごすごと引返して來たが、これを聞いた義勇軍は學良も中央政府も煽動する許りで少しも實際的援助をせぬに憤慨してゐる、又中央黨部も最近各地義勇軍代表と稱する徒輩がその窮狀を訴へ一儲けせんと押かけて來るので無統制な彼等の要求に手を燒き却て冷淡なる態度をとりつ丶あるため平津地方では近く義勇軍に多大の變化が起るだらうと一般は不安に驅られてゐる

熱河の馮占海軍 進退兩難に陷る
士氣沮喪し一部逃亡

【錦州二十二日發】埠新より錦州に來た支那要人の談によれば湯玉麟は馮占海の下に人を派しその他總ゆる手段をつくして馮占海を熱河省より追出すことに苦心してゐるが、これに對し馮占海は熱河を出ると直に日本軍に擊滅される恐れあるので內心頗る憂慮し手を代へ品を代へて熱河駐屯を湯玉麟に哀願してゐる、一方馮占海の軍隊はこの寒空に着るに衣なく食ふに食なく士氣大いに沮喪し既に一部は逃走を始めたものがある

佳木斯の匪首 枕を並べ戰死

【ハルビン二十二日發】佳木斯警備隊その後の調査によれば十七日の戰闘で敵の旅長王永及び團長汝郭並に同地方紅槍會總隊長吳國文は枕を並べて戰死したことが確實となつた、これがため部下の匪賊は大恐慌を來し全く支離滅裂となつた、吳國文の携帶せる佛像及び貴重品全部鹵獲され目下警備隊が保管中である

州內外對抗 劍道戰
メムバー交換

全滿劍客を網羅する劍道試合として大なる期待を以て迎へられて居る第四回州內外四段以上優勝爭霸戰は來る廿三日午前九時より大連道場に於いて行はれる、三段以下有段者團體爭霸戰終了後直に擧行するが二十一日午後メンバー交換の結果左の如く決定した

州內	州外
大將 五段 波多江知路	大將 五段 佐藤 重藏
副將 石橋 冽	副將 十川 彌市
同 安齋 多一	同 渡邊 行治
同 星野 仙藏	同 竹品 兼十
同 和田 晋	同 紫藤 茂巳
同 高野 慶壽	同 甲田 康介
同 中西 俊爾	同 野中 勝治
同 奧川金十郎	同 横山信太郎
同 高橋 二郎	同 山口 安男
四段 永芳繁太郎	同 淵田 兼光
同 赤塚 明男	同 黒田 吾一
同 熊本 正之	同 川又 清
同 竹下 榮治	四段 黒岩 盛高
同 菅原惠三郎	同 井上 義人
先鋒 畑中 申	同 先鋒 可兒 廉平
補缺	
五段 辻丸 靜雄	五段 守屋 剛二
同 柴田 末藏	同 柿崎 啓一
四段 橋 勇	四段 増田 六郎

又團體爭霸戰の東西兩組も抽籤の結果左の如し

◆東之部　營口武道奬勵會、奉天醫大、安東警察署、遼西劍友會、奉天醫大一組、鞍山體育協會、沙河口道場、若葉會二組、獅子高警察署、旅順警察署奉天道場一級、新京滿鐵道場、瓦房店道場、撫順體育協會、大連道場一組

◆西之部　旅順工大、四平街劍道部、奉天醫大二組、大連警察署武德會滿洲支部、若葉會一組、大連商業、遼陽體育協會、奉天道場二組、關東廳刑務所、滿洲國劍道團、撫順體育協會一組、大連道場二組

滿支の新事情を
調査に內藤順太郎氏が來滿

支那通として知られてゐる著述家內藤順太郎氏は廿二日入港香港丸で來連したが、對滿問題、對支問題につき大要左の如く語る

滿洲問題は今や全世界の視聽を集めてゐるがこれに對し內地では樂悲交々の觀方をしてゐる、しかしあの堂々たるメンバーさへ決定した方針の下に邁進する上別に慌てる必要はない、丁度支那の第一革命時代に桂さんが私に諭された言葉に、よろしく支那に志を有するものは支那本土を研究すべしと云はれたが、今それがヒシヒシと思ひあたる事がある、自分は今度は大連、奉天、新京に一兩日づ丶滯在して北平に向ひ更に南下して上海南京の支那側要人を訪ひ最近の支那事情を調査する、そして將來日滿提携が具體化すと共にとくに考へればならぬのは蔣介石や張學良の如き既成軍閥を離れた新しき支那に對し滿洲國はこれだけの關心を持ち又支那は滿洲國に對し如何なる態度をとるか同文同種のこの兩國の對立こそ見物だと信じる、その際自分は新しき情宜のもとにこの兩國が結ばれ更に日本もその間に介在して情誼をつくす必要がある更に滿洲國に奉職の日本人官吏によろしく今度の事件を一つの復興と見なし還元と見なし更に維新と見做す必要がある、例の蔣介石の藍衣社運動に對しては日本では二つの觀方をしてゐる、これが一つの時流となつて巧くに蔣がこれに掉さして完全に混亂の支那政局を救ふか又はこれに反して失敗に終るだらうとの二說がある

爲替安と銀高から 値上時代來る
市民の生活戰線異狀

對外爲替と銀高の影響を受けて諸物價一齊に暴騰し日常生活上非常な番狂はせを來してゐる矢先、いよいよ大連市內のタクシー料金が二割乃至三割の値上が斷行されるに決定、續いてカフエー、バー、料理店を初め大衆的な麵類まで値上氣運が釀成され大連飲食店聯合會では來る廿四日午後二時から臨時總會を開催、値上案を協議することゝなつたが、かくて日常生活必需品の次から次への騰貴にサラリーマンの生活上の不安は一層濃く色彩られて來た

贊否兩論の 飮食方面の値上
聯合會の總會で協議

爲替安で洋酒類は五割乃至六割の値上げ、銀高で料理原料の一齊暴騰を理由にカフエー、バー、普通料理店、麵類屋までが悲鳴を擧げ來る二十四日飮食店聯合會臨時總會開催の運びとなつた、飮食店殊に麵類の値上げは大衆的影響頗る大きいものがあるので、これが成行きを注目され、所轄警察署でも深甚の講究をめぐらしてゐるが大連市內の麵類は內地都市に比して從來から高價を叫ばれてゐる矢先とて相當異論あるべく豫想され、またカフエーの飮食料値上げの如きも普通飮食店より十割、十五割といふ法外な暴利を既にとつてゐるところだけにこのうへの値上げは問題視されてゐる

然し當業者中には値上反對を唱へてゐる向もあり、殊に最近カフエー、飮食店の新規營業者が續出し激しい競爭狀態を呈してゐる矢先とて今回の總會だけで値上案が纒まるかどうか疑問視されてゐる

人妻白裝束で ガス自殺
恐怖病から發作的に

市內武藏町六四番地宮下久太郎が廿一日午後五時三十分ごろ會社から歸宅したところ內部から錠が下り、異樣の瓦斯の臭がするので不審に思ひ戶を破つて屋內に入ると妻ツルエ(四七)が白裝束に正裝し寢床に瓦斯管を引いて自殺してゐるを發見

大連署司法係から中島部長、香取醫師出張、檢視したが既に死後三時間を經てをり蘇生しなかつた、枕許には隣家の田中氏に宛て「死後をよろしく」との簡單な遺書があつたのみで原因詳かでないが同女は一種の恐怖病に罹り常に「支那人が憑いてゐる」などと口走つてゐたので發作的自殺と見られてゐる

市內を五區に 新料金制度
二區を五十錢として タクシー二割値上げ

大連自動車營業組合では爲替安による車體、附屬品、ガソリン等の暴騰を理由に既報の如く現在の舊市內四十錢均一を五十錢に値上げし其他特別區域は二割乃至二割五分の値上げを決定、大連署に提出中であつたが

同署保安係ではこの機會にタクシー料金を合理的に改正することゝなり過般來四警察署保安主任及び組合役員が大連署に再三會合種々案を練つた結果

次の如き基準料金を定め二十一日附大連署を通じ關東廳に料金改正認可の申請手續きを執つた、卽ち大連市內を五區に分ち小崗子署前から譚家屯法院新廳舍前を通り革町を貫く一線を東西二部の中央線となし二區間を五十錢、三區間を八十錢、四、五兩區を一圓と定め、市外又は特別區域は從來の料金に二割增し値上げである

右の料金値上げに就いては大連四署保安係は勿論關東廳でも諒解してゐるので二十二日中には認可となるべき實施は本月末と見られる

奉天國際競馬の 權利取消と前途
滿洲國の法令發布を待つて 一切解決される模樣

さきに奉天に於ける國際競馬に絡む權利取消問題に就いて奔走中であつた前大分縣選出代議士羽田彥四郎氏は二十二日午前十時出帆はるぴん丸にて歸國の途についたが氏は語る

奉天國際競馬は前管理者から權利を讓受けて法人組織に依つて繼承したものであるが前任者に不純な點があつたのでその權利取消しに逢つた譯で今度その間の事情も關係各方面に說明した結果よく諒解はされましたが滿洲國政府が今度法令を發表しそれに依つて私の方の意見と一致すればよいが若しうまく行かなければ全く前途は暗黑である、兎も角私の方は無理をしたくないし新政府の法令が出るまで何も策動もしない、その結果認可されゝばもつと擴大して增資も圖り大規模にやる心算りでやればハルビン、新京、奉天、安東大連等で行ふ筈である、然し何れにしても現在は凡べてこの種のものを合同するか、統一した一機關の下にやるか、或は新政府自身がやるか未定で新法令の制定されるまでは何も云ひたくない

突如かゝる大勢の失業者を送り還した上海總領事館の處置を遺憾としてゐる

お家騷動を 法院長調停

市內西公園町資產家川村家のお家騷動は既報の如く故義郎氏實弟篤三氏側から申請した假處分を執行假差押へは未亡人側から供託金を積んで一時中止されたが、其後森本地方法院長は和解調停に立ち二十二日午前十時から双方辯護士及び川村家親族を院長室に招致し和解の話を進めてゐる

大正蝦が豊漁

渤海、黃海一帶に亘りトロール漁撈に從事中であつたトロール船中慶南、宇品、武藏の各船は廿二日相次いで來港、石炭、氷を補給したが、今度は大正蝦の漁獲が素晴らしい內地と關東州との協定で大連の人達の口には入らずそれ等の漁獲物は一纒めにしてすべて日本に持ち歸る

敎導隊へ入る

駐滿各部隊から選拔された下士官候補者〇〇名は今回敎導隊に入るべく荒川六郎曹長引率の下に二十二日午前十時出帆はるぴん丸にて內地へ向つたが埠頭にはこれ等勇士の凱旋並びに光榮の前途を祝福する見送りで一入賑はつた

留學生の打合

滿支留學生を引受けて一切の世話をせる東京東亞高等豫備學校の庶務課長城慶治氏は二十二日午前八時半入港ほんこん丸にて來連したが今回同氏の來滿は私用を兼ねてはゐるが將來滿洲國留學生の渡日に就いてこの間の打合せをも行ふ豫定であると

各部對抗競射
滿鐵小銃大會

滿鐵運動會射擊部では二十三日午前九時より市內春日池畔大連市民射擊會射場に於て本年度最終の小銃競點射擊大會を開催するが、特に安藤要塞司令官賞、林滿鐵總裁賞爭霸の各部色別對抗競點射擊を加へることゝなり非常な興味を以て迎へられて居る

鮮人團代表者 關東廳に嘆願

既報、上海におけるストライキの犧牲者となつて總領事館から送還されて來た鮮人四十六名は大連署にすがりついて何んとか身の振り方をつけやうとしてゐるが、突如のことで同署でも持て餘し、一行は所持金もなく寵城も出來ぬ有樣で一刻も早く生活の道を講ずる必要から代表者黃昌秀、鄭曉濂の兩名は二十二日關東廳に赴き、就職斡旋方を歎願したなほ關東廳では何等の通知なく

大連神社の新嘗祭

新嘗祭の大連神社は例年の通り永井大連民政署長幣帛供進使として參向、小川大連市長、林滿鐵總裁を初め氏子役員等參列の上午前十時より大祭式に依り新嘗祭典を執行する

先づ健康診斷の 趣旨がいよいよ徹底
明日戶外デー

健康週間

第二回全滿健康週間は全市民の多大なる關心神に日を逐ふて盛大となり、大連市內のみに於ても約六十軒の醫院に配布した三十枚乃至五十枚の處方箋は二十日過ぎまでにすつかり出切つて、本社事業部へは續々追加申し込みが來る有樣で從つて市內加盟藥局に於ても日々多くの無料投藥を行つてゐる、かくて健康診斷は全市醫家諸氏の熱心なる努力と市民の理解によつて治療よりも先づ豫防診斷の徹底せる趣旨により逐日受診者の激增を見つゝあるが、この健康週間も餘すところ僅かに二日となつた、殊に二十三日は新嘗祭々日で午後よりは電氣遊園に於て戶外デーが催されるが、この一日を一層有意義ならしめるため午前中は健康診斷を受け、午後は電園戶外デーに參加されることを希望して止まぬ、なほ二十三日は市內各醫院は午前十時より正午まで、旅順醫院並びに大連醫院、聖愛醫院は休み、赤十字病院は午前九時より十一時までゝあるから、診斷希望者は是非ともこの時間中に受診されたし

周水子派出所

瀟ぐましい住民の献金によつて見事竣工した周水子警察官派出所落成式は廿三日午前十時から移廳式を兼ねて擧行される

小春日和の戶外へ　電氣遊園所見

天氣豫報　二十三日
西の風(晴)
滿潮(午前五時十五分 午後六時十分)
干潮(午前十一時五十五分 午後—)

各地氣溫　二十二日午前十一時
大連 一四　奉天 一三
旅順 一五　新京 一三
營口 一三　…… 九

けふの小洋相場(正午)
金百圓は一一九圓六〇錢

父北川芳洲儀豫て病氣の處療養不相叶昨二十一日午後十一時死去致候間御通知に代へ此段謹告仕候
追て葬儀は二十三日午後二時途中行列を廢し於明照寺相營申候
十一月二十二日
大連市平和臺一番地
男 內藤亮輔
親戚 津田武豐
總代 橫井謙人
友人 末綱介
總代 中村備胖
北川電氣工務所員一同

當組合長北川電氣工務所主北川芳洲殿昨二十一日午後十一時御逝去相成候間此段謹告候也
十一月二十二日
大連電氣工事組合

會葬御禮
嗣子 藤富傳三郎
親戚總代 宮田甚太郎

國難日本刀 (162)

高桑義生作　京極佳夕畫

風雲けはし (九)

蟠龍丸は眞靑な濤をけつて、走つてゐた。蒸汽船である。煙を吐く黑船が浦賀に渡來してから、十年後の今日、幕府にもかういふ御用船が出來たのである。風はないが、船脚はすべるやうに早い。

まごろむやうな午後の太陽が、濤にきらめいてゐる。

その甲板に、おだやかな日光を浴びて、四人の、立派な服裝の武士が、椅子によつて語つてゐた。老中格小笠原圖書頭長行、勘定奉行小栗上野介忠順（前名又一）軍艦奉行勝安房守安芳、それに傍本淡路守。

ほがらかな海上であるのに、四人の顏は、案外に憂鬱だつた。わづかに勝の面貌だけが、つれにかはらぬ覇氣と、熱情にかゞやいてゐるばかりだ。

かれらは横濱の實情を視察して海路を江戶にもどるのだつた。淡路守はその案内役兼說明係な本は

到着も両日の間であらう。よしなき策を行ふ者の無謀の行動こそは國をあやまつものぢや。たとへ勅諚たりとも、國家の利害得失のためには、したがひ奉ることは出來ぬ。尊攘浪士、これをあやつる長藩、かれらの暴擧を、處置せねばならん」

と圖書頭はいつた。

「御尤もな仰せでございます。長藩といひ、薩藩といひ、國家を毒する獅子身中の蟲、今日にして彼等をおさへれば、國家百年の悔をのこすでありませう」

と上野介は言葉をあはせた。

「外には和平を主とし、內には國をさわがす徒輩を掃蕩せねばならぬ。今は屈辱も忍ばねばならぬ。財用乏しき幕府において、莫大の償金はじつに痛手ぢやが、まことに背に腹はかへられぬ道理ぢや。

一方、事に乘じて騷擾を起さうとする不逞の輩――その勢力侮りがたいものがある。御身の申さるゝすことである。――と考へてゐるのだつた。

勝安房はだまつてゐた。かれは眈々たる幕府の前途に心を暗くしてはゐるが、同時に澎湃として寄する時勢の動きを感ぜずにはゐられないのだ。

「淡路殿」

と長行はいつた。

「銃器彈藥買受の件は、澁滯なく取運んだであらうの？」

つた。

「要するに、問題は、イギリスの態度ぢやな」

と、長行はいつた。

「左樣でございます。第二東禪寺事件、生麥の事變、イギリスの態度は最も强化して居ります。恐らく莫大の償金を要求し、もし容れなければ、一戰を辭せぬ、英公使ニールの態度は、威嚇ではございませぬな」

と勝も憂色を帶びた。

「さうぢや。戰は出來ん。結局かれの要求を容る、ほかはあるまい。が、その金額が問題ぢやな」

と上野介にいふと、小栗は

「左樣、百萬兩を下りますまい」

「大變をしてくれたな。フランスもけつして幕府の味方ではない。先頃のロシヤ人の警告もまんざらではないやうな――もし果して英佛聯合して、邦國にせまる事になれば、ゆゝしき大事ぢや。日本國は第二の支那となるであらう。如何にもしてこの難局を切りぬけたいものぢや、幕府のためではない日本國それ自身のために――。尊王の佐幕のと――一國內の爭ひどころではないのぢや。日本が攘夷するかどうかぢや。京都においては、攘夷實行の勅諚が發せられたさうな。勅使は東下の路にある。

通り、今日只今……」

「何よりの急務と存じます。大事をあやまつものは彼等でござる。再び故井伊掃部殿の英斷が、必要の秋ではございますまいか」

上野介は純粹な德川武士である。井伊大老の武斷政治は失敗したが、或はかへつて反動的結果をよび起したかも知れぬが、頽勢の幕府を救ふ道は、結局そのほかにはない。要するに幕府の威力を示

場取り殺到し 物凄い人氣

今夜から大連劇場で開催の 大連シャンソン發表會

大檢藝妓オンパレードの大檢女紅場並に本社主催の「大檢秋の踊り」大連シャンソン發表會は愈々今夜六時から大連劇場にて第一夜の蓋をあけるが、長唄素囃子、淸元舞踊、常磐津舞踊、小唄舞踊、新舞踊、レダユウ等大檢藝妓の技藝オンパレードが果然人氣を呼び更に本社懸賞募集當選歌「大連シャンソン」及び「大連行進曲」の振付發表が興味を煽つて素晴らしい前景氣で早くも廿一日より場取りが殺到し物凄い盛況振りが豫想されてゐるから今夜は開場六時であるが、滿員にならぬうち本紙刷込みの優待券を持參してなるべく早く來場されたい【寫眞は大連シャンソン】

東京カフエーにマネキン女優を世話してゐる日本映畫界の名物男玉潤氏が電報を飛ばして曰く▲ニホンハリウツドツバキヒメトーアキネマスタータカギトツコトイシテリマツモトウスリーマルニノツタ▲電報を受けとつたトタンに何がなんだか玉潤氏の面目が躍如とし過ぎて解釋がつかぬが▲兎に角東亞にゐた女優某とインテリ女給某が來連するといふ宣傳であることは解るデスが、一切は廿四日にうすりい丸が着かれば解決せぬデス▲この續々來連する女性映畫人を迎へて面白くなりさうなのは映畫人協會の第一回總會【カット は日活館に特別出演してゐる中村聲波氏】

大連觀世會月次會

大連觀世會では來る二十二日午後六時から月次會を開くが番組左の如し

▲番組　小袖曾我、班女、松風　飛久、熊坂▲連吟　玉葛、淸經　三輪▲獨吟　百萬、紅葉狩、賴政、勸進帳、鐵輪▲仕舞　三輪　玉葛、附祝言

◇◇靴屋の大將◇◇

「陽氣な巴里ッ子」でお馴染の愛嬌者ミルトンの主演喜劇で朗らかに唄つてフアンを笑殺してゐる面白いパテー・ナタン社特作發聲映畫（常盤座上映中）

大連シャンソン發表會

讀者優待割引券

この券持參者に限り一圓に割引

主催　大檢女紅場　滿洲日報社

本社特選 新棋戰 (其二)

平手　先　四段△塚田正夫　四段▲市川一郎

一　二　三　四　五　六　七　八　九

【圖は五四歩迄の局面】

塚田氏　持駒ナシ

市川氏　持駒ナシ

△六八玉　▲七二玉
△七八玉　▲六二銀
△九六歩　▲九四歩
△六八銀　▲七四歩
△一六歩　▲一四歩
△五七銀右　▲六四歩
△四六歩　▲六三銀
△二六飛　▲五二金左

累計三十二手

【土居八段講評】 市川君の六三銀は普通の型を避け新しい試みであらうも目下六、七兩筋の歩を突き出し位の維持してある局面に對してその必要はない、五三銀、六六歩、四二角と退きそして六三金の構へにする方が形が好い塚田君も急いで二六飛と上る必要はない、直ちに六六歩、五二金左六七銀と指す處である。

【萩原六段解說】 市川氏の六二銀は八二玉と寄り七二銀の構へにするのは餘り玉の圍ひに捉はれて左翼の防備に遲れるので六三銀と指して模樣によつて五三銀と指す意味である、次に七四歩は位負けを避けることが初め四四歩と留めたこの持久戰の棋局には一層大切故七四歩、六四歩と指したのである、市川氏の六三銀は五三銀と上ると後に敵に四五歩と攻められる懼れがあるので六三銀と上つて變化を試みたのである。

滿洲日報

十九國委員會の形勢
一月に特別政治委員會を開き 米露の代表も招請か

【ジュネーヴ二十一日發】廿三日の再開理事會は討議をあつさり片づけその後は十九國委員會に移されるものと信ぜられてゐる、**十九國委員會は廿八日頃**であるが、同委員會は意見二分し急進派の小國筋は即時總會を開き滿洲國承認拒絶決議を可決せよと騒いでゐるが、大國側は即時總會召集に反對してゐる、而して**大勢は小國筋が多數を制する懸念尠からず**、この調子ではクリスマス前に解決に達し得ず、**一月に入り特別政治委員會を開き米露招請とならう**と見られる、聯盟としては**極東に利害**なき小國の主張する對日經濟的、軍事的制裁を如何に阻止して、大國の意見に合致させるかに苦心してゐる、從つてこの際聯盟は日本に政變が起つて自由主義的後繼內閣となればよいと淡き希望をかけてゐる、以上の形勢から見ても**日本が極東の覇たるや否やを極める第一戰は日本の勝利**と見られる

滿洲承認の私的勸告
聯盟側漸く開眼の兆

【ジュネーヴ二十一日發】松岡代表の演說で日本の牢固たる決意を知つた聯盟側は滿洲國の存在を無視する極東問題解決は到底不可能と認め非常な困惑に陷つた、支那代表顧維鈞が「日本の不法侵略」を頻りに攻擊し滿洲問題の根本的解決は在滿日本軍の撤收を先とすなどいつてゐるが聯盟も斯くの如きことは全く默殺し會議後の私的會見でも松岡代表の各國に對する滿洲承認勸告を受けてゐる

松岡代表 佛代表と會見

【ジュネーヴ二十一日發】松岡代表は午後七時から佛陸相ボンクール氏と懇談し極東平和維持策に就き大いに共鳴を得た模樣である、松岡代表は廿二日獨代表ノイラート男、伊代表アロウジ男、英外相サイモン氏等を順次訪問することに打合せが成つた

各國代表を訪問

【ジュネーヴ二十一日發】各國代表は我が意見書と二十一日の理事會に於ける日支兩國代表の演說を研究した上多角的私的會議を行ひ局面打開を試み若し成らずば來週早々問題を總會に廻附し理事會としての責任を廻避せんとの策に出る形勢あり松岡代表は二十二日は早朝から各國代表を個別的に訪問し

一、顧維鈞の演說は事實を枉げ日本を譏りたるのみ
二、理事會が報告書と意見書との二大材料を手にし乍ら審議半ばに總會に移す事に反對す

との二點を力說し日本の主張のみが極東平和の一途なりと强調するはずである

大國代表 頻に奔走

【ジュネーヴ二十一日發】次回理事會は廿三日午後三時半開會と決したが、議長や英佛其他大國筋の肚ではそれ迄の間に調查團委員や關係國巨頭と往來し、次の理事會が水掛論的討議に終るを防ぎ實質的進展を齎さんとする意向らしい

遷延を計れ 支那代表に訓電

【東京二十二日發】某所着電によれば國民政府外交部は顧惠慶に對し二十日理事會劈頭米露の參加を提議すべしと訓電し且つ左の如く附言した

一、日本は必ず反對すべきにつきその橫暴頑迷を暴露し日本を興奮せしめて會議遷延をはかれ
二、弱小國家に連絡し强國壓制の觀念を煽動すべし

關東軍の軍情を奏上

【東京廿二日發】關東軍小磯參謀長は廿二日午後一時半參內 天皇陛下に拜謁仰付けられ關東軍々情を奏上した

外交委員會 長文の訓電

【南京二十一日發】帝國政府の意見書發表に對し國民政府は本日午後三時より臨時特別外交委員會を開き對策協議の上、直にジュネーヴの代表部に長文の訓電を發送した

既定方針にて應酬 宋子文の意見

【南京廿一日發】宋子文は聯盟會議と共に外交委員會開催のため今朝十一時上海より飛行機で來京したが、聯盟對策につき左の如く語る

國民政府の聯盟對策は既定方針に從ひ代表部をして應酬せしむると共に臨機應變の措置を講ずべく代表部より請訓あり次第特別外交委員會を開き方針を決定する筈である

萬事は聯盟の審判に待つ
南京外交部の豪語

【南京廿一日發】日本政府の意見書に對し國民政府外交部當局は記者に對し左の如く豪語した

リットン報告書は第三者の公平なる批評であつて、日本が兎や角いふのは悲鳴をあげてゐるのに等しい、日貨排斥運動を國民政府の使嗾に依ると爲すは支那の政治組織に對する認識不足で排日運動並に第三章滿洲國の最後の項で述べられた諸事項は日本の侵略行動を背景として發生したものである、九・一八事件及び其後滿洲における日本の軍事行動が滿洲を侵略せんとする計畫に基くことは世界の等しく認むるところであり、新國家を滿洲人民の自發的獨立運動の結果なりとする日本の自己判定は恐らくジュネーヴでは通用すまい、要するに日本の意見書が物をいふか支那側の反駁が肯定されるか、その時機は迫つてゐる萬事は聯盟の審判を俟つのみだ

獨逸各紙批評

【ベルリン廿一日發】日本のリットン報告拒否滿洲問題の決定に多大の重壓を加へんとする獨紙の批評左の如し

▲フォルウエーツ紙
▲ドイッチエ・タゲス・ツアイツング紙 意見書の述べる日本の立場は嘗て獨逸首相ホルウイツヒが「必要の前に法律なし」と述べた言葉を最高點に引上げたものである
▲ベルゼンアイツング紙 日本の意見書は聯盟に對する峻嚴なる拒絕を意味する

滿洲問題に對する 米の輿論對立
大學兩教授の論爭

昨年九月十八日の事件勃發以來世界の輿論は囂々として日支兩國の行動に集められ十二月十日の國際聯盟理事會において調查團を組織し滿洲における紛爭の諸原因調查並にこれが將來の解決方法についての研究を爲し、日支兩國の問題に貢獻せんとする所あり、本年十月二日愈々これが內容發表されアメリカにおいては國務長官スチムソン氏の東洋政策と調查團にマッコイ將軍を加へた關係上常にこの報告書を支持するが如き態度を持してゐるが本月十五日オハイオ州コロンバス市においてなされたマッコイ將軍顧問ブレックス教授とケンタッキー大學クライブ教授との論爭は滿洲問題に對するアメリカ輿論兩立とも見られ非常に注目されてゐる、因にクライブ教授は滿洲問題の研究者であるが、その大要を擧ぐれば左の如くである

日本の行動は自衞上當然 クライブ教授主張

滿洲問題勃發に當り世界各國何れも日本を平和諸條約の破壞者なりと責め、アメリカの學者中にはリットン報告書完成せざる前に共同しボイコットをなすべしとの極端なる議論をなすものさへありたるが、平和諸條約なるものは世界各國が衷心よりこれを遵奉する意思ありや否や疑問なり、平和諸條約あるにも拘らず各國の軍備は益々增加しつゝあり、又各國の軍縮提案を檢討するに、何れも自國に比し相手國の軍備を縮小せしむるを目標としつゝあり、換言すれば何れの國にも平和條約の精神に相反する行爲を現實に行ひつゝあり、この意見よりせば英米佛何れも日本と同一の地位にあり、若しこれ等をして日本の立場に立たしめば恐らく日本と同樣の行爲に出づべし、自衞權と安全權とは楯の兩面の如きものにして、ある國が安全權を脅やかさるゝ場合は卽ち自衞の行爲に出る場合なり日本は對內的に人口過剩の壓迫强く、對外國にはロシア、アメリカ、支那の壓迫を感ずる、特に厄介なる支那を隣邦とする日本の特殊困難なる狀態はアメリカ大陸に安穩なる生活をなすアメリカ國民の想像し難きところにして、近年支那が革命外交を採用せしより一九二五年英支紛爭、一九二七年英米の南京攻擊あり、一九二九年露支線紛爭あり、一九三一年日支紛爭において日本は偶々根本的問題解決を目標とせる點において各國の處置と異るのみ、日本は支那を國家に非ずとなし、國內混亂狀態に在ることゝ、匪賊橫行の狀況、政府がボイコットを使嗾せることなどを指摘せる點は一々リットン報告の指摘するところなり、各國は徒らに輿論を煽り實質的に平和機關を强むることには少しも貢獻して居らず、安全の保障なくして平和政策の自立を期待し難し

リットン報告は日支協調を誘致 ブレックス教授主張

リットン報告書全體の基調は日支の協調を誘致せんとするものである、卽ち滿洲問題に關する日支雙方の見解は根本的に相異し日本は之を其の生命線なりと稱し支那はその國土の一部とし、日本は平和諸條約を無視して滿洲を侵略せるものとし、リットン調查員は公平なる立場より事態の眞相を調查し平和的解決を齎すに努力せるものなるが、報告書未だ完成せざるに當り日本は滿洲を承認しこゝにおいて日本は條約に違反して滿洲國を創設し而して之を承認したりとの非難も起り益々事態を困難ならしめたり、目下の問題は日本が右報告を拒絕したる場合新國家の將來は果して如何になるか之に關し

一、支那は結局既成事實を承認するに至る
二、第二のアルサス、ローレンとして永く東亞の禍根たるべし

との二樣の見方がある、抑々滿洲國問題は日支間の問題といふより寧ろ全世界の問題で平和に關する各種條約效力問題及び世界の平和に對する脅威をも包含する、滿洲國の基礎において日支友好關係の見込なく、これに反しリットン報告の基礎においては日支協調樹立の見込大いにあり【新京電話】

わが松岡代表の雄辯と氣力
本年八十餘歲の母堂の鞭撻

ジュネーヴの檜舞臺で活躍してゐる我等の全權松岡洋右氏は壽府へ出發に際して本年八十有餘歲の老母堂を見舞ひ悲壯なる決意を告げた、孝心厚き松岡氏は上海へ使する際も老母堂に決死の首途を告げて出發したのである

◇

上海事變の最後に無冠の外交官として停戰交涉を始めるといふ時に時の外相芳澤謙吉氏が極めて簡單に

松岡君一つ上海迄行つて欲しい

との內交涉があつた、其時松岡氏は暫く沈思默考し

さう輕々に行くことはできない一晚考へさせて貰ひたい

と回答した、その翌日松岡氏は芳澤外相を訪問

實は君、これは實際重大なる使命だよ

と切り出した、芳澤外相は「さう重大なのか」といつた顏つきをすると松岡氏は

上海行は僕の生死の岐れ目だそれは今茲に和せんとするといへば承知しない連中が多い、强いてやれば必ず僕は便衣隊や何かのために暗殺されないが、寧ろ危い相手は他にあらう、それに僕には八十餘歲の老母がゐる勿論公私は別だ、私心は僕の言ふ筋合ちやない、親友だから話すが

とその重大なる所以を諄々として說いたので、判りの早い芳澤外相も合點したとのこと

◇

それから曾て太平洋會議が京都で開催された時、滿洲問題で事每に反對した支那代表を向ふに廻して、堂々と正義の論陣に日本と滿洲の關係を說き議長のイギリス人を驚かしたが、その英人議長は後で某氏に曰く

僕も永い間イギリスで議長を勤めて來たが、ミスター松岡の辯說を四十分あまりに亘つて聞いたあの雄辯にして正々堂々たる議論は恐らく英米人にもあるまい

と感嘆したさうだ、松岡氏にいはすると

僕一個人ではなかつたやうな氣がする、僕は畏多いが明治大帝を尊崇してゐるので、或は大帝がさういはしめられたやうな氣がした、考へない論理が自然に湧いて來たのだから

更にジュネーヴでの我等の全權松岡氏のバックには八十有餘歲の母堂が在つて全權の氣力を鞭撻してゐることだ、しかも七千萬同胞の信賴と滿洲國三千萬民衆の期待が繫がつてゐるのである(寫眞は松岡氏)

リットン報告の誤謬を指摘
フランス兩新聞論評

十四日のフランス、デバー紙掲載論說に曰く

リットン報告は奉天事件以來の日本の行動を以て正當防衞にあらずとなしたることに重大責任を負ふものといふべく吾人は調查團が之により事態を惡化したりとの非難を受くることなからんことを希望す、弱き相手方の誤りなり、支那が哀れなる小羊の態を裝へば極東に利害關係少き國は直ちに之に同情する實情にて、聯盟は弱國の我儘を是認する機關となれり、調查團は日支事件の根柢には常に支那側の條約無視乃至我儘あることを明かにしたるも支那側は憐れなる小羊なりといふだけにて事は濟めり、調查團はボイコットは國民黨の組織統制にかゝることを認むるも同黨と南京政府との關係につき裁斷を下すことを躊躇せり、優柔不斷の調查團は「滿洲國は明かに支那なり」と斷言するが、兩者の關係は滿洲王朝が支那を支配したりといふ一事にかゝるだけにて學良の易幟が兩者を結びたりとは認め能はず

またエスカラ紙は曰く

清朝倒れたる後は兩者の結合關係說明に形式を要したるも右形式を求むることなかりきと述べ居れり、調查團は滿洲國獨立に關し新國家要人の誠意を疑ひ居れるも、右にさきだち何故に學良易幟の價値を疑はざるや滿洲には二千四百萬の支那人ありといふものあるも、報告には日本の開發なくんば斯く多數の支那人が集らざりしならんと述べ、また他方支那人民の無統一を論じ居るを見れば、何故滿洲が明かに支那なりやを解するに苦しむ、況んや報告は獨立を滿洲に與ふべきことを勸告し居るにおいておや、結局唯一の解決案は報告のいふが如く過去を論ぜず將來の建設を議するにあるべく右建設案の絕對條件は報告中の解決條件第九において明かにせられ、右勸告にして解決條件第七の提案する自治國の設立は鞏固なる中央政府の設立を前提とする處、斯かる政府の設立は當分望みなきのみならず、他方原狀回復を不可能となし居るを以て、調查團は結局獨立の正當性については留保をなすも既成事實には反對する能はずとなすもあるべく、其日支間平和關係回復に關する忠言が實行不可能なりといふべし、要するに聯盟が極東において從來よりも更に複雜なる事態を生ぜざらしめんとすれば、現實に卽し充分愼重に事を運ばざるべからず【新京電話】

佛評論家所見

【パリ廿二日發】本日のエコー・ド・パリ紙は外交評論家ペルティナックス氏の左の如き評論を載せてゐる

矛盾撞着に充滿してゐるリットン報告書に對し理事會で日本が反駁抗辯したことは有效であつた、これにより支那は組織なき國家であり共產主義の跳梁する國たることを日本が强調したことは又正しい、日本代表が萬一の場合には總會退場し惹いては聯盟脫退の權能を與へられ居るは明白なり此點ドラモンド氏を始め聯盟首腦部は大いに脅威を感じてゐる

健康週間 笑へ働け朗かに

山本內相讓步し 土木費問題解決す
險惡な雲行拂拭さる

【東京廿二日發】土木事業費を繞り三土鐵相の强硬態度、これを支持する鳩山、南兩相並に政友會の强硬意見から山本內相等の間に正面衝突の危機さへ孕み廿二日に持越されたがこの問題齋藤首相は午前九時三十五分三土鐵相と會見したところ三土鐵相の意見强硬なるため齋藤首相は午前十時半山本內相と會見意見を質し次いで高橋藏相を引入れ齋藤、山本、高橋、三土各相鼎座最後の協議に入つたところ山本內相は非常時內閣を攪亂するを好まず依つて內務の方針を變更し圓滿解決を圖ることに讓步した、依つて午前十一時閣議を開き山本內相より

土木事業豫算は圓滿解決したい考へから目下內務省で調查中であるため本日は議題とせず次回閣議で決定されたい

と述べ各閣僚も承認し結局本日の閣議で問題とならなかつた、山本內相の讓步は齋藤首相、高橋藏相の懇請によるもので土木事業は時局匡救事業として昭和九年一先づ打切り十年以降はその場合に至り新規事業として再要求とする妥協案を以て閣議の決定を求むると見られる、尙次回閣議は二十四日となる筈

熊谷總務 首相を訪問

【東京二十二日發】政友會總務熊谷巖氏は二十二日午前九時十分齋藤首相を訪ひ意嚮を質したる後三土鐵相と會談した

定例閣議々事

【東京二十二日發】二十二日の定例閣議は午前十一時開會、內田外相より國際聯盟理事會の情況を報告し

聯盟理事會は決定を避けて總會に解決を移さんとする氣配が濃厚である、斯かる場合小國側が入つて相當面倒となる恐れはある

と述べ荒木陸相より滿洲方面匪賊討伐情況を報告し

滿洲國成立當時の匪賊數は二十一萬あつたが、その後討伐歸順等あり現在北滿四萬、東方三萬、熱河二萬七千、奉天附近二萬一千、計約十一萬八千位となつた最近は奉天附近の匪賊中歸順するもの多く善良なるは歸農せしめてゐる

と述べ、小山法相から神戶のピストル密輸入事件を報告後、內地人臺灣人間の結婚を認むる共婚法及び左の人事を決定し零時散會した

特命全權公使　來栖三郎

任通商局長(一)
通商局長　武富濟
任大使館參事官米國在勤被仰付

日本新聞協會 祝賀會第二日

【東京二十二日發】日本新聞協會創立二十年記念祝賀會は二十二日折柄の秋晴に惠まれて、その第二日に入つた、この日特に許されて會員は午前十時新宿御苑拜觀の榮に浴し、秋色深き御苑內を逍遙して正午退出、午後一時から首相官邸における齋藤首相の招待茶話會に臨み、齋藤首相の挨拶に對し清浦會長會員を代表して謝辭を述べ出席の各閣僚と懇談に時を過ごし午後三時首相官邸を辭去し午後三時半から日本工業倶樂部、日本經濟聯盟會、東京商工會議所聯合主催にて歌舞伎座に招待され團十郎追善興行を觀劇した

總裁と幹事長

【東京二十二日發】政友會山口幹事長は二十二日午前九時半鈴木總裁を訪問し時局對策を協議した

吳淞砲臺修理

【上海廿一日發】支那側は最近停戰協定に反むき密に吳淞砲臺を修理し二〇サンチ砲十數門を搬入した形跡ありわが當局は眞相をたしかめつゝあり實證あり次第共同委員會立會調查を要求する筈

事變功勞社員の功績調查をいそぐ
鐵道部だけ一萬七千名

滿鐵々道部では連日午後十時ごろまで係員居殘りで軍部に申請する今次事變功勞社員の功績調查を急いでゐるが廿四日いよ〳〵村上理事が上京することゝなつたのでこれ等功勞社員のうち佐官に準ぜられる月俸二百圓以上の參事技師八十名全部及び、尉官に準ぜられる月俸百二十圓以上の社員四百三十名の一部の功績調查につき最後の決定を與へる第一回部內課長會議を廿二日午前九時卅分から部長室で開いたが、殆どぶつ通しで午後六時二十分まで開會漸く散會した、而して白井庶務課長は廿三日の祭日も部長室において殘部の功績社員の調查の結果を村上理事に說明することゝなつてゐるが各現場および本社各課から鐵道部庶務課に申告された全鐵道部功勞社員は日本人約一萬一千、滿洲國人約六千計一萬七千名の多數に上つてをり申告者全員の査定を終るには今後なほ一週間を要する豫定である、なほ功績社員の調查にはそれ〴〵功績の程度によつて等級が附されて居り、卽ち全功績社員を勳功(甲乙丙丁)勳勞(甲乙丙丁)功勞(甲乙丙)勞(甲乙)の十三等級に別つて查定申請することになつてゐる、右につき白井庶務課長は語る

鐵道部から總務部に功績社員を申告、總務部で各部全部を纏めて軍部に提出することになつてゐるが、大體一萬七千名全部を總務部に申告することにならう何分問題が非常に重大であり、殊に各功績によつて定められる等級に最後の決定を與へることでもあるのだから愼重に調查を進めねばならず、また本當に一番功績の大きかつたものは下士級に多いだから全部の查定を終るのには今後一週間は要するだらう

滿洲大豆 築島國際專務談

【東京特電二十二日發】國際運輸の築島專務は今朝上京、商工會議所の總會二十四日の國際通運の定時總會に出席や支社の事務打合せその他用務を果して二十七日西下大阪において所用を濟まして歸連の豫定である、同氏は語る

最近滿洲大豆が歐米方面に大量輸出されるやうになつたのは慶賀すべき現象で、この分でゆくと百三十萬噸位出ることにならう、おかげで滿鐵の貨物收入も增加し、國際運輸の業績も好轉してきた

粟の輸出減る

【京城特電二十一日發】十一月中旬滿洲粟の鮮內輸入高は千六百五十噸で前年の同期に比し約六百噸の減少を示してゐるがこれは[illegible]國際で粟の價格が割高のため

新嘗祭

本日は新嘗祭である。天皇が本年の新稻を食し召さるゝに就きて、先づ之れを天神地祇に奉らせられる御神事で、宮中神嘉殿に天皇御親祭あらせられる。稻は我國民食の主たるものであるから、我國政治の第一位は米に關する政策である。されば古來神嘗祭あり、內外神宮に新穀を奉獻して、其生產に神護を經たるを感謝し、更に將來の豐年を祈らせ給ふ。十一月二十三日主上御自ら新穀を食し召さるゝに就ても、一は民衆の苦勞を察し給ひ、一は天神地祇に加護の恩を謝し、將來の神護をも祈らせらるゝ爲めに、先づ新穀を神祇に奉獻あらせられる。後世祭政分るゝに及びて古代の米政策は宮中の御神事として殘り、實質の民食政策は政部に屬して漸次複雜になり、今日にては米の生產分配消費に關する政策は最も主要な政治問題になつてゐる。されば新嘗祭の如き御神事も、決して單なる御儀式にはあらず、民生政策の淵源たるを思ひ、此處に實際政治と密切な關係あるを知る可し。而して實際政治家之れを念頭に置くならば、米穀政策の講究及び實施に際して、極めて神聖なる意識を體して之れに處せねばならぬことを知るであらう。

松岡氏の初演說
我國の眞意を披瀝す

二十一日ジユネーヴに於ては我政府の意見書發表され、松岡代表は之れを骨子として、リツトン報告書の不當なる部分を反駁補正した。傳へらるゝ演說の要旨は簡略であるが、消息によれば論旨よく徹底し、其率直なる主張は、聽者一般に好印象を與へたといふ事である。恐らく我國の本意を十分に道破したものと思はれる。それが報告書の誤謬を指摘する外、我國の意思として殊に唱道した所を點檢して見るに、第一には、ボイコツトに關するものである。支那の對日ボイコツトの如きは、一時的のものでなく、教科書にまで入れて、永久的組織を作り、永久に日本を敵と爲すものである。我政府は曾つて之を武器に依らざる戰爭だと道破したのであつて、實は戰爭よりも、より多く國際關係を永久に惡化せしむるものである。而して世界和平人類調和の大本に背反するものである。故に武力を國策遂行の具に供することが禁ぜらるゝならば、此の種のボイコツトも禁ぜられねば不公平である。一方を禁じて一方を禁じない如きは、事實と人情とに適合しないものであつて、世界の和平に害毒を生ずるといふのが松岡代表の論旨である。此點は以前の事情を知るに必要なのみならず、將來の爲めにも、歐米人の頭によく注入しておく必要がある。

◇

第二に說明したのは、日本がボイコツトの如き實害と其他多くの侮辱とを受けながら、隱忍して國際聯盟にも訴へなかつた理由である。實際、ボイコツトの如きは明白に「各國間の良好なる了解を攪亂するもの」であつて、聯盟規約第十一條第二項に該當する。然るに我國が之れを聯盟に持出さなかつたのは何故かといふのは、歐米人の疑問と爲す所で、現にチエツコスロバキヤの代表は、曾つて此點に就きて日本政府に對する不滿の意を陳べてゐる。松岡代表は此點に關して、日本の國民的感情は、滿洲問題に關して、外國からの容喙を許さないのだと說明してゐる。

◇

此れは極めて率直な說明で、實に其通りなのである。實際一昨年來からの實情により知らるゝ如く、日本が此れ程に丁寧親切に說明しても、東洋の實情が歐米人に分明しない。此の實情を分明にしない人達が、事件に關係するならば、その人達は如何に法律の知識はあつても、外交術には長じてゐても、到底東洋の實情に卽して圓滿な解決をつけることは出來ない。のみならず却つて事件を紛糾せしむるばかりである。殊に西洋人が東洋の事情に對する場合には、西洋人間の問題を處理するとは異なりたる一種の偏見あるは、事實に於て免れざる所である。我國人が、國際裁判に全然信賴し能はざるも、日支直接交涉に歐米人の介入するを好まざるのも、根本原因が此處にあるのだ。

◇

第三には、日本は支那を永久に友邦と爲さんとするものであることを切言してゐるのを注意すべきである。日本は曾て日清戰爭を行つたが、之れは當時の政府の頑冥に對するものであつた。當時支那側でも、その人民は日本を敵視してはゐなかつた。今日に於て、日本が反省の相手としてゐるのは國民黨である。而して國民黨の掌中にある國民政府である。支那でも日本を永久の敵と爲すのは國民黨で、その國民ではない。此點に關して報告書は認識が十分でない。國民黨を支那の全部である如くに見て、日本と支那とは兩立すべからざる仇敵の間柄であると見るが如きは誤りである。我意見書にも此事は指摘してあるので、松岡代表も此點の誤解を解かんと努力してゐる。

◇

第四には松岡代表が、支那側は目下滿洲の匪賊を使嗾しつゝあることを指摘してゐるのを注意すべきだ。滿洲新國家が、民衆本位の新政により着々實効を收めつゝある際に、支那側が其治安を攪亂するのは實に許すべからざる人道の敵だ。自ら領土を治むる能はず、住民を塗炭の苦に陷れた。而して民衆の力により漸く自救の途が拓かれんとするに當りて、之れを却つて破壞せんとする如きは鐵面皮も甚しといふ可し、世界の平和を欲し、支那の治安を求むる聯盟が、若し之れに左袒せんとするならば、由々しき過誤といふ可きである。

◇

第五には、リツトン報告書が調査の材料を廣き範圍に採りたるはよいとしても、信ずべきを信ぜず、信ずべからざるを信じた態度の、不公平にして且つ不當なるを指摘したのを注意すべきだ。此事は我政府の意見書の結論にも陳べてあることで、如何にも調査團の態度が腑に落ちかねる。此事は充分に指摘して聯盟の代表各自の理解を求む可く、延いて世界各國の具眼者の正當な判斷に訴へねばならぬ。

司法制度の改善に日本の支援切望
渡日に際し 馮司法部總長聲明

廿三日午前九時「はと」にて新京發赴日の途につくことゝなつた馮司法部總長は離京に際し左のステートメントを發した

滿洲國成立以來我司法部は司法の嚴正なる運用實現のために司法權の獨立、司法制度の整備、司法豫算の統一編成、監獄の整備、司法豫算の統一編成、監獄の改良に關しあらゆる努力を續けて來た、余が司法部總長に就任以來その職責の重大なるを痛感して、かくの如く諸般の改善に鋭意精進しつゝあるのは、**司法の公正なる運用がわが滿洲國の基礎確立のために極めて重要緊切**なることを確信せるがためである、余が今次日本に赴きて司法狀況を視察し更に日本朝野の司法關係者と親しく協議懇談すべく志したのは廉潔にして嚴正なる點において世界に冠絕せりと稱せらるゝ司法官を有する先進國日本を模範として我司法界の改革向上に邁進すべく決意したるがために外ならず、日本朝野の有識者が吾人のこの微衷を汲み列國に先んじて**我國を承認したその同情と熱意とを向後長らく持續して心からなる共同と支援とを吾人に與へられんことを熱望**して已まない、新京を離れて陸路渡日するに際し所懷の一端を披瀝して日本の司法界に呼びかけ得るは余の最も欣幸とするところである【新京電話】

安東に保稅倉庫設置の必要迫る
戾稅問題の對策研究

從來保稅倉庫設置の必要を痛感してゐた安東は、舊軍閥の影響と一般的經濟情勢から輸入貨物倉庫をこれに使用して來たが一般荷主方面では遺憾の點とせず又一方滿鐵、稅關においても考慮を要するものありとされ、而も今や日滿貿易を初めとして經濟的情勢は日々隆盛を極め昨今の如きは特に異常なる盛況を呈して來た結果、最早

國境都市 安東に保稅倉庫の新設は愈々急を要することゝなつた、尤も滿鐵當局も事變一段落と共に今日あるを豫想し奉天、新京の保稅倉庫新設と同時に安東をもその案中に含んで思考されてゐたもの、四圍の事情から未だ實現せず、そのまゝ今日に至つたが本案は最近に至り再度計畫され過般滿鐵本社に於て之が基礎條件その他貨物集散關係等にわたつて詳細な調査が遂げられ滿鐵本社に建議された模樣であるが、現狀に鑑み近く實現の空氣濃厚と觀測されてゐる、何れにしても新設された曉は邦商の受ける利益は多大なるものあるが、玆に一考を要すべきは戾稅問題(一旦輸入稅を徵したものを更に輸出の時に拂戾す)が横はつてゐることで早晚これが

實施案は 關係各方面に提出さるべくその成果としてこゝに保稅倉庫あつて戾稅が實施されるとすれば保稅倉庫の實質的價値皆無に陷りはせぬかゞ問題である これは全滿に比類なく只安東あるのみと見られこの特殊的立場から研究される時相當纏れることと想像されてゐる、なほ安東市中商人側では萬一豫算等の關係から實現不可能の場合には商人側のみで新設しても良いと倉庫を切望してゐる【安東電話】

在滿人の眞劍に敬服
黑崎氏視察印象

先頃來滿以來日滿知友を訪問し歡談を遂げてゐた元京都府知事黑崎眞也氏は二十二日午前十時出帆はるびん丸にて歸國の途についたが出帆に際して語る

旅順、大連を始め奉天、新京等を廻つて古い友人を訪問し滿洲國の現狀を聞いたり舊交を溫めて來たが在滿の邦人、滿洲國人を問はず皆眞劍に非常な意氣込みであるのに敬服した。五年前にも來た事があるが當時と比べて奉天等も著しく變つてゐるのが目立つて僅か五年の間にも全く今昔の感に堪へぬものがある新京では溥儀執政や鄭總理にもお會ひしたが、私が關東廳にゐた頃、執政等の隱遁生活を知つて居り、當時を回顧して本當に夢のやうな氣がした、執政も種々と當時の話や今後の抱負に就いて語られたが實に立派なもので深く敬意を表した、私が滿洲國へ入る等といふ事は考へてもゐないし、また考へた處で私の考へだけで纏る事でもなし先づそんな事はない、今後年に一度位は來て滿洲國の成長して行く姿を見たいとは思つてゐる

奉天市政公署職制改正

奉天市政公署では市政の改革財政整理に鋭意努力すると共に署內職制改革をも計畫中であつたが今回その決定を見るに至り、從來總務、行政、衞生、財務、電工、敎育、秘書の七科を總務、財政、行政、電工の四科に綜合縮制し、之による過剩人員六十五名に對し二ケ月分の退職手當を支給して整理を斷行することゝなり、廿一日夫々申渡しをなした、新職制による各科長は左の如し

▲總務科長王東鐸▲政治科長張諒▲行政科長耿熙旭▲電工科長傅士審

なほ秘書は市長室に併合されることゝなつたが閻市長は語る

當然改革せねばならぬ事をしたまでゞある、行政、財政の整理が漸く終つたので玆に最後の職制改革を行つたのである【奉天電話】

滿洲國の度量衡統一

奉天省稅務監督署にては各縣の稅捐局に對し特產物の徵稅を規格統一する前提として計量を一定する旨を通牒し、實行せしめることになつた、度量衡制度の統一は滿洲國としては總ての點からいふも一日も早くこれを統一し施行せしめる必要がある、財政部としては既に該制度の根本案を起草したと【奉天電話】

投書歡迎　五十行以內

電鐵課長へお願　一夜學生

◇小生永年に亘つて通勤通學に一日四回づゝ貴社電車を利用してゐるものである、去る朝出勤の際切符を切らんとしたるも忘れたものか落したものか所持せず且折惡しく現金の持合せもなかつたが幸ひにも定期通學用切符(三枚が綴ぢ一枚に相當)を持ち合せたので其の旨話し三枚を以て代へて貰ひたき旨申し出でたがなければ下車し取りに歸れとのことだつた。

◇已むなく下車せんとした際一面識に過ぎぬが知人が乘車されたのを幸ひ一枚借受けて遲なく出勤するを得た、遊びか何かと違ひ時間制勤務への途中だ、一遲刻は月末の俸給ひいてはボーナスにも影響し直接間接に生活を脅かされる安サラリーマンだ。

◇又數日前にも目擊したが乘客の一婦人が先を急いで乘車したゝめ財布の金入れ忘れたらしく、其停留所迄行くと知人が居る故その停車中に料金を借りて直に支拂ふが、兎に角汽車に間に合はぬからと乘車を懇請してゐたが、その支那人車掌は頑として降車を主張して已まなかつたが解決したらしく漸く發車した。

◇小生御陰で十二分も遲延して了つたが勿論同婦人へ對して氣の毒だつたと同時に一般乘客にも迷惑千萬だ、願はくば市內獨占的交通機關を掌握する滿電鐵課當局が今少し市民の爲めに便宜な取扱ひをなさせる樣にして貰へないものであらうか。

米國金融資本の北滿進出顯著
米政府の不承認主義にお構ひなく

【ハルビン特電廿二日發】紐育シテイバンクを通じてアメリカ金融資本の北滿進出は最近めざましいものがある、アメリカ政府が滿洲國絕對不承認のスチムソン主義を振り廻してゐた今夏以來

アメリカ の金融資本は政府の方針にお構ひなくどしく流入しハルビンにおける露人經營の主なる商店は殆どすべてシテイバンクの資本の鎖鏈に操られてゐる有樣で、ハルビン最大のデパート秋林商會の如きも早晚米人經營に移るだらうと見られてゐる、又ハルビン最大の製粉工場たる松花江火磨(大株主は主に外人特產商)はシテイバンクに約二十萬米弗の債務を有してゐたが、同行の大株主間における勵起運動が功を奏して價格三十三萬米弗でアメリカ產業會社に

身賣りし 純然たる米人經營の工場となつた、その外同行は貸附條件を緩和してどしくその事業を擴張する一方、延滯利子の二分減を發表して益々その勢力を伸展しつゝあるのは注目すべき現象であるが、更に同行は西部線問題の解決次第ハイラル方面に向て進出すべく準備してゐる

滿烏協定交涉は順調に進捗
遠からず本交涉に移らん
宇佐美事務所長談

滿鐵奉天事務所長宇佐美寬爾氏は々管事務について打合せのため廿二日朝來連したが、目下交涉進行中の烏鐵問題について語る

近く八田副總裁や村上理事等が上京されると聞いたのでそれまでに事務所の用事で打合せることがあつたのですぐに歸る、滿烏協定は順調に進んでゐる、先方も相當誠意を持つてゐるから例の拂戾金問題なども近く解決するだらうし本交涉に移るのも遠くはあるまい

金塊現送
アメリカへ向け

【大阪特電二十二日發】政府は二十二日正金銀行の手を通して金塊千二百五十三貫を(一五五〇萬圓)神戶出帆の大洋丸でアメリカに向け現送した

紅十字代表行動疑問

上海の中國紅十字會代表顧學炎、上海中國道德會員孫文安、上海事生社員程瑞芝外六名は去る十五日午後六時四十分奉山線で來奉し直に北行して新京新華旅社に投宿し十六日國務院に鄭總理を訪問して北滿水災救濟金として大洋三十萬元を手交し更に中央銀行に臧總裁を訪ひ同夜北滿水災救濟委員長席したなどしたが、彼等は溥儀執政を訪問したいと希望せるも都合により許されず、更にハルビンの水災狀況視察に赴く希望を持つてゐるが彼等は上海方面の人物で北滿水災救濟の美名の下に滿洲國の內情を探り南京政府と聯絡して政治工作その他の特殊使命を帶びてゐるやも知れないので北滿視察を中止せしめ速かに新京から南下離滿せしめよとの意見が有力である【奉天電話】

山崎領事の手記
滿洲里事件經過日誌(四)

十月十五日 午前十時ソ聯領事より本日支那側に對し日本人引揚許可方の交涉を開始する旨電話あり、午前十一時操中校郭警長と共に來館當館に收容中の居留民を眞先に引揚げせしむべき理由として、宿舍の設備不完全な事情、現在患者十八名、姙婦八名なること、ハイラル以外各地の居留民は速かに當方へ護送方並に當地監獄その他に拘禁の居留民引渡方、白米購入の特別斡旋方等ソ聯領事より借款方交涉し宿舍の狀況を見聞せしめ充分諒解せしめたり、次いで前約により當館の武器有無に關し館員を附し一應見廻りせしむ

十月十八日 十五日にハイラルに飛行機襲來し爆彈二十三發投下、日本人二名殺害、チ、ハル後方鐵道線路四十露里破壞の旨情報あり、本朝紺市長、王商會長、彭將校副官等軍用奉納金の件に關し蘇炳文と商議のためハイラルに赴きたりとの情報あり、市內に支那自警團を組織し白露中學校にて訓練す、人員約二百名なり、又當地に殘留せる支那軍現在員は百五十名以內なりとの情報あり

十月十九日 司令部より市內商店に向つて平均約七百元の軍用奉納金を申しつけたる趣にて一大恐慌を來せる樣子、露人間には日軍來るとの噂專らなりと午前十一時蘇聯より米金五百ドルを屆け來り直に差入用の綿服を受領し殘金を支拂ひ一應檢分して邦人の非拘禁者に交附方取計らふ午後十時丁副官內密にヂャライノール居留民八名の無事並に三百五十元支那官憲より借款し保護の下に安全なる旨手紙を屆け來れり

十月二十日 午前十一時丁副官署に來訪しヂャライノールの民留民へ四百元並に片信を託送す、本官炅司令へ面晤及び民留民引揚げの督促狀を發す午後九時收容居留民一般に對し籠城中の諸心得に關し領事より訓諭を發す

十月二十一日 正午ソ聯領事館よりモスクワ大使館より依賴電報なりとて鐵道省副參事上原恒孝の動靜問合せの電話ありたるにつき、九月二十七日事變當時滿洲里ホテルにて主人志水諸等と共に支那兵より殺害せられたる旨回答打電方を依賴す、午後三時より降雪

十月二十二日 例により彭副官午前十時半來館食料品の購入をなす、諸種の便宜を計るべしとの支那側の辭令に對し小原大尉より同人並に宇野隊長防寒外套、帽子、手袋等何んとか出來ざるやと直接彭副官に申込みたり、ヂャライノール居留民八名を當館に引渡し方公文を發す、午後十一時ソ聯領事より事件に關係なき居留民の引揚は大體確實なるにつき汽車配給その他につき本國政府に對し電報する旨通知あり依てその際における煖房用汽車、食料及び毛布貸與方豫め手配ありたしと申込み承諾を得たり

十月廿三日 午後三時收容居留民は大會を開き引揚並に今後の救濟方法領事と共に同道斡旋方を願ひ出でたり

十月廿四日 午前十一時半蘇聯領事より電話を以て在留邦人の引揚問題に關しては第一回婦女子、第二回男子(居留邦人)の順なるが護路軍に對し[illegible]行爲をなし取りたる者及び滿洲國の機關に勤務せる者は引揚げ不可能なる由に通知せず、就いては至急邦人女子及男子の關係者賠名簿をそれぞれ作成の上蘇聯領事館に提出あらば護路軍司令部の許可を取付け直に發車せしむべき旨申し越したるを以て本官は二時間後に同名簿を交附方約束すると共に、第一回婦女子引揚げの際館員二名(警察官)を同行せしめたき旨申し出たる所蘇聯領事は右は到底問題とならざるべしとて體よくこれを拒絕すると共に、八十六番國境に到着せば新聞記者も多數蝟集して、マクエフスカヤ驛には既に在哈日本大使館員も出迎へ居り引揚途中は何等懸念の要なかるべしと答へたり

鮮銀券發行高
一億三百餘萬圓

【京城特電二十一日發】朝鮮銀行二十一日公表によれば鮮銀券發行高は一億三百七十九萬圓に膨脹したが、これを前月に比すれば五百七十萬圓の激增である、右は國庫金支拂關係と下旬に入つて出穀資金需要を喚起し初めたためと、なほ滿洲關係も含んでゐることが主因である

旅順振興研究會發會式

旅順市民一部有志間に於て過日發會式を擧げた旅順振興研究會は事務所を福永氏方に置き既報の如く來る二十七日乃木町諸學校に於て第一次總會を開催するが本總會當面の問題として討論する議案とも云ふべきは近く改選せらるべき市長問題に就き有給か無給かの兩問題に就き忌憚なき意見の交換を爲す事となつた、目下の會員は二十名を算し有給派六分無給派四分と云ふ空氣にて本總會の結果は一面市民の希望の反映を表現するものと見做され各方面から相當の注目を以て見られてゐる

火曜會例會

【東京特電二十二日發】火曜會例會は今日正午、藤沼警視總監を主賓として丸ノ內、日本俱樂部に開催、宇佐美資源局長官、矢野恒太、相馬半次、櫻井兵三郎、池田三井銀行重役、阪谷男、藤原銀次郎、桐原仲治氏その他各新聞社長、編輯局長ら三十餘名出席、午餐ののち藤沼總監より最近の犯罪傾向、左傾右傾の動向、ギャングの解說あり、坂本、岡、矢野恒太氏らの質問ありて二時半散會した

東株後場市況
長期高短期安

【東京廿一日發】東京株式市場廿一日午後場は無材料で人氣沈滯のまゝであるが底意手堅く諸株小戾しに轉じ鐘紡三圓新鐘一圓五十錢高東株七十錢高新東一圓廿錢高引あと短期は戾し賣で安引けを告げた

關東廳辭令(廿二日)

依願免本官　關東廳遞信書記　江上甚九郎
任總領事　敍高等官四等　領事兼關東廳事務官兼朝鮮總督府事務官　正六位勳五等　森島守人
兼任外務省警視　敍高等官七等　關東廳警視兼外務省警視　青木昇
免兼官　關東廳警視　青木昇
旅順民政署警務課長兼務を命ず　關東廳警視　加藤庄市
旅順民政署警務課長を免ず　稅務署屬　木原義一
任關東廳視學兼關東廳屬　關東州小學校訓導兼關東廳高等女學校敎諭　石森延男
敍勳五等授瑞寶章　從五位勳六等　筒井雪郎
敍勳六等授瑞寶章(各通)　從七位勳七等　高橋富十郎
勳七等　松尾爲作
從七位勳八等　柳原勳次郎
同　前田信二
敍勳七等授瑞寶章(各通)　勳八等　沖田金三郎
敍勳八等授瑞寶章　本田宥英

人事

▲平賀周氏(前石川縣知事)滿鐵招聘中のところ二十二日午前九時發急行にて奧地視察に向ふ
▲徐紹卿氏(奉天公署實業廳長)二十二日夜八時着、遼東ホテル

大觀小觀

松岡代表の演說は好評、齒に衣被せず、率直に主張を陳べて、日本の意思が解るといふのだ▲始めから術策を用ひない積りで、其通りやつてのけたもの、今後ともそれがよい▲顧維鈞の演說、滿洲國で不自由だつたとの愚痴、之れは支那が滿洲國を敵視してゐるからのこと▲その愚痴を日本に持つて來るのはお門違ひ▲演說は徹頭徹尾リツトン報告大明神を崇め奉る、曾て平津の排日に米國公使を神樣扱ひしたのも思ひ出され、支那人の崇西熱度し難きを見る▲諸外國は、松岡、顧兩代表の演說を、兩國の最大限度表明だと見てゐるが、支那は知らず、日本側には最大も最小もない▲三土鐵相と山本內相との衝突曾相乘り出し、內相讓步して一先づ內閣の危機を喰ひ止む▲滿洲派遣軍にお正月を見込んで贈るの生一本、糯、正月飾の籠つた慰問袋が送られる▲勞苦の裡にも國民の愛の情味を嚥して、更に勇氣を倍せん▲滿洲里、ジャライノール在住邦人中、非戰鬪員及び婦女子四十二名第二次避難として、マッエフスカヤ到着▲追々救出成功は嬉しいが、山崎領事、松井警部長、宇野警備隊長、小原特務機關長等はまだ人質として殘されてゐる。

市況(廿二日)

株式
內地小靠り　當市保合

內地株後場小靠りを入れたが當市は保合に引け

◇定期後場(單位十錢)

銘柄	當限	先限
新豆(引寄)	｜ ｜	二五五 ｜
滿興(引寄)	二四二 ｜	二四〇 ｜
五品(引中寄)	二五七 ｜ ｜	二六〇 二六〇 二六〇

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特產
氣乘薄で一齊保合

後場の定期は大豆は休日換へに一般氣乘薄で區々保合を入れ豆粕豆油も添はず保合高粱は仕手濟に區々保合を辿つた

◇定期後場(銀建)

▲大豆(區々保合)單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百六十一車
▲普通大豆　出來不申
▲豆粕(保合)單位片　一月限・二月限 [illegible]
▲豆油(保合)單位錢　出來高　七千枚
▲高粱(區々保合)單位屯　出來高　二千箱
▲包米　出來不申　出來高　十九車

◇現物後場(銀建)

銘柄	寄付	大引
混保(袋込) 大豆(裸物)	五〇四〇	五〇五〇
普通(袋物) 大豆(裸物)	四九九〇	五〇〇〇

出來高　五十車
豆粕　出來不申
豆油　出來不申
高粱　出來不申
包米　出來不申
出來高　五車

錢鈔
爲替變らず　鈔票弱保合

日米第四回二十弗十六分三と同事に當市は軟弱に寄つたが、アト小戾し弱保合に引けた

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(期近 百六十二萬圓　遠期 四百九十萬圓)

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 四萬圓　銀對洋 一萬八千圓)

商品
麻袋綿糸共に弱保合

大阪三品後場は依然伸力なく弱保合を續け當市は先物に大口手合せあり、麻袋も銀の軟弱を眺め、弱保合に引けた

▲綿糸

銘柄	約定期	値段	梱數
綿助	三月限	一九九一	一〇
同	四月限	一九七七	一四〇

出來高　百五十梱

▲麻袋

銘柄	約定期	値段	枚數
錢新	十二月限	四二五	五〇
同	一月限	三九六	二〇
同	二月限	三九〇	三〇

出來高　十萬枚

奧地市況

銘柄	限月	寄	引
▲奉天票	現物		五、五八〇
▲奉大洋	現物	一〇六、二〇	一〇六、四〇
	先限	九二、六〇	九二、三〇
▲開原大洋	現物	一〇六、五〇	一〇六、六〇
▲哈爾濱大洋	現物	八七、一〇	八七、一〇
▲新京大洋	現物	一〇七、〇〇	一〇七、〇〇
▲安東鎭平銀	當限	一、四六三	一、四六八
	先限	一、四七四	一、四七五
▲哈爾濱大豆	十二月	九八五	九八〇
	一月	九九五	九八五
	二月	一、〇一五	一、〇〇七
▲同小麥	小二月	一、三七五	一、三七五
	一月	一、四〇〇	一、四〇五
▲新京大豆	十二月	一、四四〇	一、三四〇

市場電報

神戶特產

銘柄		
大豆現物 先物	[illegible]	六七五
豆粕現物 先物	[illegible]	五五五
滿洲小麥	[illegible]	一八七
豆油現物	[illegible]	三九五

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一七五三	一七五三
東新	一七八五	一七八四
五品 當限	落	[illegible]
中	不申	不申
新	二五九〇	二五七〇
先	二四七〇	二四六〇

東京株式(短期)

銘柄	東新	鐘紡
寄値	一七七〇	一三一〇
引値	一七七一	一三一六
高値	一七七七	一三一七
安値	一七六五	一三一一

大阪株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
大株	八二〇〇	八二〇〇
大新	七八四〇	七八一〇
鐘紡	二八〇〇	二八三〇
鐘新	二一〇三	二〇九九
東株	不申	不申
東新	一七八一	一七七七
日糖	七三〇	七二〇
郵船	四八二	四七九
滿鐵	不申	不申
滿鐵新	不申	不申

けんかう週間

けふは新嘗祭です　お米を大切に致しませう

★…皆さん、なぜ今日はお休みかよく御存じでせう、けふは新嘗祭といつて今年出來たお米を天皇陛下が召上りになるに當つて神嘉殿に初穗をお供へになる儀式が行はれ今年五穀豐饒であつたことを大へんお喜び遊ばされるのです

★…天照大神樣は瓊々杵尊に日本の國にお米を作ることをお敎へになり、これは生きて行くのに大切であると仰せられ、我國民は何千年といふ昔からお米によつて生活してゐます

★…宮中では昔からこの儀式をお擧げになつて天皇陛下は國民の生活の安全をお祈りになります、私どもはこの尊い大御心を體して私たちの毎日の生活になくてならないお米を大切にいたしませう【關山大連朝日小學校長謹話】

健康と平素のこゝろがけ

南滿洲保養院長　遠藤繁淸

誰しも健康を厭ふ人はなく、皆無病長生を希はぬ者はありませんが、その割合に健康保全に對する平素の心掛けの惡い人の多い事は遺憾です。

器物をあぶない場所に置いたり手荒く扱つたりして、破壞するに任せ、いよ〳〵破損してから、うろたへて修繕にかゝると同樣に、平素不衛生的な生活振をつゞけて健康を害し、それから騷ぎ出して病院通ひを始める人が多いのであるが、之は經濟的に考へても非常に損なやり方で完全に治すのには非常に時日と費用を要し、しかも元通りにならぬ場合も多く、心配と悲劇をも生みます。

それ故一家としても、一市一國としても、平素から健康增進と病氣の豫防に意を用る事が大切であります。從つて近時世界の識者は「治療よりは豫防」に注意を向け社會的施設も豫防醫學に全力を注ぐ樣になり、醫師の活動範圍も「治療」から「豫防」に轉向しつゝあります。

▼……▲

私は茲に自分が直接關係して居ります結核問題に就て二、三の所感を述べ滿日主催の健康週間に協贊の意を表します。

一、健康診斷の勵行

自ら健康と思つても初期結核の症狀を既に起して居る人も澤山あります、例へば學校や會社の體格檢査で偶然發見される場合がよくあります、斯樣な際に檢査醫を怨む者も現はれますが、中には直ちに療養に着手して、比較的短日月に健康を著るしく增進し、一生の利益であつたと非常に喜ぶ例も多數にあります。

本人は自覺せずとも病的のものがありますから、各學校や會社、官廳等は定期健康診斷を益々勵行し、入學又は採用時は一層嚴重の診査をなすべきであります。斯くして一方本人に自己の健康狀態を知らしめ、一面には平素攝生を重んじて正しい健康法を行ふ必要のある事を社會一般に知らしめ度いと思ひます。又一個人としても一家としても、年何回か健康診斷を行ふのがよいので、近年外國では誕生日毎に健康診斷をうける風潮になつて來ましたので、之は日本人もまねてよい事と思ひます。

二、早期診斷

既に多少異狀を感じながらも、自ら強いて病氣でない事にきめ「運動でもすればぢき治るだらう」などゝ云ひつゝ無理な運動をして肺尖カタルを益々惡化させる例もよくあります、少しでも異狀を自覺したら、負け惜みや獨り診斷をせずに、醫師の診斷をうけねばなりません。

三、早期の療養

既に肺や肋膜に故障のある事がわかつた人は、一日も早く「正しい療養法」を學び（專門醫の指導若しくは療養書による）藥のみにたよらず、日常生活を合理的に改善して眞劍に療養せねばなりません、初期にさへ正しい療養法を守るならば大概は治るものでありまして、自分も周圍も驚く位立派な健康を得る場合が稀でなく、保養院開設以來まだ日の淺いのにも拘らず、既に倍舊の健康を獲得して再び活社會に乘り出した人が少くないのであります。

四、多くの患者の陷る療養上の過

今療養法に就て詳細に述べる事は困難ですから、多くの患者の陷り易い過ちに就て警告するに止めます

（イ）安靜の必要を知らずに動き過ぎるから熱もとれず惡化する

（ロ）寒氣を恐れて閉ぢ込め、しかも室を春か夏の樣に溫めて吾々の云ふ大氣療法を實行せぬから快方に向はず、次第に衰弱する者が多い

五、大氣生活の實行

これは昨年も全滿に亘つて宣傳した處でありまして、在滿邦人の健康增進乃至結核豫防上最も大切な事であります

（イ）成るべく戶外で暮らす時間を多くする事（昨年全滿で歌つた「健康第一外へ〳〵」の唄を歌ひませう）

（ロ）天氣のよい日は成るべく窓を開く事

（ハ）夜間も室を密閉せず、欄間丈けは細くなりとも開けて置く事

（ニ）家の構造としては嵌め殺し欄間をやめて廻轉欄間を設ける事

（ホ）冬季室溫をあまり高めぬ事、華氏七十度以上では有害です、五十度乃至六十五度位に止め、就寢時は六十度以下とするが健康によろしいです。

六、體育の方針

（イ）小學校及中等學校では對抗競技を嚴禁する事（競技は自校內に止め）

（ロ）體育と云へば競技の事と思ふ樣な偏見を除き體育の爲めの運動として成るべく愉快な體操や遊戲を採用し、過勞に渡らぬ程度になす事

（ハ）虛弱兒童には特別の注意と保護を加ふる事、理想としては虛弱兒のみ衛生的小學校の設置を要する。

（ニ）學校も家庭も兒童の休みに意を用ひ夜ふかしを禁じ睡眠時間を充分にし、間食、偏食等の弊害を防ぐ事

なほ色々注意すべき事がありますが他日にゆづります。

花嫁の河馬さん

ナンといふグロテスクな河馬さんでせう、これははる〴〵大陸からオーストラリヤのタロンガ公園動物園に花嫁さんとして最近お輿入れしたものですが、これで「容姿いはん方なくお美しい方だ」といふんですからあきれるじやありませんか

ミッタンとポンコ（51）

HASE キヨシ画

ゴトユウジダヨ コンドハオフネニノルンダ

コノハタノシ ボクシラナイガ

イイカイ ツナヲハナスヨ フネガデルヨ ポンコ

ダシテモイイデス

ソレヂヤアンシンシテイマス

ナガサレテユケバイイトカイテアルカラシンパイスルナ

ミツタントポンコノツタオフネハダンダンカハヲナガレテユキマス。

お料理のメモ

豆腐そぼろ

▲材料＝燒豆腐、豚肉、玉葱、醬油、砂糖、味の素、量は各家庭によつて多少違ひませうから適宜もとめて下さい

▲拵へ方＝先づ燒豆腐は一人一切あてに切り、豚肉は挽き潰すか、細かに切ります、玉葱もみじん切りにしておきます、鍋に醬油、砂糖、少量の水を加へて沸騰させ、燒豆腐を入れて下煮をして取り出し、あとの殘り汁に、豚肉、玉葱を入れて煮込んだのち片栗粉を水溶きして流し込み、トロリとさせて燒豆腐をお皿に盛り、その上にそぼろを掛け、好みによつては胡椒をふりかけていたゞきます

炒木樨飯

（玉子入り燒めし）

▲材料＝玉子一、御飯丼一杯、鹽少々、醬油大匙七分目、ラード大匙二杯、味の素少々

▲拵へ方＝玉子を割つてよく攪拌し、醬油と味の素は混合しておきます、フライ鍋にラードを入れ、強火で熱し、それに玉子を入れ、全部固まり切らない中に丼の御飯を入れ、鹽をふりかけ、手早く玉子と御飯をまぜあはせ、御飯があたゝかになりましたら一粒々々によくほぐし、醬油を入れて、むらのないやうに前の丼に入れて、皿にのせ裏返して丼をとり、匙を添へて供します、丼のまゝで出す時は箸を添えて出します、油はバタがあれば味も一層よくなります

虛弱兒童の養護について

大連赤十字病院長　西堀新次郎

近時社會一般の衛生事業が日に月に發展進步するに從ひまして學校兒童の保健に就ても亦各方面より種々の研究が行はれる樣になりましたことは誠に結構なことゝ思ひます、殊に學童中の虛弱兒童の養護と云ふことは御家庭は勿論學校方面の當事者間におきましても非常に注意せられる樣になりましてつまり此の虛弱兒童はどの樣な施設方法を講じたならば健康狀態が普通健康兒童の程度に高め得るであらうかと各學校では衛生係員等を設けて度々集合し論究せられ、又は專門家の意見等を聽取せられて當地方では一部之が實行期に入つて今や夏季には林間聚落を行ふとか、又太陽燈を照射するとか、或は肝油を服用せしむるとかの有益な計畫が實施せられて着々成果を擧げつゝある樣ですが、顧へつて現在當大連市內及びその附近小學校で虛弱兒童として取扱はれて居られますものを私が觀察しました範圍でひそかに考へて見まするに、その中には結核性のもの、貧血性のもの、單純なる榮養不良のもの又は發育不良のもの、神經系に病氣のあるもの、異常體質のもの、消化器の弱いもの等多種多樣の原因によるものを包含して居る樣に見受けられます、從つて現在虛弱兒童として取扱はれて居る學童は頗る漠然として不明瞭なものであらうと思はれるのであります

この樣な狀況であるものを取り纏めて一群となして同一方法で健康增進を圖らうと致しますことは却々至難のことゝ思ひます、今假りに之等の人々を一纏めにして同一養護を圖らうとする時には或方面の人々には効果があるとしても他方面の方には効果に乏しいことゝなる場合なきにしもあらずと思ひます、たとへば太陽燈も或る虛弱の方には効果がありませうが或る方には効果が少いでせうし肝油もどの種類の虛弱者にも有効であるとは申されないと思ひます即ち各種類の虛弱兒童に對しまして同一方法の養護法を採用して効果を擧げ樣とすることは餘程研究の餘地があらうかと考へます、之には先づ虛弱兒童を嚴重に分類致しまして其の各別に對して合理的な養護法を研究の上これを實施致しまして初めて所期の目的が達成出來ることと思ひます、反面之を嚴重分類すると云ふことは口で言へば至極簡單な樣でありますが實際問題となれば却々各種の關係から困難なことであります、

然らばどうして之を統制して茲に適當なる養護法を講じたならばよいかといふと私は考へますに差當り虛弱兒童の中から最も兒童の健康を脅かす結核性兒童を選び出し、これを一群として適當な養護法を研究實施しましてこれ等學童の健康增進を計ることは可能性が充分にあらうと思ひます、このことは又學校衛生上目下の急務とも存じます、元來小兒期の結核は自然又は適當な治療をしますと治癒する傾向の多いものとせられて居りますが、又このために死亡せらるゝ人も少くないのであります。

最近五ケ年間の統計では東京市の兒童で結核性諸病で死亡したと認められた推定數は全死亡兒童の三七・五%であると報告されて居ります、當地方の此の方面の確な統計はまだ見ませんが先輩の御話を聞き又私の經驗では相當此の病氣のために不幸な轉歸を取られる方があると思ひます、之を見ましても先づ第一に結核性のものを一群とし之が養護に着手すべきが當然だと考へる次第であります尚之等結核性疾患で死亡する人々の多くは病氣のあるを知らず重くならしたか又は病氣のあるのを知つて居ても或事情で十分な治療養護が出來なかつたかの二つに歸するのであると思ひます、從つて結核兒養護の第一主眼は病氣を早く發見して之れに適當な處置を行ふことであらうと考へるのであります。

論より證據私等の臨床でも病覺のない方で各種の檢査をしました結果可なり多數胸部に結核性變化のある方があります、されば今回の健康週間の御計畫は此の方面から見ましても誠に意義の多い事と存じ私としましては滿腔の贊意を表する次第であります、斯樣な見地から私も微力乍ら此方面に向つて努力して居る次第であります、最近私の居ります赤十字病院で大連小學校兒童中の虛弱兒童約五百名に就いて結核兒の調査を致しましたから御參考迄に申し上げ樣と思ひます、此等の學童は別に病氣の感じがなくて通學して居ります、が之を「ツベルクリン」に依る結核反應、腋窩溫を連續調査し、又「レントゲン」で胸部の寫眞を撮り同時に數回に亘りまして胸部の診察をなして見まするに百人の中に一人二分の割合に現在肺に結核が活動しつゝあるのを認めたのであります、又百人の中に約三十五人は胸部に結核性の弱點を有して居るのを認め得たのであります

この弱點のある方の胸部の診察を致しましても輕微の徵候のみで特別の病徵を發見し得ないのであります、之は虛弱兒童のみに就ての調査でありますが健康と見做して居る方の中にも嚴密な檢査をなしましたならば或は思ふたより多く潛在性結核の人を發見し得るのではなからうかと思はれます

この樣なことからして考へますと小學校兒童の中よりして結核性弱點のある人を選定しますのは簡單な診斷のみでは至極不確で且困難なことではなからうかと思ひます各種の檢査を行つて初めてその目的が達せられ從つて眞の結核兒の養護が行はれ得、此等の學童の健康增進を計ることが出來ることゝ思ひますが、これには醫者のみならず各當事者又は家庭の方々の努力を要することゝ考へます。而して現在の狀況より見まするに此方面のことは今少しく進むで改善實行する必要があらうと思ひます、甚だ簡單で意の盡せない所が多いでせうが聊か虛弱學童養護に就いて所感の一端を申し述べた次第であります、御參考になれば幸甚の至りであります。

部下各軍隊の給料は一年十月分だけ支給
軍費に窮した學良の對策に部下將士漸く動搖

【新京】滿洲に於ける地盤を失つて以來失地回復に驀日なき張學良は義勇軍に便衣隊に多額の軍費を支給し滿洲擾亂を企てたるも日本軍の嚴重なる警戒の爲めに時折一小部分に亘る鐵道破壞等の所作にのみ成功した他結局彼張學良に取つては一も得る所がなかつたので中國南方近くは山東方面に於ては打倒張學良が叫ばれ今や風前の燈たるの感がある、しかして一方軍費その他各機關の維持費にも窮した學良は北平に集め之が打開策として一ヶ年を十期に分ち在來の月給を一期に一回支給することに決定し早速實行してゐるとの報がある、之を見れば從來平常時においてすら滯り勝ちであつた俸給が公々然と十回に縮減されたわけでこれを聞きつたへた部下將士は大不平で形勢頗る惡化したる模樣である

各匪賊續々と歸順
海寛も誠意を披瀝す

【鞍山】海城縣四方臺附近の代表村長十數名を以て歸順運動中であつた匪首海寛は二十一日午後五時頃鞍山守備隊に出頭し從來の罪を陳謝し誠意を披瀝したが曩に十六ヶ村代表等が出頭お願ひして居る歸順の件は暫く保留して戴きたく今後部下を整理し戰功を樹て治安の實績を擧げ改めて歸順の許可を得たしと抱負を述べ引き下つた

【奉天】過般の東邊道大討伐の際撫松縣に蟠居してゐた匪首王永誠は部下五千と共に歸順したがその後撫松、安圖、濛江三縣に亘り匪賊を討伐し大いに忠誠を盡してゐる、王永誠の語るところによれば現在三縣の匪賊は約一萬三千であるがその半數は自己の手で歸順せしむる見込みであると

今後心を改め誠忠を誓ふ
前非を悔い專念謹愼の歸順した張競渡

【チチハル】去る十三日省城に來り歸順せる張競渡は前非を悔い專念謹愼して居るが、次の如く報告する所があつた

李振華に代り旅長となつた張鴻勳は目下歩兵三團及郭星祥の騎兵團を率ひ德都にあるが、參議賈金銘は人を派して張鴻勳及び郭星祥に歸順を勸告した、自分も亦人を遣して現在の情勢を具に告知し彼等を歸順せしむべく、其可能性に就ては自信がある、省政府並に日本軍の寛大なる態度により幸に罪を許された上は、今後必ず心を改めて大いに滿洲國の爲に働くべく盟つて張鴻勳、李允升、徐子鶴及び墨爾根にある王硯青等を歸順せしめる

歸順した張競渡

向つて右より張競渡、在訥河騎兵第四旅長李振華、黑龍江省警備司令張文鑄、同省長韓雲階、騎兵第一旅第一團長薩力佈

吉長線の夜間列車
開通近し

【吉林】過日來より幾度か實現を噂されて居た吉長線夜間列車の運行は其の後噂許りで一向實行を見る事が出來なかつたが一般旅客の迷惑と不便の聲は高潮した結果鐵路局でも此程漸く目覺めたものゝ如く過日來より頻りに警備當局と打合せ中で今度は相違なく開通の運びとなる模樣である

樸旅の代理旅長李允升歸順
進退谷まる樸炳珊

【チチハル】叛將の末路悲しき例へに洩れず嘗て拜泉に於て王者の如く振舞つた樸炳珊は反江省軍に寢返るや間もなく我軍の徹底的征討に遭ひ、本月初旬訥河に逃れ更に殘兵二連を伴ひ六日夜其西方布西に遁走したが、遂に同地に容られず又復昔懸しく舊部下を賴りて拜泉に歸るべく訥河に引揚げて來た、訥河にある江省軍參議賈金銘の報告に依ると樸旅の代理旅長李允升は訥河縣知事及び農商務會長を通じ部下と共に歸順を申込み賈參議は目下之を改編中である

東豐、西安兩縣の掃匪安民慶祝會
式後市中を大遊行

【新京】久しく匪賊の慘害に苦しめられてゐた東豐、西安兩縣では二十日一齊に掃匪安民慶祝大會を擧行した、當地住民は會場に殺到し定刻前準備萬端を整へ午前十時より盛大且つ嚴肅に祝典を開始し縣長の訓辭、各市民代表の感謝文朗讀祝辭あり正午式を終り一方數千の市民は縣公署に集合し各種の標語を表示した大旗旗二十數本を押立て長蛇の列を作り各自日滿兩國旗を携へ全市を遊行した、尚會場には大々的餘興を催すなど嘗て見ない歡樂氣分を横溢させたが當日は稀來天氣晴朗天人共に相和し頗る有意義なものであつた

慶祝歌を高唱し最初の提灯行列
西安の剿匪慶祝大會

【開原】今回友軍の東邊道中央地區の匪賊掃蕩に因り同地方は平安に歸したのを歡び西安縣では二十日午前十時慶祝承平記念大會を盛大に擧行された參會者は省公署協和會關東軍宣傳班各村長各團體一般市民約二萬五千人であつた縣長の開會の辭各代表の祝辭演說及び祝電續いて友軍に對する感謝終りに日本軍の駐屯請願を決議し各要路に提議する事に決し各團體、學生、市民の旅行列殊に西安としては最初の提灯行列まで行はれ各種の餘興及學校にて作製したる慶祝歌を高唱し爆竹の音市中に鳴き歡聲街區に滿つる等從來の不安は全く除き去られて泰平の歡喜に新國家の萬歲を謳歌した

チチハル入城一周年記念式

【チチハル】チチハル居留民會主催となりて一年前の今日を偲び當時の思ひ出に加へて去年の入城以前の大興三間房追擊戰と入城を容易ならしめた戰爭に於て敢なくも戰死に斃れて護國の鬼と化した人々の爲めに二十日午前十時より小學校講堂に於て慰靈祭を開催、戰死者の英靈を幽冥の彼方に慰めたが主催者濱崎氏會長並に民會員數百名及領事館軍部滿鐵等各方面よりの來會者極めて多數で小學校講堂は文字通り立錐の地もなき滿員チチハル民會始まつて以來の盛會であつた午後四時から同日の記念を永遠に記念すべく龍江飯店に於て市民の記念宴會を開催した

小川所長母國行政視察

【開原】開原地方事務所長小川草高氏は母國の行政視察の爲め廿三日開原出發約一ヶ月間の豫定を以て內地へ出張するに決定した

交戰五時間
馮顯義一味潰滅
頭目譚鳳山も重傷

【鞍山】遼陽縣第四區大安平、木家攻、紅花峪、三官廟等附近一帶に蟠居し縣長の歸順勸告にも應ぜず暴行を逞しふする匪賊頭目馮顯義、譚若德、海天等の一味百廿餘名は縣長の怒りに觸れ去る十八日夜から討伐を開始したが、之が掩護の爲め鞍山守備隊小林山砲隊は同夜出動した、縣討伐隊は早くも十九日午前十時紅花峪に於て賊團に遭遇し戰鬪を開始したので小林山砲隊は縣長本部を助けつゝ湯河に沿ふて木家攻に進擊し木家攻東南方約千五百米の山峡に差掛るや突如賊の射擊を受けたので之に應じ一擊を以て六名を斃し獨立集賊團に十數發の砲彈を浴びせた五時間に亘り頑強に抵抗した獰惡の匪首馮顯義一味も山砲の威力に全く潰滅し死體五十餘馬匹三十頭を遺棄し蘇家堡方面に遁走した、賊の死體の中に頭目譚若德もあつた尚頭目譚鳳山も砲彈の破片にて重傷を受け逃走した、大安平に露營した小林山砲隊は情報により蘇家堡に前進し附近一帶の村落を掃蕩しつゝ進擊し馮一味は全く支離滅裂し遂に自警團の爲め十六名捕虜となり長銃四十挺拳銃二挺馬匹百頭を捕獲し全く討滅された、縣長第一次の討伐を成功せしめた小林山砲隊は二十一日朝大安平を出發し第五區潛入の某匪首を討滅すべく鞍山東方に向つて進擊中である

滿洲醫大の學生が飛行機で診療計畫
近い將來實現を期す

【奉天】滿洲國への文化は醫療から醫療は空から……滿洲醫大では他に率先して飛行機を備へつけ航空研究會を組織しスポーツの傍ら滿洲國の片田舍まで飛行機で診療をなし醫學の普及を圖り以て大學の使命を達成すべく準備が進められてゐるが

明春 あたりはこの飛行機を受けることゝなるべく而して內地には學生航空聯盟が組織され花々しい活躍を試つゝある折角第一線にある滿洲にも醫大、工大、工專の學生によつて滿洲學生航空聯盟組織の必要あり關係者によつて種々奔走が續けられつゝあるので必然之が實現を見るに至るであらうと云はれ航空研究會の前途も益々多事多端となつて來る譯である茲に於て研究會では飛行機操縱の練習をなすに先立ち先づ自動車の

操縱 をなすこととなりシボレー自動車を求め廿日からこの練習を續けてゐる自動車の運轉、滿洲學生航空聯盟の組織、飛行機の操縱……等仲々容易な事ではないが飛行機によつて各所を飛翔する事となるのも近い將來のことでその前途は大いに期待されてゐる

ゆく形勢である

民船による輸出關稅免除方請願
三市商會から陳情

【奉天】安東、營口、大連の三市商會は民船による輸出關稅免除方の請願書を奉天省商會聯合會あて送附して來たが同會では之を審議する前に一應財政部の意見を仰ぐ必要あり同部に廻送した、その請願書は左の通りである

安東、營口、大連の豆粕、繭糸等は每年汽船にて輸出するものゝ外は全部民船(帆船)に依つて國外に輸出せられ居候、前淸時代には地方物產販路擴張のため民船輸出稅は汽船輸出稅の半數を徵收せり、民國政府が近年更に民船の輸出稅を免除し輸出を獎勵せるは販路擴張に依つて地方物產を增加し商工業を保護するの旨意に出でたるもの有之候今國家の新政として外貨に對する輸入關稅は夫々增加し切實に保護すべきも地方產物の民船輸出關稅は從來の如く免除するにあらざれば安東、營口、大連地方の大量物產の販路國外に發展せず斯の如きは地方物產を增加し國外の金錢を吸收する能はざるのみならず實に國計民生と大なる關係あり就ては右民船輸出稅免除方貴聯合會より奉天稅務監督署を經て財政實業兩部總長に申請方御取計相成度候也

新京附屬地の特產商大恐慌
寬城子の道路變更で

【新京】長春縣下における耕作地は八萬天地に上り從來一天地平均三石二斗の大豆を產出し合計二十五萬六千石の多量に下つてゐるが本年收穫期における匪賊その他の事情に依り例年に比し三割方の減收を見た又之等生產物を取扱ふ糧棧は新京城內九、附屬地七軒で從來城內の取引は全體の三割附屬地は七割といふ狀態で附屬地が斷然支配してゐたが寬城子の道路變更の爲と一掃されてゐる、本年は形勢逆轉し生產物は殆ど南關を通過して來る爲め附屬地四割城內六割といふ例年に見ない珍現象を來し附屬地特產商は次第に窮地に陷つて

吉林の道路補修工事進捗

【吉林】竣工を急ぎつゝ有りし道路の補修工事も驛前より商埠地を經て省公署と通ずる主道は迫せまる寒氣と降雪積雪の中に完成に近く雨天の日など歩行困難なりし惡道も美しく飾られて市街の裝飾と共に益々都會の形を現はし大きな機械と多數の工夫は懸命になつて各所の補修に努力してゐるが滿洲國となつての省公署設立以來日に車の往來頻繁となり人畜の歩行も增加し該路の完成と共に追々諸路の補修に着手の運びである

鳳凰城協和會廿七日發會式

【鳳凰城】着々準備中であつた滿洲國協和會鳳凰城聯合分會の發會式は愈々來る二十七日を以て鳳凰縣商務會々議室に於て擧行することに決定した、會員總數は今の處二百六十四名で內地人分會六十六名、鮮人分會五十四名、滿洲國側政務分會二十八名、教育分會八十名、商務分會二十三名、農務分會十三名である、尚各分會幹務委員は二十日午後一時から鳳城縣商務會に參集して發會式其他につき種々協議を遂げた

拜泉攻擊に我軍の死傷

【チチハル】十八日拜泉攻擊により敵の死傷は尠なく鹵獲品多數あり目下調査中であるがわが軍の損害次の如くである

▲戰死 一等兵龜田賢藏、同星野四郎、同下山田正吉、中尉柴時夫、上等兵山岸隆治

▲重傷 一等兵福原幹、同阿見野德松、同寺田宿次郎、同中良敏雄、特務曹長藤崎國藏、一等看護長谷荻寶、一等兵湯淺泰良

▲輕傷 軍曹石川利明、一等兵森田庄八、同藤崎一、同伊藤五期、同古山順助

勇士大股中尉再び負傷

【四平街】右足部に貫通銃創を受けた機關銃小隊長大股義治中尉はさきに二度目の負傷にて最初の負傷が全く癒えないのに戰線を馳驅してゐたもので二十日夕六時五十分發急行列車にて再び鐵嶺病院に入院した

日滿自動車の創立總會

【奉天】日滿自動車株式會社の創立總會は二十二日午後ヤマトホテル地下室に於て開催されたが同總會で左の如く役員が決定した

社長藤卷快教、專務取締役兼常務取締役藤卷快教、取締役古山政治、同滿田榮之助、監查役垂水晋、同石本力藏

『建國の黎明』を滿洲國人喜ぶ
吉林滿鐵公所で上映

【吉林】吉林滿鐵公所主催の映畫「滿蒙建國の黎明」がこの程撫順地方青年會館に於て開映されたが前賣入場券の賣行物凄く開映前より會場は大入滿員の盛況を呈して一般觀衆の興をそゝり殊に當地に於て未だ何等娛樂機關のないところから一般人は寒さも忘れて押かけ子供まじりに立錐の餘地なき盛況注目を引いたのは滿洲國人の多數が觀覽に來た事で二階は滿洲國要人連が早くより押しかけ階下一般席にも男女多數が觀覽した、建國以來滿洲國と言ふものに對して深い興味を持つ彼等は滿蒙建國の四字に興をそゝられて押寄せたものらしく嘗て排日の根據地たりし吉林も建國以來急激に親日態度が現はれ今後益々日滿親交が深くなりつゝある折柄現在邦人人口一千近くを有する平和村吉林にこれを促進すべき娛樂機關の設置なきは甚だ遺憾にして滿鐵公所などが時々上映する映畫位が唯一の娛樂となつて居る有樣で土地の有力者も種々此の方面に考慮を重ねつゝあり巡回活動又は教育班衛生班等の映畫上映が希望されてゐる

北滿軍警慰問の義捐バザー
新京高女で開催

【新京】新京高等女學校では二十七日午前十時より同校內で第七回音樂會並に義捐バザーを開催することゝなつたがバザーの陳列は全部同校生徒のやさしい手で而も實用向きに製作されたもので前年よりは頗る優秀な出來榮である、而してこの賣上金の純利益金は遠く北海の氷原に雪を踏んで轉戰しつゝある我等の將士を初め全滿に亘る我が生命線を擁護に活動する將士、警察官慰問金として寄附することになつてゐる

された、この日來賓席は宮澤庶務課長はじめ各課所長工事々務所關係の滿鐵側、寺西地委議長、田中實業協會長、各學校長、川上守備隊長、小川憲兵隊長、前田警察署長、福永郵便局長、地方委員、新聞關係二百餘名居並び後方には生徒保護者の席に滿石の講堂も所狹き盛況あり、一同着席し君ケ代と進み原建築主任の工事報告に次いで滿鐵總裁告辭朗讀學校長の誨告後來賓側より寺田父兄會長、田中實業協會長、寺田教育會代表の祝辭あり、祝電朗讀の上村瀨校長の挨拶に盛大なる開校式は午後零時終了した

滿洲神宮奉建に計畫委員を設置
奉天で協議會開催

【奉天】滿洲神宮奉建協議會は廿一日午後一時半から地方事務所會議室に開催、野口民會長、石田地方課長、上田日本人會長、藤牧町內聯合會長、岸、高谷の各議員に荒木地方課長、倉橋地方係長其他新聞記者參集し、荒木課長から神宮奉建にたいする經過と本日會議を開催するに至つた狀況について挨拶あり、野口氏は神宮奉建の地位、各方面との關係に關する質問あり、山內神官のこれにたいする說明に、上田、荒木、石田、岸、高谷氏等の意見交換の後神宮奉建にたいしては全員一致贊成し、今後は計畫委員を設けて地方、造營其の他につき協議し、各機關代表者は各自に協議會を開いて最後を決定することの申し合せをなし五時散會した

滿洲の寄附金は市民平等に分配
瓦房店の處分決定

【瓦房店】瓦房店機關區工場の撤廢の市民に及ぼす影響甚大にして眞に死活の問題なりとして交涉委員を擧げ滿鐵本社に正副總裁を訪ひこれが窮情を縷々陳情哀願した處滿鐵當局も深く同情し重役會議に附議した處滿鐵が永年御世話になつた謝禮の意味にて今回八千圓を瓦房店市民に下附する旨發表されたので其處分方法につき二十日午後七時より市民倶樂部に市民會を開催し各委員長より右救濟金の處分につき各位忌憚なき意見を腹臟なく述べられたしと宣したるに右八千圓を市民の基金として祭典其他の公務費に充つる案と市民平等に分配するとの二案に別れたが結局市民救濟の爲めに陳情し亦救助するために下附された滿鐵の趣旨を尊重大勢の決る所意見に從ひ平等に分割することに議決し平和裡に午後九時半退散滿鐵の厚意に感謝した

撫順職業婦人大會開催

【奉天】滿洲國協和會撫順分會主催で滿洲では最初の催しである撫順職業婦人大會を來る二十七日公會堂で擧行することになつたが同會中央事務局から張維驥、于洛沁兩女史及び遼陽大阪の日滿婦人聯合會に出席した奉天代表曲波珍女史も列席する筈である

徵兵令記念

【遼陽】我國に徵兵令を發布されて爾來六十年廿八日は恰も其の記念日に相當するので徵兵適齡者にして所在不明其の他の者で自發的に屆出づる向に對しては特別の恩典があると云ふ事である當日遼陽では公會堂又は小學校に於て軍部が發起して記念講演會開催の計畫中である

營口の催し

【營口】來る廿八日は徵兵令發布六十年に相當するを以て先に關東廳內務局より營口警察署にも何等か適當の記念行事を行ふ可き旨通牒あり之が爲め二十二日午後一時より署內で軍、官、民等參會協議會を開く筈

撫順東七條校開校祝賀式

【撫順】新築校舍東七條尋常高等小學校開校祝賀式は來る廿日午前十時同校講堂に於て盛大に擧行

愛國滿洲號廿九日謝恩飛行
遼陽では歡迎の野宴

【遼陽】全滿在住者から獻納された愛國飛行機滿洲號二機は愈々廿七日新京に於て命名式擧行廿八日奉天で謝恩飛行廿九日奉天發遼陽に時間未定飛來の豫定であるが當日遼陽では多數在住者の歡迎を希望するほか時局委員會主催で飛行將士の歡迎野宴が計畫されてゐる

五科を設置して省立醫院開業
院長に青木博士招聘

【吉林】目下舊官醫院を改築しつゝある省立醫院の設置に就ては本年五月頃より其の議が起つて居たもので最初中央政府より二十萬圓の補助を受る筈であつたが時節柄五萬圓に削減せられ最初九科設ける豫定のところ內外眼耳鼻婦の五科を設置する事となり院長は青木勇博士副院長は舊官醫院長王氏で其の下に博士二名學士二名全員五名、他に看護婦九名監督兼產婆一名計十名にて舊官醫院の改築を待ち盛大に開業する事となつてゐたが同醫院は貧民に對し無料診斷實費投藥の方針で、青木博士は今回內地より招聘されて來たものである

旅順の入營者祈願式

【旅順】來る十二月旅順より各隊へ入營する壯丁の祈願式は二十一日午後二時から旅順市役所主催の下に昭和園に於て開催來賓には安藤要塞司令官、土屋高等法院長、下田檢察官長、大塚在鄉軍人分會長を始め各市會議員、各町總代等列席今村神官に依つて祈願詞が奏せられ永山市長の式辭、挨拶警[illegible]以下各代表各入營者玉串奉奠の後安藤要塞司令官、大塚分會長より適切なる訓話祝辭を受け祝盃を擧げ日出度散會したが今回旅順から入營すべき壯丁は計十四名と決定左の如し

西藤一、中村俊雄、高塚君雄、鈴木倭男、鈴木元一(以上五氏幹部候補)香川秀雄(下關重砲聯隊)松田俊雄(久留米輜重隊)谷山一男(鹿兒島歩兵第四五聯隊)杉本正治(大石橋獨立守備隊)長濱輝雄(歩兵第一三聯隊)山田平二(久留米騎兵第四五聯隊看護兵)佐々木邦夫(虎石溝獨立守備第二大隊第三中隊)佐波義雄(歩兵第一三聯隊)西岡徹雄(歩兵第七七聯隊)

興味を唆る旅順の催しもの
健康週間中の呼物

【旅順】全滿健康週間廿三日(新嘗祭)に於ける旅順の催しは既報の如く正午白玉山のモーターサイレンと同時に白玉山南廣場南斜面廣場及び昭和園前兒童遊園地の二ケ所に於ける「寶探し」を行ひ夜は昭和園に於ける「講演と邦樂の夕」を開催するが更に當日寶探しを終り昭和園入口に於て賞品授與を行ひ午後一時三十分から同昭和園に於て映畫の無料公開を行ふことゝなつた、寫眞は關東廳體育研究所秘藏の高速度撮影になるオリムピック大會に於ける機械體操を最も鮮明に現はした映畫であるから是非觀覽されたい

資源館開設式に記者團祝電

【新京】東京日比谷市政會館に於ては二十一日午前十時より滿蒙資源館開設式を擧行するところあつたので新京日本記者協會では左の祝電を發した

謹んで榮ある滿蒙資源館の開設を喜び且今後益々滿洲國の健全なる發達に御盡力あらんことを切望す

避難鮮民慰問品配給

【鐵嶺】目下鐵嶺市內に避難在住中の鮮民に對し旅順と鮮內で募集した慰問品古着七百十三點が奉天の鮮人聯合會より送附され當鮮人會に到着したので近く鮮人を詳細調査の上配給される筈である

井上中將來開

【開原】獨立守備隊司令官井上中將は廿二日二三列車で來開同夜は二業に一泊廿三日午前四時三十分開豐線路特別列車にて西豐に於て開催の七縣聯合の剿匪記念聯隊慶祝大會に臨席の爲め西豐に赴き同日午後一時西豐發の列車で歸開直に(ハト)にて四平街へ向つた、尚軍司令部よりは齋藤大佐奉本少佐並に四平街林獨立兵分隊長も同行した

撫順炭各坑出炭高

【撫順】撫順炭礦の積極政策と相俟ち撫順山元に於ける出炭高は實に二萬噸を突破する盛況を見るに至つたが各坑別の出炭高は左記の通りである

坑名	出炭高
古城子採炭所	九、五三五噸
楊柏堡	一、一九三
東ケ岡	八六七
大山	一、九一六
東鄉	一、一四〇
老虎臺	一、三六八
萬達屋	一、二五四
新屯	一、一五三
龍鳳	二〇、一七八

藝妓に彩票五等當籤

【鳳凰城】鷄冠山夢の家の美人エミちやんは先般新國家水災賑濟彩票を一枚定光號菓子店より買ひ最近某地より仕替した早々の運ため見事五等に當選し早くも日ニコニコ着物を買ふか指輪にしようかそれとも可愛い彼氏にやらうかと目下思案中

ボーイの盜み

【鳳凰城】鷄冠山滿明寮の金品が屢々紛失したが皆些細の事とて別に公にもせず自分の不注意にしてすまして居た處某然杉原氏の金參十圓が紛失したるため警察當局も活動を開始して寮のボーイ及炊事のボーイ等を本署に連れ行き調べたる處容易に自白せず種々證據をつきつけられ全部がぐるに成つて犯行を成したる事明白と成り寮員やつと安堵した油斷の出來ぬのはボーイだと今更の樣に驚いて居ります

傷病兵往來

【遼陽】鐵嶺衛戍病院に入院中の傷病兵のうち四十一名は旅順に轉院することゝなり廿一日午後六時五十五分發列車で鐵嶺出發した同日午後八時十八分着列車でチチハルより傷病兵四十二名來遼し當衛戍病院に入院した、また二十二日午前九時十二分着列車で傷病兵六十四名北方より來遼當病院に收容される豫定である

若林氏寄附

【奉天】去る十月三日昂々溪で殉職した滿洲國協和會員若林一郎氏の嚴父は二十日遼陽の自宅で忌明の法會を營むに際し北滿水災義捐金、警察官慰勞金、遼陽神社、奉天興雲寺、遼陽滿鐵倶樂部婦人會、鄉里の青年會、東亞同文書院同窓會、鞍山中學校同窓會、遼陽小學校、父兄會にそれぞれ金一封づゝを寄附した

旅順放送

▲旅順神社奉賛會では來る二十四日午後二時から市役所に於て幹事會を開催する豫定

▲永井大連民政署長は二十一日來旅旅順市役所、關東廳其他各方面を巡訪挨拶を述べた

▲旅順市役所では近く來航する帝國練習艦隊の歡迎方法に就き打合せ會を開催する筈

▲鐵嶺衛戍病院へ入院中なる北滿方面の傷病兵四十一名は二十二日午前九時十分着列車にて來旅旅順衛戍病院へ入る

▲常盤町五池上俊之氏方では十六日三男俊和君出生

▲乃木町二ノ一七神田小太郎氏方では九日四女寿子嬢が出生

▲月見町山崎二氏方では十二日長女乃武子嬢同上

沿線往來

▲緒武毅氏(奉天省長) 廿日撫順へ
▲森島總領事 廿一日歸奉
▲河本滿炭理事 廿一日歸連
▲關本山鐵路局長 廿日來奉
▲中野副領事 廿日北平へ
▲富永鞍山製鐵所次長 赴連中二十一日歸任
▲右近同庶務課長 同上
▲久留島同採礦課長 二十一日新京へ
▲杉村鞍山署經部 赴旅中二十一日歸任
▲關屋遼陽地方事務所長 出連中の處二十日夜行で歸遼
▲西村遼陽輸組理事 出連中の處二十二日歸遼
▲鳳城縣總務局長から安東縣警察長に榮轉の馬海龍氏は二十日午後三時十二分發列車で赴任、後任者は兩三日中に決定の筈

會と催し

◇營口警署長披露宴 【營口】新任營口警察署長寺田良之助氏は廿四日午後五時より公會堂に於て官民約百數十名を招待就任披露宴を張る由

◇鞍山社交ダンス大會 【鞍山】鞍山社交ダンス同好倶樂部では二十三日夜第一回假裝舞踏大會を盛大に開催されることゝなつたが賞品澤山あり同好者の來會を歡迎すると

◇公主嶺小學校學藝會 【公主嶺】公主嶺小學校創立記念の學藝會を十八九の兩日午後五時半より同校大講堂に開催した兩夜とも開會前より父兄其他の來觀者に流石に廣き講堂も立錐の餘地なき滿員となり後からの觀衆は場外の廊下まで埋め身動きも出來ぬ盛況となり十時閉會した

各地片々

◇撫順 撫順中學劍道部有志四十二名は蒲田、小園、佐藤、應援黑田高山五氏引率のもとに二十日午前六時撫順驛發深井子に赴き東大營練兵場附近まで行軍し同附近より洋河右岸地區に猛烈なる兎狩を決行し獲物二十匹を得て午後三時二十五分同地を引揚げ直ちに野外炊爨の兎汁に午後七時一同嬉々として解散歸宅したが一同非常の元氣であつた

◇遼陽 關東廳では林警務局長の名を以て今夏虎列拉流行の際防疫委員として盡力された山崎領事、關屋地方事務所長、關東廳長外六十餘名に感謝狀を贈呈すると同時に警察職員には金一封宛を慰勞として下附された

◇鞍山 本年虎列刺流行に際し極力之が防疫に努力した鞍山滿鐵醫院長間野山松氏外三十名は關東廳當局より二十一日左の感謝狀を授與された

今夏各地に虎列刺病流行し當管內に於ても其の脅威を受くる所尠らざりしが幸にして防疫能く其效を奏し少數の發病ありしに止まり速に之が終熄を見るを得たるは畢竟各位多大の盡力ありしに由る仍て茲に深甚なる謝意を表す

關東廳警務局長 林壽夫

經濟的國民榮養素

眼鏡肝油

實績と歴史が物語るこのマーク

眼鏡肝油が世に出て、四十年、その尊い歴史と實績は實に耀しき記録をもつてをります。普く御家庭は勿論全國各學校の養護施設に、或は銀行、會社、工場に、また誇る可きは陸海軍の御用に接し、遠く支那南北の戰線にまでその卓抜なる榮養効果を讃へられた唯一無二の榮養素です。

多忙にして、自らの健康を確保出來ないこと程悲惨なる人世がありませうか、ヴィタミンA及Dの含有量第一と斯界大家の折紙付き眼鏡肝油こそは、斯る人々に最適の榮養素であります。

ヴィタミンAは人類の生長發育に重大作用をなすもので、之が缺乏すると角膜乾燥症、夜盲症成長不能、受胎不能等の悲しむべき現象をもたらします。

ヴィタミンDはカルシユームや燐の代謝と重大關係があり、之が缺乏は佝僂病、骨軟化症等の不幸を招く結果となります。

自らの健康のために！　自らの幸福のために本日只今街の藥店で眼鏡肝油をお求め下さい。

到る處の藥店にあります

降注ぐ太陽にも優る

おゝ貴重なるその生命力(エネルギー)不斷の努力と人智の蓄積を加へて、更に強大なる生命の雫となつて無限の美と健康の神秘を湛へる眼鏡肝油

文獻贈呈

發賣元　大阪道修町　伊藤千太郎商會

新發賣

骨髓ホルモン鐵製劑

血と肉と骨を造る

ネオブルトーゼ錠

新時代の要求に合致し 純正學理に立脚す

ネオブルトーゼ錠は

强力造血促進劑として世界の醫學界より其著効を確認せられ多大の興味を喚起しつゝある骨髓**ホルモン**及造血臓器並に一般細胞の復活劑たる骨質成分を哺乳動物の骨骼より特殊の方法を以て精製し更に絶大の信用と聲價を有する補血强壯劑**ブルトーゼ**（液狀）を粉末に完成の上配合せるものなり故に

一、**骨髓成分**（**ホルモン**）に依て赤白血球の増加と顯著なる血色素量の激增を來たして强大なる造血作用を顯はし

一、**骨質成分**に依て骨骼の發育を助長し造血機能を强健ならしめ新陳代謝を旺盛にして老衰を防ぎ

一、細胞核及腦神經組織の必樞成分なる**含燐蛋白質**に依て神經系疾患の根元的治癒に卓効あり

一、**ブルトーゼ成分**（鐵プロタルビン）に依て血液の新生と生體蛋白の消耗を補給し全身の榮養を佳良ならしむ

斯くの如く**ネオブルトーゼ錠**が一劑にして能く一臓器製劑 カルチウム及燐製劑 アミノ酸及蛋白製劑 鐵劑等の綜合的効力を發揮し**食慾增進 榮養向上 發育助長**等の偉大なる効果を招來し得る點に**劃時代的の强力造血促進劑**として信用ある醫大家の絶讃と賞用とを擅にする所以である

興味深き骨髓の智識

骨髓は血液製造の本家本元であつて此處で出來た血球が隈なく全身を循環して生命を保つて行く ですから骨髓は實に生命の源泉とも申すべき所です さて骨髓では血球が刻々新生される傍ら老癈の血球は反對に刻々破壞されてゆく 此血球の新生と破壞とが順調に運ばれてこそ吾々が健康を維持して行く事が出來るのです かやうに人間の骨髓は偉大なる作用を持つてゐるのである 處が**ネオブルトーゼ**に配合せられた骨髓の作用は？ 一種の造血**ホルモン**に依て人間の骨髓の作用を促進する力を持つてゐるのである 即ち**ホルモン**に依て直接骨髓を刺激して血球の新生を促し老癈血球の破壞を助ける そして破壞された血球成分が又間接に再び骨髓を刺激して造血機能を高めると云ふ直接間接の强大な造血作用を營むのであつて近時世界の醫學者達が骨髓の利用に着眼したのも偶然ではない。

適應症

貧血諸症 結核諸疾患 腺病質
神經系疾患 生殖器機能障害 老衰防止
榮養障碍 ビタミン缺乏症 骨骼發育障害
小兒發育期 外科手術前後 妊娠産褥期
重病恢復期

本劑服用上の特徴と奉仕

本劑が粉末及錠劑として完成せられたことは弊社化學工場研究部の多年の苦心と研究によるもので之れが爲一層本劑の吸收を佳良ならしめたる點、また服用上携帶上簡便且つ服み易く用量少きこと及茶コーヒ等の併用妨げなき點等の諸點に於て新時代の要求に合致せるものと云ふべく殊に藥價の低廉なることは最も苦心の存するところで連續服用者の福音であり また一大奉仕として一般に好評を博しつゝある所以である。

藥價低廉

錠劑	
百八十錠入	一圓
三百六十錠入	一圓八十錢
千錠入	四圓五十錢
粉末	
二五瓦入	七十五錢
一〇〇瓦入	二圓七十錢
五〇〇瓦入	十二圓

（一日量藥價約六錢）

鐵プロタルビン製劑

ブルトーゼ（液狀）
補血强壯 增進劑 單味ブルトーゼ
神經性疾患特効劑 アルゼンブルトーゼ
腺病質特効 補血强壯劑 ヨードブルトーゼ
健胃補血 强壯劑 キナブルトーゼ
呼吸器系疾患特効劑 グアヤコールブルトーゼ

株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町二
支店 東京 京城

海拉爾以東の邦人も近く露領引揚げ

露國側が大いに斡旋

【關東軍司令部發表】マツエフスカヤ來電によればソ聯側の盡力により滿洲里及び札賚諾爾の邦人婦女子及び男子非戰鬪員合計四十二名は二十一日午後八時滿洲里發マツエフスカヤに到着することゝなつた、又海拉爾以東中東西部線の居留邦人は目下海拉爾に集結中の模樣で在海拉爾邦人中の婦女子及び非戰鬪員である男子はその中にマツエフスカヤに到着し得る運びに至るべしとの見込である右の如く一時停頓になつた邦人救出が迅速に進捗するは一にソ聯側の人道的見地に基く努力の結果であつて尙西部沿線各地に散在する多數邦人居留民が無事速かに救出せられんことを待望して止まぬ次第である【新京電話】

【ハルビン特電二十二日發】小松原大佐よりの來電、スミルノフ氏の言明によれば滿洲里、札來諾爾の婦女子及非戰鬪員四十二名は二十一日午後八時滿洲里發マツエフスカヤに避難する、また海拉爾以東の邦人は海拉爾に集結中だが一週間内には非戰鬪員は露領に引揚ぐと、マツエフスカヤの婦女子中百十三名は十八日午後浦鹽經由歸國の途に就いた

露國側が援助

各方面から感謝さる

呼倫貝爾方面における非戰鬪員のわが邦人がソ聯側の絕大なる援助の下に近く引揚る豫定であること は新京軍部にもその情報はあつた模樣であるがソ聯側が世界の人道上非戰鬪員が今日なほ安全地帶に避難し得ず嚴冬の地に而も不安な狀態に置かれてゐることは看過出來ずとして鋭意その救出に努力しつゝあることは日本側の感謝のみならず各方面からその援助を期待されてゐる【新京電話】

町尻侍從武官關東軍に御差遣

【東京廿二日發】聖上陛下は關東軍御勞問の思召しで町尻侍從武官を御差遣の旨本日仰出された、武官は恩賜の淸酒、御紋章入煙草を捧持し廿八、九日頃出發の筈

關東軍被差遣　侍從武官砲兵中佐　町尻量基

慶祝大會　縣長から謝狀

東豐縣長王劉福は軍司令官宛左の感謝狀を寄せた

東豐で二十日掃匪安民慶祝大會を舉行し民衆の參加者は約一萬市内は日滿國旗で埋まり夜は全市一齊に提灯を掲げ不夜城を出現し市民は終夜市中を遊行して天な樂しみ地に舞ひ、王道昭然たりと感謝の意を表して來た【新京電話】

奉山線で列車顚覆　匪賊の仕わざ

二十二日午前五時二十五分奉天發山海關行き第百十二列車が奉山線前所高嶺站の中間にさしかゝるや匪賊のためレールが兩側とも取りはづされてゐたゝめ汽關車、郵便車、客車、各一輛が顚覆したが損害その他は目下調査中である【奉天電話】

大檢秋の踊り──昨夜大連劇場にて

大連中央公園へ凝らす近代裝

經費五十萬圓で四年かゝる　きのふ關係者の相談

現在工事中の大連中央公園へ更に近代味を加へてモダーン公園にしやうといふ大連市役所の公園改造委員會は二十二日午後三時三十分よりヤマトホテルに於て開催された、出席者は計畫者の折下嘱託、小川市長、岡野助役、長濱社會課長始め各委員、最初小川市長の挨拶に次いで折下嘱託から左記原案に就いて說明あり、早速原案の審議に入つたが原案は工費五十萬圓七年度から着手し十年度に完成の豫定で大體に於て原案の同意を得...

中央公園改良計畫案

一、登山道新築造　關內綠山の最標高は六百三十米突にして大連全市を脚下に瞰望するを得、風景極めて雄大で山嶽を取入れた公園としてはこの眺望の利用を充分ならしむる事により山地公園の價値を發揮するものである...

二、兒童遊園新設　現在の大連市では兒童の遊戲場として殆んど見るべき施設なく...

三、大いに植樹を爲し造林をやること

四、公園計畫と切り離して各所に兒童遊園地を施設すること

五、公園内の海棠を取り去り禁止すること

六、野遊場を成る可く多くつくること

七、改良後の維持費は少くとも......を要すべきも之れ...內諸設備の利用による收入で充當すること

等の希望あり、近くまた第二回委員會で採擇按配する事として六時散會した

舊機關庫所在地に見舞金交付

十二萬三千五百圓

滿鐵機關庫の蘇家屯集中の結果繁榮を奪はれたとの理由で舊機關庫所在地の市民側より補助金交付の運動が續けられてゐたが、滿鐵でも交付せねばならぬ義務はないが市民が打擊を受けたのは事實なので地方繁榮の趣旨から各地の事情に應じて左のごとく見舞金を出すことゝなつた

▲遼陽(十萬圓)▲鐵嶺(一萬圓)▲瓦房店(八千圓)▲橋頭(四千圓)▲鷄冠山(一千五百圓)▲計十二萬三千五百圓

しかしてこの金額はその土地の市民に提供したもので處分方は一切市民の任意にし滿鐵は全然關知しないことにしてゐるが二十三日まで鷄冠山を除く各地は左のごとく分配方法を滿鐵地方部に報告して來た

▲遼陽　一小部分は神社維持費にあて、大部分は財團法人振興會の手で差等を設けて配分した、たゞ御用商人および機關庫移轉決定後に開業した人の中に辭退した人があつたのでこれを殘りの人に分配した

▲鐵嶺　五千圓は龍首山の警備、道路築造費とし殘り五千圓を保存し將來公共事業又は市民の貢擔金に充當する

▲瓦房店　全市民に平均に分配した

▲橋頭　橋頭神社の基金として積立てた

怪自動車　怪外人の運轉

二十二日午後二時三十分頃市內常盤橋附近を、目下大連駐在中の我が軍の一兵士が自轉車に乘つて電氣遊園方面に向つて進行中、後方から疾走して來た氏名不詳外人運轉の乘用自動車「大一〇八號」が追突、自轉車を跳飛ばしたため兵士は右手に輕傷な擦過傷と背部に打撲傷とを負ふたが、件の外人自動車は無禮にも見向きもせず尾ケ浦方面へ逃げ失せた、報せに接した大連署では直に取調を開始したが、結果右「大一〇八號」は鈴鹿商會のサイドカーの番號であることが判明從つて外人自動車は全然出鱈目な番號を附して乘り廻してゐるらしく、犯人目下搜査中

大檢秋の踊り

大連シャンソン發表の會　賑かな第一日終る

大連檢番女紅場並びに本社主催の「大檢秋の踊り」大連シャンソン發表會は果然人氣を集めて絕大な市民の待望裡に二十二日午後六時より大連劇場に於て第一回を開いた、何分久しぶりの大檢藝妓の溫習會的なものではあり、加ふるに本社が懸賞募集して千餘の應募者中より當選した「大連シャンソン」及び「大連行進曲」の振付發表ではあり、物凄い前景氣を呼んで開會前會場は既に大入滿員、午後七時前には場内は文字通り立錐の餘地もなく遂に札止めをする有樣であつた、午後六時本社佐賀營業局長の大連小唄振付發表及び開會の挨拶あり、直に長唄素ばやし「操三番叟」によつて大檢秋の踊りの幕を開き、淸元「花がたみ」小唄舞踊「風も吹きよで」新舞踊「花まつり」常盤津「後之月酒宴之島臺」と順次プログラムを追つたが、その絢爛たる舞臺と華麗な踊りとは完全に觀衆を魅はせて一幕毎に急霰の如き拍手が送られてゐた、殊に大檢新進の若手花形總出演の淸元、常盤津等は從來の溫習會とは全然異つた新鮮なものであるといふので俄然好評を博し、人氣は物凄いほど沸騰し、又定評ある藤間勘奈津師振付の新舞踊も亦喝采を浴び、小唄舞踊「あなた次第で」「狸囃子」等は幾回となくアンコールが繰返されてゐた、常盤津「新曲玉川」に次いでいよいよ本社募集の大連小唄の振付發表に移つたが、先づ新レビュー「大連行進曲」はロイジヤズバンドの演奏によつて大檢若手六妓が輕々と踊り拔き、又新舞踊「大連シャンソン」はロイジヤズバンドと大檢幹部藝妓の三味線との合奏によつて若手十四妓が、美しい揃ひの衣裝で大膽の舞臺快しと舞ひ終つたが、「大連行進曲」は新鮮にして輕快「大連シャンソン」は華麗にして情緒纏綿であるといふので、その三段がへしの巧妙なる舞臺と共に好評湧くが如く、これ又幾回となくアンコールの拍手が續けられた、かくて「大檢秋の踊り」大連シャンソン振付發表會は非常な成功裡に觀衆を十二分に滿足させ、午後十時半過ぎ散會した、尙二十三日第一日同樣午後六時より開演されるが、第一日に劣らぬ盛況さが豫想されるから成るべく早々と入場されたい

本日いよいよ戸外デー催し

呼物の變裝者探し

健康週間

電園にて

健康週間中の人氣呼物となつてゐる、戸外デーの催しはいよいよ本日會場たる電氣遊園に於て盛大に舉行されるが、子供の人氣物メリーゴーランドも整理上七歲未滿の子供には會場入口で一回券を交付することになつたが、寶探し、變裝者探しも煙火を合圖に、左の方法により一齊に開始することになつた

▲寶探し

午後一時煙火の合圖と共に一定の場所に係員、かくし、同時に見本も音樂堂に陳列して開始します、寶券三百名分を全部完了の節は煙火三發を打揚げて終了の通知をします(但し寶券は必らず一人一枚限りに制限す)

▲變裝者探し

午後一時煙火の合圖と共に左記五名の變裝者が會場に姿を現はします、これを發見した者は

■變裝者の肩をたたいて本人の氏名を明瞭に呼ぶこと

例へば「地方部の南さん」と答へて・・・・・・「そうです」と答へて・・・・・・

地方部　南經二氏(二十七歲)

滿日社　竹村智氏(二十八歲)

滿日社　小坂種彥氏(四十二歲)

滿日社　松田實氏(二十三歲)

地方部　守永次郎氏(二十二歲)

滿鐵青年社員の大演說大會開催

社員會修養部主催で　十二月一日協和會館にて

滿鐵社員會修養部では社員會最初の試みとして十二月一日午後六時より協和會館で左の規定によつて滿鐵青年社員大演說會を開くが、この催しに滿鐵に多くの聽衆を約束された青年社員は揃つて參加されたいと、なほ滿鐵沙河口アラスバンドの大演奏がある筈である

一、滿蒙聲明に處する...の覺悟

一、......及期日　出演者は滿鐵...である、出演希望者は右...において各自自由に...演說の概要(原稿...)を十一月廿八日正午...社員會修養部宛提出のこと

一、右原稿は審査委員...より最も優秀と認める...を選び出演者を決定せ...

一、演說終了を待つて審査...は主催者側より社員...を贈呈す

審査員　瀬諒吾氏(滿洲技...)松山忠二郎氏(滿洲...)新一郎氏(社員會...)

剣友會々長　山崎理事就任

滿洲劍友會では今回缺員中であつた會長に滿鐵理事山崎元幹氏が就任することゝなつた

故利光氏遺骨

齊克線で殉職した滿鐵々道部事務員利光正路氏の遺骨は廿日頃出帆の香港丸にて歸國するはず

三陽丸審判

去る八月七日東京灣第一海堡附近において發動帆船第五義武丸と衝突これを大破せしめた東海汽船所有三陽丸(船長河本源太郎氏)に對し海務局では來る十四日午前十時より岡本委員長、關根、江原兩委員、木村理事官干與の下に海事審判を開く

今日　(新舞踏會)

御家族舞踏會　ダンサー有り
ティーダンス會　ダンサー無し

東亞會館

滿洲國童子團けさ東京到着

軍樂隊演奏　昭和園にて

帝國館　愈々けふ開館

安樂椅子

大連に在つて達磨の研究家として有名だつた木戸忠太郎翁は大正十年滿鐵地質調査所長を辭し京都に居を構へてより日本的存在として...

海と空と（35）

高杉晋一郎 作
橋本清史 畫

手紙（七）

襄は立上つたまゝ一瞬茫然としてゐた。何をするにも無意識では行動を起せない此の頃の癖で一寸思ひ返した。案外何でもないのかも知れない（第一自分は人間を救ふなどと云ふ事を眞に願つてゐるのだらうか、彼等の身にどんな事があらうと自分にどれだけの關係がある）そんな事を病的にまで考へる癖になつてゐる彼の頭腦は忙しく廻轉した（事實自分は妹の事をそれほど心配してゐるだらうか萬一妹が死ぬとしても自分には何の痛痒も無い。一通りは悲しむかも知れない。然し心から悲しむだらうか）同時にそんな考への閃きの後に谷の忠告が無意識に走つてゐた。彼は百合が水底に沈んでゆく顔をふと想像した。無邪氣な眼を見開いて口もとに何とも云ひ得ぬ苦痛の微笑を湛へてゆらゆらと水底に沈んでゆく――その幻影が眼の前にありありと見えた。彼はもうその百合の姿に耐へられなかつた。

走つた。最初の小岩は一氣に跳んでゐた。突兀とした岩傳ひに氣が焦つた。或岩では水苔のために二度ほど滑つた。

「百合！」

と彼は叫んだ。何の答へも無かつた。眼前の岩角へ手をかけながら彼はふと瑞枝の姿を想像した。不快だが惨めに無力になつた女の姿が浮んだ。彼は岩頭に立つた。もう一つ向ふの岩に彼等は立つてゐたのだつた。がもう面倒だつた彼は着物を破るやうに脱ぎ棄てると、そこから海へ飛び込んで了つた。高校時代水泳部で鍛へた達者な腕が彼にはあつた。一息に岩陰を廻ると彼等が墜ちたと思はれる水面に出た。だが岩の間を激しい潮流が流れてゐた。彼は流れに抵抗しながら、水面を見渡した。何の片影も無かつた。

「百合！」

と再び彼は叫んだ。何か答へがあつたやうな氣がした。彼はその方へ水を切つて進つた。と、小岩の陰に潮流に流されながら、海藻に摑まつて喘いでゐる百合の濡れ姿があつた。

「摑まつてるんだぞ」

と彼は強く聲をかけてクロールで進んだ。漸く百合の身體に手が觸れた。流れの強い爲百合は遥へ昇れないでゐるのだつた。然し其處は割に昇れさうな所だつた。彼から百合を押しあげながら、彼は「杉田さんはどうした」と叫んだ百合は漸く足場を見附けてその小岩へ半身を乗りあげると「あつち」と一聲云つたゞけで眞青になつて顔を突つ臥せて了つた。襄はその身體の位地を見て最早大丈夫だと思ふと、岩から離れた。無數に水面へ散在してゐる烏帽子のやうな岩々に遮られて瑞枝の姿は何處にあるものか見當がつかなかつた。彼は流れに沿ふて少し右手へ下ると、二三の岩陰を廻つて見た。と漸く水を跳返す音が聞えた。潮流から云ふとそこは上手にあつた。彼は激しく水を打つて突進した。岩に圍まれて一寸盆地のやうになつた水面へ瑞枝は浮き沈みしてゐた。潮流の爲にその澱んでゐる地帶迄入るには容易でなかつた。彼は瑞枝の位置に見當をつけると、顔を水面につけて全力でクロールした。流石に水練の力で、襄の身體は見る見る潮を乗切るとその盆地狀の瀾水帶へ入つた。と、水面に顔をつけて眼を開いて襄の眼前へ、海底から搖れあがつてゐる、昆布狀の水草の林が見えた。こゝには全然流れが無いな、と彼は思つた。同時にもう彼の身體は瑞枝の身體へ達しやうとしてゐた。

突然、彼はぎよつとして、水を搔く手を急止した。まだ水へ顔をつけてゐた襄の眼へ、水面下にぶら下つてゐる瑞枝の足が見えたのだ。その白い二本の足がもう靴を落して了つて、スカートをもつらせながら、然し鮮かに藻類の間で立泳ぎをしてゐた。彼は顔を上げる氣にならなかつた。茫然と息を殺したまま彼は其處へ止まつて了つた。すると水面上で瑞枝の金切聲がした。彼の見凝めてゐる足が見事に水を蹴ると、瑞枝の身體はついと彼へ近寄つた。彼は蛇のやうに自分の身體へ卷きついた女の肢體を感じた。

けふの放送

大連 JQAK　十一月二十三日

▲午前五時二十八分　國際放送中繼
▲講演　長岡全權
▲午前七時　ラヂオ體操
▲午後零時十分　ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後六時三十分　ニュース
▲六時四十分　子供の時間、一、合唱おころり小山、大連春日尋常小學校五年女生徒八名、二、二部輪唱、紅葉、同、三、獨唱牧場の羊の歌、二年男生徒、四同、郵便屋さん、同
▲英語講座「テキスト第六課」大連第二中學校片山篤郎
▲映畫物語「關の彌太ッペ後編」中村撃波、伴奏日活音樂部
▲マンドリン四重奏、カッペラの教師、カンパニー二編外一曲、滿鐵音樂會第一マンドリン伊藤十五郎、第二マンドリン小澤巳年雄、マンドラ太田辰雄、ギター高橋忠之
▲ニュース
▲氣象通報
▲支那劇「黄金臺」公餘國劇社

東京 JOAK　十一月二十三日

▲謠曲（六時三十分）「融」シテ寶生新、ワキ松本謙三、地光本彌一郎、同松本謙三、同寶生新▲ラヂオドラマ（七時三十分）「日本黄金狂時代」立上秀二作（場景）第一景金は上る、第二景クブシユトマリの街の酒場、第三景バンチヤナイ河畔の測量小屋、第四景同じ小屋の崖下、第五景もとの酒場（配役）砂金拾ひの親分田島鐵（友田恭助）同兼公（小杉義男）同留公（藤輪和正）東亞大學教授阿久見正一（東屋三郎）鐵區の旦那（伊藤淺一）酒場の女おさゆ（田村秋子）同お濱（岸照子）同A（清川玉枝）B（杉村春子）C（石川よしき）學生A（臼井友二）同B（泉三作）同C（菱刈高男）若き夫（三浦洋平）若き妻（月野道代）其の他大勢、和洋音樂及擬音等、演出指揮伊藤基彦

第十二回 滿日特選碁戰

先相先　先番　三段 渡邊英夫氏　四段 長谷川章氏

黒		白	
●一二一	ヌ十五	○一二二	ニ七
●一二三	ニ六	○一二四	チ五
●一二五	ホ七	○一二六	ニ八
●一二七	ホ六	○一二八	ヘ四
●一二九	ホ五	○一三〇	ヘ五
●一三一	タ七	○一三二	レ七
●一三三	タ九	○一三四	レ八
●一三五	ヌ十二	○一三六	チ十五
●一三七	チ十六	○一三八	ル十八
●一三九	ヌ十八	○一四〇	ル十七

―【7】―

對局者の感想

白曰く　百三十さ打つて置かねばこの太石に目が無くなります、この時は負けたと思つて居りました

黒曰く　何だか味が未だ惡いので百三十五と打つたのですが、百三十八に突く方がよかつた樣です

健康週間

あたら青春を亡ぼす 梅毒とその療法

病理を理解すれば割合 梅毒は治療し易い

梅毒の經過と早期手當の肝要

梅毒は感染の機會があつてから外部的に病狀を現はす迄には二三週間の日數を經過して居るもので、全身的に吹出物がしたり、横痃が出來たり、熱が出たり、頭痛がしたり、身體がだるくなつて完全に梅毒である事を自覺する頃はもう恐ろしい梅毒菌スピロヘータが血液中に混入して、全身に巡り凡ゆる症狀を呈する全身梅毒になつて居るのであります。

それが證據には梅毒に侵されたと氣付いて直ぐ專門醫の治療を受けても、必ず專門醫は六〇六號注射を以て全身的驅梅法を施すではありませんか、若し梅毒が一般の腫物の樣に黴菌が血管中に混入して居ないとすれば、局部だけの治療でよい事になります。

梅毒はこの間に專門醫の正しい治療に依つて徹底的に治してしまはぬと日毎に病氣が進行して

二期の症狀から三期に移行する

ので、背、胸、額等に瘡瘡の樣な吹出物が現れ、それが膿を持つて見苦しかつたり、肛門の周圍などへ澤山出來て惱まされますが、一番困るのは、毛髮が脱けたり、爪が膿んだり、咽喉が痛んで音聲が嗄れて俗に云ふかさ聲となつてしまひます。

梅毒もこゝまで進行すると、注射單獨療法では治療が困難であるから、血液や淋巴液を淨化して、殺菌力の強い內服藥を服用せねばなりません。

特に初期の治療で注射に依つて全快したものと考へて居た梅毒が、治り切らなかつた爲め、三年、五年或は十年後に突如として病狀を呈した樣な、難症梅毒は六〇六號に對し、梅毒菌スピロヘータが非常な抵抗力を持つて居る關係上六〇六號注射のみでは治らぬ場合が多いから、適當な治療法を選ぶ事が大切であるが、內服藥ベルツ丸などは、注射以外の驅梅法として卓効あるものゝ一つであります。

遺傳梅毒と潜伏梅毒に注意

梅毒で一番恐ろしいのは遺傳梅毒と潜伏梅毒であります。それは六〇六號注射のみでは治療が困難な事と、恐ろしい梅毒菌が自分の體內奥深く潜んで居る事を知らぬ爲め、自然治療を怠る結果、益々病勢が惡化し次第に腦を侵されたり、脊髓を侵されたり、或は腦溢血の直接原因になつたり、又は痲痺性癡呆症と云つて往々發狂して、子孫に迄害毒を及ぼし、見るも悲慘な一生を終るからであります。

これ程恐ろしい梅毒も、初期にその病狀に注意し、適當の治療を施せば案外治療し易いのであります

それならどんな病狀に注意したら良いか、先づ神經衰弱にでも侵された樣に氣分勝れず、時々ニキビの樣な吹出物が出來、記憶力や思考力が減退して、眼や、鼻や耳などが普通の人より惡く、何仕事も永續きせず、時々身體が痛んだり胃腸を初め凡ゆる內臓が惡いが、それかといつて醫者にかゝつても他の藥を服用しても、思ふ樣に良くならぬといふのが遺傳及び潜伏梅毒の症狀ですから、かうした病狀に惱む方は一應血液檢査をして梅毒の有無を確かめ、梅毒性の疾患と解つたら、醫師の治療を受けるか、驅梅內服藥で代表的なベルツ丸を服用するかして、病氣の進行せぬ內、一刻も早く治療する事が何よりも大切であります。

梅毒の治療に大切な綜合治療

梅毒も極めて初期のものであれば注射のみでも安心出來るが罹病後半年以上も經過した梅毒にはどうしても、內服藥を以て綜合的に治療する事が正しいのであります。

內服藥ベルツ丸は從來の注射單獨療法の不備を補ふべく、創製されたもので、初期に注射と併用すれば快癒を早め、注射では治療困難といはれて居る、永年に亘る頑固な梅毒、黴毒、冷毒、しつ毒、遺傳梅毒、潜伏梅毒、梅毒性リウマチス、ニキビ吹出物凡て梅毒性疾患に惱む方々が服用すれば、絶對に副作用なく、血液や淋巴液は淨化され、恐るべき毒素は大小便と共に體外に排泄され、氣分は爽快になり、食慾は進み、夜も安眠出來て、梅毒から來る胃腸の疾患を初め、凡ゆる內臓器官も新陳代謝の機能旺盛となるのと同時に、健になつて知らず識らずの內に恐ろしい梅毒から救はれる事が出來ます。

尚驅梅內服藥ベルツ丸は倉上、北井、尾形、細野、江副の五博士が何れも推奬して居ります。

內服藥が―梅毒に効く理由

殺菌力のない內服藥ならいざしらず、殺菌力が偉大で全身驅梅に缺くべからざる主劑を多量に含有するベルツ丸は服用して二十分間經過すれば血液や淋巴液中に藥が溶け込んで全身を巡つて藥効を現します。實驗方法としてはベルツ丸を服用してから二十分後、一時間以內に指先へつばをつけて澱粉粉につけて下さい。澱粉粉は青色に變化いたします。これはベルツ丸を服用して全身に藥が巡つた一ツの證據ですから、直接血管に注射しなくとも、內服藥で効果ある藥であれば血液や淋巴液中に棲息する梅毒菌は一掃される譯です。

大腦　小腦　神經

案內

ベルツ丸は全國一流藥店及び各地デパート藥品部で販賣して居りますが、若し品切の節は直接發賣元へ御註文次第に急送致します。近頃類似品を押賣する藥店がありますから、必ずベルツ丸と御指定下さい。

滿洲日報
十一月二十二日發行
全世界に呼びかけた　わが松岡代表の雄辯

堂々報告の内容を反駁するや　リツトン卿顏赤らむ

【ジユネーヴ二十一日發】松岡代表は今日の演說に當り特に愼重の態度を採つて原稿を持ち一語一語頗る緩やかに讀み上げたが、流石にオレゴン大學で鍛へた英語だけに場の隅まで徹底し正に全世界に呼びかくるの概があつた、同氏の演說終るまで滿場水を打つた如く之を傾聽すると共に豫じめ配布された演說原稿を讀んだが當のリツトン卿も亦熱心に印刷の演說を一字々々照し合せながら傾聽し軈て松岡代表が堂々報告書の內容につき正面から攻擊の鉾を向くるや流石にリツトン卿は爪を嚙み幾度か顏を赤らめた、更に顧維鈞は?と見れば演說終るまで仰向いて天井を眺めながら空嘯いてゐた、松岡代表の演說は時の經るに從ひ熱を增し「國家の自衞權が國境を越えて行使される權利」を主張する邊りは滿堂一番奏を吐くの氣槪があつた

聯盟臨時總會を召集して十九國委員會の討議結果を報告し以て總會に對し必要なる指針を與へ之により改めて聯盟總會として十九國委員會に對し滿洲問題解決の草案を作成せしむること〻なるであらう右は聯盟當局側で豫想し居るところで或は變更されるやも知れぬが右方法を以て速かに規約第十六條適用を要望する急進派と理事會の討議を出來得る限り引延ばさんことを要望し居る理事國代表との間

日本の主張が判つた

松岡代表の演說頗る好評

【ジユネーヴ廿一日發】本日の理事會第一日の冒頭松岡代表が行つた演說は、その內容がハツキリして居り、且議場に徹底したので從來日本に好感を持たない者までこれで日本の主張が判つたといつてゐる程で全體として頗る好評であつた

【ジユネーヴ廿一日發】松岡全權の演說に對する外人記者間の印象について聞くに一般に率直で判りよく心を打つ具體的事實を示し、結論の是非は別として日本の主張の眞骨頂をハツキリ判らせた點において有意義であつた若しかゝる說明を去年の秋に聽くを得たならば、或は聯盟の態度も今日程深刻化しなかつたかも知れない

とすら賞めるものあり尠くとも惡印象を受けたといふもの先づ見あたらない、併しそれと聯盟解決とは依然別物であり、會議の前途は之のみを以て豫測されぬ

解決名案無し

今の處直接交渉案有望

【ジユネーヴ二十一日發】本日の理事會散會後も各國代表は會議室に居殘つて談笑を交へてゐたが、英外相サイモン氏が瑞國駐劄米公使ウイルソン氏と半時間に亘り密談したのは、特に注目を惹いた、

本日の會議で日本はリツトン報告書拒否の態度を闡明し、支那は無條件受諾を表明、兩國の態度は判然としたが、聯盟にはこれといつて名案なく、解決案としては日支兩國直接交渉案が有望と觀られるが、孰れにしても聯盟としてはもがきにもがいて名案の幻を追ふ外に道はないが、日支兩國を除いて十二國理事國のみの委員會が開かれる事になるだらうと觀られてゐる、然し大國が現に非常に控へ目な態度を示してゐる事は注目に値

するところで、何等か打開の途が開かれるものとすればその鍵を握つてゐる者は英外相サイモン氏だらうと觀らる、然し之もアメリカへの氣兼から果してどれだけの事が出來るか疑問でこの間日本は飽く迄公正な現在の立場を維持する外何等新しい案を出す事等無論なく向ふが如何なる態度に出て來るかを待つだけだ

【ジユネーヴ二十二日發】リツトン報告に對する理事會の討議は多分今週土曜日までに終了し、理事會としては何等の行動を執らず討議終了後直に報告書並に之に對する日支兩國及その他各代表の意見を蒐録しそのまゝこれを十九國委員會に附託すべく、而して十九國委員會は準備的討議をなしたる上

ボイコツトは　支那の自衞的手段

リ卿報告は支那の主張を支持　顧支那代表演說內容

【ジユネーヴ二十一日發】理事會は午後四時五分再開、支那代表顧維鈞の演說に入つた、顧の演說はボイコツトが自衞行動なる事を强調せる外新味なく議場だれ氣味である、演說內要左の如し

リツトン報告に對し余は如何なる言辭を以てしても充分に之を賞讚し盡す事が出來ない、而して本論に入るに先だち余が調査團參與員として滿洲に在つた間に日本參與員が支那において自由なる立場に在つたに比し、餘りに嚴重なる監視及び行動の制限を受けたるを遺憾とする、余は正式聲明を爲す前に松岡代表の演說に關し一、二非公式聲明を爲さん事を許されたい、若し我々にして日本代表の語られた總ての諸說を信ずべくんばおさ

なしき日本が兇惡なる支那の爲め喰はれつゝある如く信ずる事を餘儀なくせられるであらう一歩を讓つて松岡代表の說述した支那の混亂狀態が眞實なりとするも、それを以て獨、佛本國を合したと同じ廣さの地域における軍事行動を正當化するといへるであらうか、若し自己の行動を自衞權の行使と强辯する日本の解釋が一般に先入せらるゝならば不戰條約を保持するは無益である

次いで顧代表は用意の原稿を取出し、左の如く正式聲明を爲した

玆に異さすべきは支那を以て組織なき國家と非難しつゝある日本が絕えず支那の統一を妨ぐるを目的とせるが如き政策を採つてゐる事で、蓋し支那の統一は日本の領土擴張政策及び世界征服の夢を破らんとするを憂慮しつゝある觀念は明白に之を看取する事が出來

とて日本の打張政策及び政派の傳統的不動の政策たる事を立證すべく諸種の日本の聲明及び宣言を引用したる後ボイコツト問題に轉し

ボイコツトが支那の正當なる自衞的方策で支那政府として之を默過せざるを得なかつた

とくど〳〵述べ

支那は平和忍耐の政策に忠實なるが故この平和的反抗の形式を選んだものである、この種の壓迫が人道的なる所以は、カミカの反抗する場合に不可避的な流血の慘事や人命の損傷を伴はぬに在る、現在の情勢においては支那政府がボイコツトの統制的實行を保障する事は不當な事ではないであらう、然るに支那政府が之を爲さぬ事はその政策が自制と穩健なる議論である、余は演說を終らんとするに當り特に重れて日本の所謂大陸擴張政策が階段的に亞細亞より、次いで世界の制覇を目的とするものなる事を繰返し述べて置く、余は**リツトン報告中に滿洲の情勢に關する支那の主張の大部分が支持せられてゐる事を發見する**（さて一々例の三つであるが、貧乏な日本とし

を擧げ）日本は近代史上に嘗てなき支那の領土並に行政權保全に對する最大の攻擊を敢てしたものである、支那は兩國紛爭解決においては日本より受けた此等損害の賠償を要求する權利を留保するものである、極東の平和に對する脅威は同時に全世界の平和を紊す憂慮すべき素因である、聯盟が迅速且つ有効なる行動を採るべき時期は今や到つ

た、支那は國際機關において明白に定められたる正義と權利の原則に一致する紛爭解決によ

外國側の一般印象

【ジユネーヴ二十一日發】本日の理事會第一日會議の松岡代表並に顧維鈞代表の演說に對する外國側の一般印象は双方共極めて明確に各自の立場を闡明し、兩國の主張の最大限度を表明したものだと觀るに一致してゐる、而して各理事國は今後數日間に亘る私的會談によつて今度は兩國の主張の最小限度を明らかにし、これによつて局面打開の途を見出すほかはないと一般に觀てゐる模樣で、勿論かゝる事は全然極秘裡に行はれるものと觀らる、なほ廿三日は理事會非公開會議が開かれるとの說が傳へられてゐるが未だ公式には何等發表されてゐない

森島總領事靜養

ハルビン總領事に榮轉の森島守人氏は殘務整理と靜岡養生のため來月十日頃まで奉天に滯在し事務を處理し赴任すると【奉天電話】

マ將軍感想

松岡氏の演說はよく判つたこの調子で討議に際しても日本の立場をよく說明し得る事を希望す

繼續委員會が來週早々開かれる等の宣傳が頻りに傳へられるが、委員長ベルギーのイーマンス氏は自國の選擧で來週月曜にジユネーヴに來られない事明らかであるが、萬一理事會で十分の討議を盡くさず匆々と總會に持つて行くが如き事あらば日本は斷然之に强硬な反對を表明する態度を固めて居る

大藏公望男に聽く（1）

わが社はさきに來連した貴族院議員大藏公望男を迎へて本月十五日大連ヤマトホテルにて座談會を催したが當日は列席者より種々突込んだ質問あり、同男は該博な知識を傾けてこれに答へ有意義な會合であつた、本文は同日の質問應答中の主なるものを要約したもので、なほ當日の出席者は左のごとし

大藏公望男、齊藤兵衛氏、寺田虎次郎氏、西片朝三氏、小倉鐸二氏、難波勝治氏、櫻井勇三氏、千葉豐治氏、名村寅雄氏、瓜谷長造氏ほか本社より松山社長、細野編輯局長、佐藤幹事、中村外交部長

農民運動の根本

【問】農民運動と軍の間には密接な關係があるやうに思はれるが如何

現今の農村運動の根本は農村自體の非常な疲弊から來たもので軍と直接の關係があるとは思へぬ、繭は一時は三百六十圓に落ちた、米も一時は十四五圓であつた、生産費からいふと繭は五百五十圓、米は二十五圓が最低だといふから上記のやうな値下りをしては到底農村は立ち行く筈なく、現金五十錢持つてゐるものは金持ちの方だとさへいはれてゐるしかもこれが日本全體の狀態であるから、こゝに深刻な問題と化し具體的な運動も起るわけで、又そ

れに同情するものも自然出るわけであるが、何といつても根本に農村經濟の事實がなければ農村運動は起らない

農村更生策効果

【問】農村更生策の効果如何

さきの時局匡救議會では二億六千萬圓の匡救豫算を組んだが、その內一億八千萬圓は農村に關係ある費用であつた、しかしてその使用の方法は、たゞ金をやるわけにゆかぬから各村で必要不必要に拘らず土木事業を起して村民にその勞銀を渡すといふ方法をとつた、しかしこれで農村問題を根本的に解決し得るとは政府自身も考へて居らず、單に焦眉の資金で、いづれ

永久的な救濟策

【問】永久的な農村救濟策には如何なる方法があるか

今考へられてゐる方法としては全産米の專賣、各縣輸出米の專賣、價格公定の三つの方法がある、このうちのどれが一番よいかは色々議論のあるところであるが、政府もこのうちのどれかゞ提案されることを出すことを約束してゐるから、六十四議會には何らか米穀對策を出すことを約束してゐるから、このうちのどれかゞ提案されると思ふ、しかし私は農村自身を合理化することがより根本的だと思ふ、現在日本の一萬二、三千の農村中、模範村といはれてゐる所は、悉く村內に中心人物が居りそれを中心として共同經營が行はれてゐる、故に今後はどうしても農民が個々別々に農事經營をやめて冗費を省き一村一部落の共同經

匡救費と軍事費

【問】農村匡救費として明年度……大き過ぎる……

理事會あす續開

日支問題の審議繼續

【ジユネーヴ二十一日發】理事會は二十三日午後三時半滿洲時間午後十時半會議を續開し更に日支問題に關する審議を續けることになつた

松岡代表が顏代表と握手

【ジユネーヴ二十一日發】晴れの理事會で大演說をやつた松岡代表は歸りに事務局玄關で支那代表顏惠慶と出會ひ固い握手を交し「しつかりやらう」と微笑を交し合つた、今は互に母國の運命を双肩に

英代表居眠り　支那代表演說中

【ジユネーヴ二十一日發】支那代表顧維鈞の所謂正義に亘る頗る浩瀚な演說は既にだれ氣味となりモン、佛代表ボン……に居眠りを始め、……の如きはコクリ〳〵と……にぶつけてゐた

土木事業問題で　正面衝突か

內閣遂に危機に直面

【東京廿二日發】柴田翰長は廿一日午後十一時山本內相を訪問し三土鐵相との會見顚末を懇談し今後……

三土鐵相　依然反對

滿鐵豫算案　多分けふ決裁

豫算は二十二日印刷を終へたので同日中に總裁の決裁を得る豫定である、かくて豫算書に關する手續は一切完了したので二十三日よりは政府に說明する際に必要なる附帶書類の整備に着手し、その完了次第、今月末拓務省の認可を受くべく東京に送るが、恐らく經理部擔當理事となるものと豫想されてゐる竹中理事が携へて上京しやう

宇佐美所長來連

滿鐵奉天事務所長宇佐美寬爾氏は廿二日午前八時大連着急行で急遽來連したが要件は滿鐵協定および鐵道部新設局の人事について村上理事と打合せをなすためと見られてゐる

石原穗積兩氏上京

滿鐵々道部附參事石原重高、同技師穗積哲三の兩氏は村上理事に先立ち廿二日出帆のばいかる丸で上京したが穗積技師は語る

成るべく早く歸りたいが說明すること多いから何日さも滯京しかれる、然し幸ひ拓務省の人は皆良く知つてゐるから說明は樂に出來るだらう

うすりい丸船客

【門司特電二十二日發】二十四日大連入港豫定のうすりい丸の主なる船客諸氏

新興滿洲國地圖（オフセツト半截型新聞二頁大）

本紙の新年號附錄

この新興滿洲國地圖は最も新しきものにて地圖の下部に月曆を附して一年間の行事をも示し、之を一見すれば滿洲の地理、産業、鐵道の配置等一目瞭然、滿洲の研究資料となり實用と裝飾とを兼備せる實に好個の御家庭向用品として必ずや御期待に副ひ得る事を確信致します

昭和七年十一月

滿洲日報社

月極愛讀者に限り

無料贈呈

滿洲里札來諾爾から 第二次の引揚げ

非戰鬪員と婦女子マ市到着 山崎領事は踏み留る

【ハルビン二十一日發】滿洲里第二次避難民邦人婦女子及び非戰鬪員四十二名は二十一日午前八時無事マツエフスカヤに引揚げた

【ハルビン二十一日發】小松原委員長はソウエート領事の斡旋により滿洲里並に札來諾爾の婦女子非戰鬪員救出交渉に成功滿洲里領事館並に監獄に拘禁中の邦人五十名中山崎領事以下館員松井署長以下警察官十四名及び宇野警備隊長小原特務機關長を除く二十四名と札來諾爾在住邦人六名が廿一日夜無事マツエフスカヤに到着した山崎領事以下館員の引揚げには叛軍側も異存無き模樣であるが山崎領事は邦人全部が救出される迄最後の一人と運命を共にするとの悲壯な覺悟で侮辱を忍んで踏留まる決心をして居る一方小松原大佐以下交渉員は海拉爾その他の婦女子非戰鬪員救出を圖る段取りを着々進めて居る

關内の義勇軍憤慨 近く一騷動起らん

中央政府は口だけの煽動で 軍用金支給せず

【營口二十二日發】二十日關内から營口に來た某派一要人の談によれば關内の義勇軍は學良から金も武器も支給がないので昨今では直接中央政府の援助を受くべく既に孫一民（第二十一路司令）孫冠英（第二路司令）王顯廷（第一路司令）は南京に赴いて中央政府に對し寒氣に向つて防寒服もなく義勇軍の窮狀を訴へて纏まつた軍用金を引出さんとしてゐるが中央政府では口先で激勵はするものゝ一向に物的援助をして呉れぬので三人共すごく引返して來たが、これを聞いた義勇軍は學良も中央政府も煽動する許りで少しも實際的援助をせぬに憤慨してゐる、又中央黨部も最近各地義勇軍代表と稱する徒輩がその窮狀を訴へ一儲けせんと押かけて來るので無統制な彼等の要求に手を燒き却て冷淡なる態度をとりつゝあるため平津地方では近く義勇軍に多大の變化が起るだらうと一般は不安に驅られてゐる

熱河の馮占海軍 進退兩難に陷る

士氣沮喪し一部逃亡

【錦州二十二日發】阜新より錦州に來た支那要人の談によれば湯玉麟は馮占海の下に人を派しその他あらゆる手段をつくして馮占海を熱河省より追出すことに苦心してゐるが、これに對し馮占海は熱河を出ると直に日本軍に撃滅される恐れあるので内心頗る憂慮し手を代へ品を代へて熱河駐屯を湯玉麟に哀願してゐる、一方馮占海の軍隊はこの寒空に着るに衣なく食ふに食なく士氣大いに沮喪し既に一部は逃走を始めたものがある

佳木斯の匪首 枕を並べ戰死

【ハルビン二十二日發】佳木斯警備隊その後の調査によれば十七日の戰鬪で敵の旅長王永及び團長孜郭並に同地方紅槍會總隊長呉國文は枕を並べて戰死したことが確實となつた、これがため部下の匪賊は大恐慌を來し全く支離滅裂となつた、呉國文の携帶せる佛像及び貴重品全部鹵獲され目下警備隊が保管中である

州内外對抗 劍道戰

メムバー交換

全滿劍道を網羅する劍道試合として大なる期待を以て迎へられて居る第四回州内外四段以上優勝刀爭覇戰は來る廿三日午前九時より大連道場に於いて行はれる、三段以下有段者團體爭覇戰終了後直に擧行するが二十一日午後メンバー交換の結果左の如く決定した

州内・州外

大將 五段 波多江知路	大將 五段 佐藤重藏
副將 石橋 冽	副將 十川彌市
同 安齋多一	同 渡邊行治
同 星野仙藏	同 竹LI 兼十
同 和田 晉	同 紫藤茂巳
同 高野慶壽	同 甲田廉介
同 中西俊爾	同 野中勝治
同 奥川金十郎	同 横山信太郎
同 高橋二郎	同 山口安男
四段 水芳繁太郎	同 瀨田兼光
同 赤塚明男	同 黑田晉一
同 熊本正之	同 川又 清
同 竹下榮治	四段 黑岩盛高
同 齋原惠三郎	同 井上義人
先鋒 畑中 申	先鋒 可兒廉平
補缺	
五段 辻丸靜雄	五段 守屋剛二
同 柴田末藏	同 柿崎啓一
四段 縮 勇	四段 増田六郎

又團體爭霸戰の東西兩組も抽籤の結果左の如し

▲東之部 營口武道奨勵會、安東警察署、遼西劍友會、奉天警大一組、鞍山體育協會、沙河口道場、若葉會二組、貔子窩警察署、旅順警察署奉天道場一級、新京滿鐵道場、五房店道場、撫順體育協會、大連道場一組

▲西之部 旅順工大、四平街劍道部、奉天警大二組、大連警察署武德會滿洲支部、若葉會一組、大連商業、遼陽體育協會、奉天道場二組、關東廳刑務所、滿洲國劍道團、撫順體育協會一組、大連道場二組

滿支の新事情を

調査に内藤順太郎氏が來滿

支那通として知られてゐる著述家内藤順太郎氏は廿二日入港香港丸で來連したが、對滿問題、對支問題につき大要左の如く語る

滿洲問題は今や全世界の視聽を集めてゐるがこれに對し内地では樂悲交々の觀方をしてゐる、しかしあの堂々たるメンバーさへ決定した方針のもとに邁進する上別に慌てる必要はない、丁度支那の第一革命時代に桂さんが私に諭された言葉に、よろしく支那に志を有するものは支那本土を研究すべしと云はれたが、今それがヒシ／＼と思ひあたる事がある、自分は今度は大連、奉天、新京に一兩日づゝ滯在して北平に向ひ更に南下して上海南京の支那側要人を訪ひ最近の支那事情を調査する、そして將來日滿提携が具體化すると共にとくに考へねばならぬのは蔣介石や張學良の如き既成軍閥を離れた新しき支那に對し滿洲國はどれだけの關心を持ち又支那は滿洲國に對し如何なる態度をとるか同文同種のこの兩國の對立こそ見物だと信じる、その際自分は新しき情宜のもとにこの兩國が結ばれ更に日本もその間に介在して情誼をつくす必要がある更に滿洲國に奉職の日本人官吏によろしく今度の事件を一つの復興と見なし還元と見なし更に維新と見做す必要がある、例の蔣介石の藍衣社運動に對しては日本では二つの觀方をしてゐるこれが一つの時流となつて巧く蔣がこれに掉さして完全に混亂の支那政局を救ふか又はこれに反して失敗に終るだらうとの二説がある

爲替安と銀高から 値上時代來る

市民の生活戰線異狀

對外爲替と銀高の影響を受けて諸物價一齊に暴騰し日常生活上非常な番狂はせを來してゐる矢先、いよ／＼大連市内のタクシー料金が二割乃至三割の値上が斷行さるゝに決定、續いてカフエー、バー、料理店を初め大衆的な麵類まで値上氣運が釀成され大連飲食店聯合會では來る廿四日午後二時から臨時總會を開催、値上案を協議することゝなつたが、かくて日常生活必需品の次から次への騰貴にサラリーマンの生活上の不安は一層濃く色彩られて來た

贊否兩論の 飲食方面の値上

聯合會の總會で協議

爲替安で洋酒類は五割乃至六割の値上げ、銀高で料理原料の一齊暴騰を理由にカフエー、バー、普通料理店、麵類屋までが悲鳴を擧げ來る二十四日飲食店聯合會臨時總會開催の運びとなつた、飲食店殊に麵類の値上げは大衆的影響頗る大きいものがあるので、これが成行きを注目され、所轄警察署でも深甚の講究をめぐらしてゐるが大連市内の麵類は内地都市に比して從來から高價を叫ばれてゐる矢先きて相當異論あるべく豫想され、またカフエーの飲食料値上げの如きも普通飲食店より十割、十五割といふ法外な暴利を既にとつてゐるところだけにこのうへの値上げは問題視されてゐる

然し當業者中には値上反對を唱へてゐる向もあり、殊に最近カフエー、飲食店の新規營業者が續出し激しい競爭狀態を呈してゐる矢先とて今回の總會だけで値上案が纏まるかどうか疑問視されてゐる

市内を五區に 新料金制度

二區を五十錢として タクシー二割値上げ

大連自動車營業組合では爲替安による車體、附屬品、ガソリン等の暴騰を理由に既報の如く現在の市内四十錢均一を五十錢に値上げし其他特別區域は二割乃至二割五分の値上げた決定、大連署に提出中であつたが

同署保安係ではこの機會にタクシー料金を合理的に改正することゝなり滿般來四警察署保安主任及び組合役員が大連署に再三會合種々案を練つた結果次の如き基準料金を定め二十一日附大連署を通じ關東廳に料金改正認可の申請手續きを執つた、即ち大連市内を五區に分ち小崗子警前から譚家屯法院新廳舍前を通り葦町を貫く一線を東西二部の中央線となし二區間を五十錢、三區間を八十錢、四、五兩區を一圓と定め、市外又は特別區域は從來の料金に二割増し値上げである

右の料金値上げに就いては大連四署保安係は勿論關東廳でも諒解してゐるので二十二日中には認可となるべく實施は本月末と見られる

周水子派出所

源ぐましい住民の獻金によつて見事竣工した周水子警察官派出所落成式は廿三日午前十時から移廳式を兼ねて擧行される

人妻白裝束で ガス自殺

恐怖病から發作的に

市内武藏町六四番地宮下久太郎が廿一日午後五時三十分ごろ會社から歸宅したところ内部から鍵が下り、異樣の瓦斯の臭がするので不審に思ひ戸を破つて屋内に入ると妻ツルエ（三）が白裝束に正裝し寢床に瓦斯管を引いて自殺してゐるを發見

大連署司法係から中島部長、香取醫師出張、檢視したが既に死後三時間を經てをり蘇生しなかつた、枕許には隣家の田中氏に宛て「死後をよろしく」との簡單な遺書があつたのみで原因詳かでないが同女は一種の恐怖病に罹り常に「支那人が憑いてゐる」などと口走つてゐたので發作的自殺と見られてゐる

健康週間

先づ健康診斷の

趣旨がいよ／＼徹底 明日戸外デー

第二回全滿健康週間は全市民の多大なる關心裡に日を逐ふて盛大となり、大連市内のみに於ても約六十軒の醫院に配布した三十枚乃至五十枚の處方箋は二十日過ぎまでにすつかり出切つて、本社事業部へは續々追加申し込みが來る有樣で從つて市内加盟藥局に於ても日々多くの無料投藥を行つてゐる、かくて健康診斷は全市醫家諸氏の熱心なる努力と市民の理解によつて治療よりも先づ豫防診斷の徹底ぜる趣旨により逐日受診者の激増を見つゝあるが、この健康週間も餘すところ僅かに二日となつた、殊に二十三日は新嘗祭々日で午後よりは電氣遊園に於て戸外デーが催されるが、この一日を一層有意義ならしめるため午前中は健康診斷を受け、午後は電園戸外デーに參加されることを希望して止まぬ、なほ二十三日は市内各醫院は午前十時より正午まで、旅順醫院並びに大連醫院、聖愛醫院は休み、赤十字病院は午前九時より十一時までゝあるから、診斷希望者は是非ともこの時間中に受診されたし

小春日和の戸外へ

電氣遊園所見

奉天國際競馬の 權利取消と前途

滿洲國の法令發布を待つて 一切解決される模樣

さきに奉天に於ける國際競馬に絡む權利取消問題に就いて奔走中であつた前大分縣選出代議士羽田彦四郎氏は二十二日午前十時出帆はるぴん丸にて歸國の途についたが氏は語る

奉天國際競馬は前管理者から權利を讓受けて法人組織に依つて繼承したものであるが前任者に不純な點があつたのでその權利取消しに逢つた譯で今度その間の事情も關係各方面に説明した結果よく諒解はされましたが滿洲國政府が今度法令を發表しそれに依つて私の方の意見と一致すればよいが若しうまく行かなければ全く前途は暗黑である、兎も角私の方は無理をしたくないし新政府の法令が出るまで何も運動もしない、その結果認可されゝばもつと擴大して是非とも圖り大規模にやる心算りでやればハルビン、新京、奉天、安東、大連等で行ふ筈である、然し何れにしても現在は凡べてこの種のものを合同するか、統一した一機關の下にやるか、或は新政府自身がやるか未定で新法令の制定されるまでは何も云ひたくない

今夜六時から大劇 大檢秋の踊り

會費 一般 一圓五十錢 讀者 一圓

主催 大檢女紅場 滿洲日報社

突如かゝる大勢の失業者を送り還した上海總領事館の處置を遺憾としてゐる

お家騷動を 法院長調停

市内西公園町資産家川村家のお家騷動は既報の如く故義郎氏實弟篤三氏側から申請した假處分を執行、假差押へは未亡人側から供託金を積んで一時中止されたが、其後森本地方法院長は和解調停に立ち二十二日午前十時から双方辯護士及び川村家親族を院長室に招致し和解の話を運めてゐる

大正蝦が豊漁

渤海、黄海一帶に亘りトロール漁撈に從事中であつたトロール船中慶南、宇品、武藏の各船は廿二日相次いで來港、石炭、氷を補給したが、今度は大正蝦の漁獲が素晴らしい内地と關東州との協定で大連の人達の口には入らずそれ等の漁獲物は一纏めにしてすべて日本に持ち歸る

教導隊へ入る

駐滿各部隊から選拔された下士官候補者〇〇名は今回教導隊に入るべく荒川六郎曹長引率の下に二十二日午前十時出帆はるぴん丸にて内地へ向つたが埠頭にはこれ等勇士の凱旋並びに光榮の前途を祝福する見送りで一入賑はつた

留學生の打合

滿支留學生を引受けて一切の世話をせる東京東亞高等豫備學校の庶務課長城慶治氏は二十二日午前八時半入港ほんこん丸にて來連したが今回同氏の來滿は私用を兼ねてはゐるが將來滿洲國留學生の渡日に就いてこの間の打合せをも行ふ豫定であると

各部對抗競射

滿鐵小銃大會

滿鐵運動會射擊部では二十三日午前九時より市内春日池畔大連市民射擊會射場に於て本年度最終の小銃點射擊大會を開催するが、特に安藤鐵道部長寄贈の安藤杯、林滿鐵總裁賞爭奪の各部色別對抗點射擊もなし、を加へることゝなり非常な興味を以て迎へられて居る

鮮人團代表者 關東廳に嘆願

既報、上海におけるストライキの犧牲者となつて總領事館から送還されて來た鮮人四十六名は大連署にすがりついて何んとか身の振り方をつけやうとしてゐるが、突如のことで同署でも持て餘し、一行は所持金もなく職業も出來ぬ有樣で一時も早く生活の道を講ずる必要から代表者黄昌秀、鄭晩涤の兩名は二十二日關東廳に赴き、就職斡旋方を嘆願したなほ關東廳では何等の通知なく

大連神社の新嘗祭

新嘗祭の大連神社は例年の通り永井大連民政署長幣帛供進使として參向、小川大連市長、林滿鐵總裁を初め氏子役員等參列の上午前十時より大祭式に依り新嘗祭典を執行する

天氣豫報

二十三日

西の風（晴）

滿潮（午前五時十五分 午後六時十分）

干潮（午前十一時五十五分 午後）

各地氣温

二十二日午前十一時

大連	一四	奉天	一三
旅順	一五	新京	九
營口	一三		

けふの小洋相場（正午）

金百圓は一二一九圓六〇錢

毛布は

經濟的國民榮養素

眼鏡肝油

降注ぐ太陽にも優る

おゝ貴重なるその生命力（エネルギー）不斷の努力と人智の蓄積を加へて、更に強大なる生命の雫となつて無限の美と健康の神秘を湛へる**眼鏡肝油**

多忙にして、自らの健康を確保出來ないこと程悲惨なる人世がありませうか、**ヴィタミンA及D**の**含有量第一**と斯界大家の折紙付き**眼鏡肝油**こそは、斯る人々に最適の榮養素であります。

ヴィタミンAは人類の生長發育に重大作用をなすもので、之が缺乏すると角膜乾燥症、夜盲症成長不能、受胎不能等の悲しむべき現象をもたらします。

ヴィタミンDはカルシユームや燐の代謝と重大關係があり、之が缺乏は佝僂病、骨軟化症等の不幸を招く結果となります。

自らの健康のために！　自らの幸福のために本日只今街の薬店で眼鏡肝油をお求め下さい。

到る處の藥店にあります

實績と歷史が物語るこのマーク

眼鏡肝油が世に出て、四十年、その尊い歷史と實績は實に輝しき記錄をもつてなります。普く御家庭は勿論全國各學校の養護施設に、或は銀行、會社、工場に、また誇る可きは陸海軍の御用に接し、遠く支那南北の戰線にまでその卓拔なる榮養効果を讃へられた唯一無二の榮養素です。

文獻贈呈

發賣元　大阪道修町　伊藤千太郎商會

國難日本刀 (162)

高桑義生作 京極佳夕畫

風雲けはし(九)

蟠龍丸は眞靑な浪をけつて、走つてゐた。蒸汽船である。煙を吐く黑船が浦賀に渡來してから、十年後の今日、幕府にもかういふ御用船が出來たのである。風はないが、船脚はすべるやうに早い。

まどろむやうな午後の太陽が、浪にきらめいてゐる。

その甲板に、おだやかな日光を浴びて、四人の、立派な服裝の武士が、椅子によつて話づてゐた。老中格小笠原圖書頭長行、勘定奉行小栗上野介忠順(前名又一)軍艦奉行並勝安房守安芳、それに竹本淡路守。

ほがらかな海上であるのに、四人の額は、案外に憂鬱だつた。わづかに勝の面貌だけが、つねにかはらぬ調氣と、熱情にかゞやいてゐるばかりだ。

かれらは橫濱の實情を視察して海路を江戶にもどるのだつた。淡路守はその案內役兼說明係を承はつた。

「要するに、問題は、イギリスの態度ぢやな」

と、長行はいつた。

「左樣でござります。第二東禪寺事件、生麥の事變、イギリスの態度は最も惡化して居ります。恐らく莫大の償金を要求し、もし容れねば、一戰を辭せぬ、英公使ニールの覺悟は、威嚇ではござりませぬな」

と勝も憂色を帶びた。

「さうぢや。戰は出來ん。結局かれの要求を容るゝほかはあるまい。が、その金額が問題ぢやな」

と上野介にいふと、小栗は

「左樣、百萬兩を下りますまい」

「大變をしてくれたな。フランスもけつして幕府の味方ではない。先頃のロシヤ人の密告もまんざらではないやうな――もし果して英佛聯合して、邦國にせまる事になれば、ゆゝしき大事ぢや。日本國は第二の支那となるであらう。如何にもしてこの難局を切りぬけたいものぢや、幕府のためではない日本國それ自身のために――。尊王の佐幕のと――一國內の爭ひどころではないのぢや。日本が崩壞するかどうかぢや。京都においては、攘夷實行の勅諚が發せられたさうな。勅使は東下の路にある。

到着も旬日の間であらう。よしなき業を行ふ者の無謀の行動こそは憫をあやまつものぢや。たとへ勅諚たりとも、國家の利害得失のためには、したがひ奉ることは出來ぬ。攘夷浪士、これをあやつる長藩、かれらの愚擧を、處置せねばならん」

と圖書頭はいつた。

「御尤もな仰せでござります。長藩といひ、薩藩といひ、國家を毒する獅子身中の蟲、今日にして彼等をおさへれば、國家百年の悔をのこすでありませう」

と上野介は言葉をあはせた。

「外には和平を主とし、內には國をさわがす徒輩を掃蕩せねばならぬ。今は屈辱も忍ばねばならぬ。財用乏しき幕府において、莫大の償金はじつに痛手ぢやが、まことに背に腹はかへられぬ道理ぢや。一方、事に乘じて騷擾を起さうとする不逞の輩――その勢力侮りがたいものがある。御身の申さるゝ通り、今日只今……」

「何よりの急務と存じます。大事をあやまつものは彼等でござる。再び故井伊掃部殿の英斷が、必要の秋ではござりますまいか」

上野介は純粹な德川武士である。井伊大老の武斷政治は失敗したが、或はかへつて反動的結果をよび起したかも知れぬが、頽勢の幕府を救ふ道は、結局そのほかにはない。要するに幕府の威力を示すことである。――と考へてゐるのだつた。

勝安房はだまつてゐた。かれは暗澹たる幕府の前途に心を暗くしてはゐるが、同時に澎湃として寄する時勢の動きを感ぜずにはゐられないのだ。

「淡路殿」

と長行はいつた。

「銃器彈藥買受の件は、澁滯なく取運んだであらうの?」

佳夕畫

場取り殺到し 物凄い人氣
今夜から大連劇場で開催の 大連シャンソン發表會

大檢藝妓オンパレードの大檢女紅場並に本社主催の「大檢秋の踊り」大連シャンソン發表會は愈々今夜六時から大連劇場にて第一夜の蓋をあけるが、長唄素囃子、淸元舞踊、常磐津舞踊、小唄舞踊、新舞踊、レダニウ等大檢藝妓の技術オンパレードが果然人氣を呼び更に本社懸賞募集當選歌「大連シャンソン」及び「大連行進曲」の振付發表が興味を煽つて素晴らしい前景氣で早くも廿一日より場取りが殺到し物凄い盛況振りが豫想されてゐるから今夜は開場六時であるが、滿員にならぬうち本紙刷込みの優待券を持參してなるべく早く來場されたい【寫眞は大連シャンソン】

大連觀世會月次會

大連觀世會では來る二十二日午後六時から月次會を開くが番組左の如し

▲番組 小袖曾我、班女、松風、羽衣、熊坂▲連吟 玉葛、淸經、三輪▲獨吟 百萬、紅葉狩、賴政、勸進帳、鐵輪▲仕舞 三輪、玉葛、附祝言

東京カフエーにマネキン女優を世話してゐる日本映畫界の名物男玉潤氏が電報を飛ばして曰く▲ニホンハリウツドツバキヒメトーアキネマスタータカギトツコトインテリマツモトウスリーマルニノツタ▲電報を受けとつたトタンに何がなんだか玉潤氏の面目が躍如とし過ぎて解釋がつかぬが▲兎に角東亞にゐた女優某とインテリ女給某が來連するといふ宣傳であることは解るデスが、一切は廿四日にうすりい丸が着かれば解決せぬデス▲この續々來連する女性映畫人を迎へて面白くなりさうなのは映畫人協會の第一回總會【カットは日活館に特別出演してゐる中村翠波氏】

本社特選 新棋戰(其二)

平手 先 四段△塚田正夫 四段▲市川一郎

【圖は五四步迄の局面】 塚田氏 持駒ナシ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香(▲)	桂(▲)	銀(▲)	金(▲)		金(▲)		桂(▲)	香(▲)
二				玉(▲)				飛(▲)	
三	步(▲)	步(▲)	步(▲)	步(▲)		銀(▲)	角(▲)	步(▲)	步(▲)
四					步(▲)	步(▲)	步(▲)		
五								步	
六			步		步		步		
七	步	步		步		步	桂		步
八		角			金	銀		飛	
九	香	桂	銀	金	玉				香

市川氏 持駒ナシ

△六八玉 ▲七二玉
△七八玉 ▲六二銀
△九六步 ▲九四步
△六八銀 ▲七四步
△一六步 ▲一四步
△五七銀右 ▲六四步
△四六步 ▲六三銀
△二六飛 ▲五二金左
累計三十二手

【土居八段講評】市川君の六三銀は普通の型を避け新しい試みであらうも目下六、七兩筋の步を突き出し位の維持してある局面に對してその必要はない、五三銀、六六步、四二角と退きそして六三金の構へにする方が形が好い塚田君も急いで二六飛と上る必要はない、直ちに六六步、五二金左六七銀と指す處である。

【萩原六段解說】市川氏の六三銀は八二玉と寄り七二銀の構へにするのは餘り玉の圍ひに捉はれて左翼の防備に遲れるので六三銀と指して模樣によつて五三銀と指す意味である、次に七四步は位負けを避けることが初め四四步と留めたこの持久戰の棋局には一層大切故七四步、六四步と指したのである、市川氏の六三銀は五三銀と上ると後に敵に四五步と攻められる惧れがあるので六三銀と上つて變化を試みたのである。

∞靴屋の大將∞ 「陽氣な巴里ッ子」でお馴染の愛嬌者ミルトンの主演喜劇で朗らかに唄つてフアンを笑殺してゐる面白いパテー・ナタン社特作發聲映畫(常盤座上映中)

關稅障壁を乘越え 撫順炭南支輸出增

支那側善後策に腐心

輸入税賦課に拘はらず撫順炭がむしろ益々に增し南支市場に輸入されてゐることは既報のごとくでこれに對し支那側では更にダンピング税を課すべしとの議が起りつゝあるが、十八日上海の支那紙上に實業、財政、鐵道の三部は十八日協議の結果、國產石炭救濟のため外國炭にダンピング税を課することに決定した旨を掲載した、この報に接した滿鐵では直に上海事務所に詳細取調べ方を委囑したが、もしこの新聞記事が事實なりとすれば撫順炭はさきの輸入税課税問題の際外國炭と烙印されてゐるので當然新ダンピング税をも重課さるべく影響は甚大とされてゐる、しかし支那内部にも石炭にダンピング税を課して撫順炭および日本内地炭を排撃すべしとの議に對しては賛否兩樣の意見がある

一、賛成論は上海の石炭業者を中心として開平炭その他の利益のためにするもので、噸當り一弗五十仙のダンピング税を課すべしと主張してゐる

二、反對論は工業家方面より起りつゝあり支那の炭坑は未だ十分開發されてをらず、安價な日本炭を輸入すれば工業はいよいよ不振となり日本製品との競爭は不可能となるとしてゐる

しかして石炭業者らは種々手段を講じてダンピング税徴收の輿論を激成せんとつとめつゝあるが、南京政府も工業家側の意見を無視する能はず、ことに撫順炭および日本内地炭の輸入が減少すればそれだけ海關收入が減ずるので財政上よりも難色あり恐らく賛成すまいと見られてゐる、しかしジュネーヴにおける雲行や支那内部の對日報復熱の如何によつては如何に變ずるやも知れず關係者は形勢の推移を注視してゐる

陸地棉成績 稍々持直

品質も漸次向上

州内陸地棉の收納買付はボツボツ開始されてゐるが、本年の成績も當局の熱心な奬勵に拘らず、中には反當り收益三十圓位のものあるが悪いのは七圓も上らず、結局平均して十五圓見當なので依然成績は思はしくない、作柄も八月から九月中旬までは氣候極めて順調だつたので開絮迅速に行はれ前年に比べ二週間以上も進んで作況好調だつたが九月中旬末から降雨屢々來り且つ氣候不順だつたので草勢徒らに延び開絮甚だしく不良となつた、從つて例年作より惡いが不作だつた昨年よりは多少良好といはれる、然るに品質は登熟收納時期に入つて昨今の好天氣が久しく續いてゐるので品質極めて良好である

滿鐵の中間配當 結局三分落着か

滿鐵の中間配當は例年十二月五日より搬出すので今年もその時期近付き、どの程度の配當が行はれるや注意されてゐる、この中間配當は勅令によつて特に定められた定款上の規定で、當該年度の豫想配當率の半ば以下なること及び前年度決算の繰越金以下なることの二つの限界が設けられてゐる、しかして

第一の來年六月の豫想配當は最近の鐵道輸送および石炭の好調により營業收入が相當增加するに非ずやと見られてゐるが、なほ六分見當で增配は容易でないこと、第二の繰越金は五百八十萬圓で、もし三分配當とすれば今年八月一日の二千五百萬圓增資の分に對する五箇月間の配當を加へて五百四十萬圓となり、丁度繰越金とほゞ同額となることより見て今次の中間配當は三分に決定するものと見られてゐる

内地筋需要に 豆粕增產

大連油坊聯合會の十一月中旬に於ける豆粕生產高は三十三萬一千枚にして上旬に比し十萬枚の增加を見てゐる、硫安及諸物價昂騰により内地筋の買氣が彿々ながら擡頭し來つたため下旬から來月に入りて尚一段の增產をみるものと期待されるが大體需要の限度があるので往時の如く一日十萬枚以上の生產は望まれぬようである、今中旬の生產高を各日別に示せば左の如し(單位枚)

日	生產高	工場數
十一日	三三、〇〇〇	一三
十二日	三六、〇〇〇	一三
十三日	三七、〇〇〇	一三
十四日	三六、〇〇〇	一四
十五日	四〇、〇〇〇	一四
十六日	三三、〇〇〇	一二
十七日	二四、〇〇〇	一一
十八日	二七、〇〇〇	一二
十九日	三一、〇〇〇	一三
二十日	三四、〇〇〇	一四

滿鐵の硫安工場案 斯波顧問携行北上

會社創立發表は來月上旬 資本金千五百萬圓

滿鐵の硫安工場案は二十一日の重役會議に附議され最後的審議を行つたが、二十二日は書類の整理を行ひ、同夜午後十時發列車で斯波顧問および根橋技術局次長がこれを携へ新京へ赴き全權府と打合せを行ふこと〻なつた、しかして本案は既報のごとく資本金一千五百萬圓、九萬噸を生產するもので滿鐵の第一案よりは著るしく縮小してゐるが現在の日本の窒素工業の狀態より見て妥當なりとして滿鐵も内地筋同業者も又政府筋も等しく贊成してゐるのでこれに決定することは間違ひなしと見られてゐる、なほ斯波顧問は今月末歸連更に重役會議に附して社議の最終決定をなした上、來月上旬斯波顧問が携へて上京し、直に會社創立を發表すること〻なつてゐる、なほ同會社には内地側硫安業者の資本も參加させる筈で日滿經濟の利害背反を防ぐ筈であるが過半數の資本は滿鐵が持ち傍系會社として經營することになつてゐる

松花江製粉工場 米國企業に賣却

今後の事業擴張を計畫

哈市に於ける製粉工場の權威として最も古いスンガリー製粉工場は久しく米國企業會社が租借經營中であつたが十七日工場側株主總會の結果愈々企業會社へ賣却に決定した同社は今後石炭穀物木材を擔保に貸付け業務を行ふ外特產買付を營み大々的輸出を爲す計畫である社長はインターナショナルシチーバンク哈爾濱支店長ビッチング氏である

第二日目市場 順調に營業

大連中央卸賣市場市營車一制實施の第二日目は早朝滿洲地場物として蔬菜千二百圓、果實三百圓の糶があり、係員は新米揃ひとてオロオロして走り廻つてゐたがソレでも何うやら恁うやら荷受けに糶に清算に一通りの事務を片付けてホッとした、午後は香港丸より蜜柑、野菜五千七百十九梱、二萬二千八百七十六圓の入荷物を始め昭廣丸は長崎、仁川より野菜、宮浦丸は神戸より玉葱、共同丸は芝罘より野菜を各滿載して入港、直に糶にかゝる筈、なほ來る二十四日は蜜柑四千梱二十六日は同一萬梱各入荷ある豫定で市場頗る活況を呈してゐる

會議所法促進方 書記長會議

廿一日より新京で開催

在滿商工會議所に内地同樣會議所法施行を要望する運動は數年來續けられ未だ目的を達せぬが、全滿一されてより再び擡頭、廿一、二の兩日に亘り新京において會議所法施行促進について具體的協議をする爲め全滿商議書記長會議が開催された、大連商議よりは石田相談部長出席したが、元來在滿商議部が設置され滿洲の四頭政治が統に内地同樣會議所法の施行されぬ理由としては在滿六商議のうち奉天、新京兩商議は從來領事館管轄に屬し從つて外務省の所管となり他の大連、營口、安東、鐵嶺は關東廳管轄となり是が爲め之等兼當轄のものを一齊に會議所法を施行するとせば手續上の困難あり外務省と關東廳と折合つかず今日まで往弄實現をみなかつたが全權部設置された今日滿洲における三位一體の政治が確立された上は從來の障礙も除き得て今回は容易に會議所法の施行實現するものとみられてゐる

前週中の手形交換高

大連手形交換所の前週における交換高は金手形枚數七千九百六十九枚、代金二千五百七十萬六千四百六十三圓、銀手形枚數は二千七百二十七枚、代金一千七百四十九萬三千四百五十一圓で之れを前々週の交換高に比較すると

	枚數	金額(圓)
金手形	三、〇八一減	二、七三五、三六六減
銀手形	四九三增	一、〇四三、四九九減

右の通り金手形は枚數金額共減少を示し銀手形は枚數增加に對し金額は却て減少を示してゐる、これは前々週錢鈔受渡しがあつたに對し前週は受渡しなく大口手形の流通が減少したゝめであゝる前週における交換高を日別に示せば左の如し

金勘定

日別	枚數	金額(圓)
十四日	一、三三六	五、七〇六、八六八
十五日	一、四〇七	三、六三五、六〇一
十六日	一、三三七	三、三〇四、〇五〇
十七日	一、一九三	三、三六〇、六六四
十八日	一、二〇一	四、四七七、八二三
十九日	一、六二五	五、三三二、四三五
合計	七、九六九	二五、七〇六、四六三

銀勘定

日別	枚數	金額(圓)
十四日	四二一	三、七四八、六六六
十五日	五〇三	二、四一〇、三七四
十六日	四四三	二、九四七、九九四
十七日	三三四	一、九六〇、六九五
十八日	四六九	三、八二七、八二二
十九日	四九八	三、三六七、九九九
合計	二、七二七	一七、四九三、四五一

新公債二億圓 年内に正式發表

【東京二十二日發】時局匡救豫算に基き年内に發行さるべき新公債は愈々大藏省で左の如く決定したが近く正式發表の筈

發行總額	二億圓
利率	二分五厘
償還期限	十二ケ年
發行價額	未定

株の値上りをみ、從來のこれ等有價證券値下りに對する償却資金の必要がなくなつたので今期の配當は前期の配當八分より五厘乃至一分見當の增配を行ひ得る模樣である

吉林に於ける 枕木請負協議

既報赴連中の滿鐵枕木元請負業者が本社當局と協議の結果、決定した總數は百十四萬本で、單價並に割當數は左の如く決定をみた模樣である

▲單價(吉林渡) 中央銀行林場内(敦化除く)一圓四十錢、同敦化一圓五十五錢、中央銀行外私有林場一圓五十錢、六家子以北林場一圓四十五錢

▲割當數量 國際運輸十八萬、滿鮮杭木十七萬、富士公司十七萬、富吉號十三萬、石光洋子十萬、大吉公司九萬、其他元請約四萬宛、其他約三萬宛

右に就き當業者の意見を綜合すれば、單價に一割五分見當の開きを見たが、最近の銀高では多少の懸念もあり、更に奥地の匪害や降雪等も考慮に入れればならず旁々餘程努力せねば所要數を揃へるに困難だと大事を踏んで居る【吉林】

ソ國石油輸入 設置場所決定

【東京二十二日發】ロシア石油の委託販賣を契約した松方幸次郎氏は石油タンク設置場所を物色中であつたが神奈川、名古屋、尼ケ崎小倉の各埋立地に決定したタンクは最初普通タンクとして漸次ガソリンタンクと取替へる方針である

ロシアの石油界 豐富な埋藏(上)

最近はカナダと物々交換

去る九月下旬日露石油交渉成立と殆ど期を同うして、最近カナダとロシアの間に物々交換契約が出來たカナダ・アルミニューム會社が二十五萬ポンド(平價換算約二百五十萬圓)に相當するアルミニューム製品をロシアに供給し、ロシア政府はこれと交換に相當金額の石油を同會社に供給するといふ契約である。

その後ロシアの原油を積んだ船が早くもオッタワに到着し、カナダの石油界を驚かせた、外國品特にロシア品のダンピング防止決議をしたオッタワ會議の手前もあり、この報道はカナダ當局、延いてはイギリス當局に可成りの衝動を與へてゐる。カナダはロシアからの石炭、パルプ、木材、石綿、毛皮等の輸入を禁じてゐる、然し石油は禁止されてゐなかつた、ロシアがこの隙に乘じたとも言へやう。兎に角、この機會にロシアの石油工業に就て一應調査して見るのも無駄ではあるまい

◇

ロシアの油田と言へば、クリミヤ、グロヅニー、黒海、ウラル、カザックスタン、ヂョーヂア、サガレンその他に散在してゐる。これ等油田の原油埋藏量に就いては異說もあるが、一九二四年の世界動力會議に提出の報告によると二十八億八千二百萬噸となつてゐる、これを世界の原油埋藏量七十六億九千六百萬トンに較べると約二十八パーセントに相當する、而して油田はアゾネフチ、グロヅネフチ、マイネフチ、エムバネフチ、その他のトラストによつて統制せられ更にソユヅネフチといふ大トラストが凡ての石油トラストを統制してゐる。各トラスト別產油高を見ると左の如し(單位千噸)

	一昨年	昨年
アゾネフチ	一〇、三三二	一三、二一六
グロヅネフチ	六、五六六	八、〇四四
マイネフチ	四六	五〇
エムバネフチ	三〇九	三二
その他	一六一	三九
合計	一六、九五〇	二三、[illegible]

◇

右の如く、昨年中の全ロシア產油額は二千二百三十三萬四千噸で昨年度全世界石油生產高一億八千九百八十五萬噸に較べるとその約十二パーセントである、ロシアの所謂第一次五ケ年計畫最終年度(本年)の產油高原計畫數字は二千百七十萬噸となつてゐたから、昨年中の生產高二千二百萬噸は一年早く既に此の計畫を突破した譯である、過去の生產高は左の通り

ロシア石油生產高

年	噸
1913年	9.300
1922	4.700
1927	11.000
1928	12.300
1929	14.500
1930	18.400
1931	22.300
1932(上半期)	11.200

◇

ロシアの石油業が近年著るしい進歩を遂げた理由は、その採掘作業に近代的アメリカ式方法が採用せられたからである、例へばポンプや鑿掘機械を新しく購入換へした事、穿孔作業の九割迄が回轉式採掘法に改められた事、動力工場が根本的に改造された事、などに基くのである。而して昨年中の油田掘鑿作業は一昨年のそれに比し約一割方進捗した、卽ち左の如し(單位メートル)

	一昨年	昨年
生產用鑿進	四四七、九九九	四四七、二一〇
舊油田試驗鑿進	九七、一五四	一三三、四六四
新油田試驗鑿進	一〇四、六三三	一二二、一三六
合計	六四九、七八六	七〇二、八一〇

一方石油の精製過程、技術的に改善せられ、良質の精油を得るやうになつた。而して昨年は原油生產高の八割九分、卽ち約一千九百九十萬噸を精製した。殊にアゾネフチ及びグロヅネフチ兩トラストの原油はその殆ど全部を精製して積出したといふ

豆信今期業績 先づ無難

幾分增配を見ん

大連取引所信託會社における五月より十一月に至る本年下半期間の業績は餘日を殘してゐるために正確なる數字を擧げ得ないが手數料收入は大體二十二萬圓見當とみられ、前期に比し二萬圓内外の減收を來すやうである、然しながら當期は夏枯閑散期に備ふるため三萬餘圓の繰越金を有する上に同社の所有々價證券たる錢信株、滿鐵

黄塵

◇…内地の空から海を隔てゝ滿洲を眺めると何かしら大きな動きが耳朶に徹するものと見える、取り分け不斷から滿洲に關心を持つてる事業家などに特にさうらしい。

◇…このほども大阪の一貿易商がやつて來て奉天から新京一帶を一わたり廻つて來てのはなしにこの頃の滿鐵沿線は闔廬に素ばらしい動きを看取し得るが取分け新京には一種の瑞氣をさへ認められる、どうも母國から彼是觀測したときの氣分とは全然違つたものを與へられたと。

◇…いかにもさうした事實はあらう、そして彼氏のはなしによれば、昨今の滿洲に對して最も切實な關心を持つてるのは關西地方の工業家連で、新京をはじめ各地方に勃興の氣運を示し出した事業界の狀態を眺めてはヂッとして居られない……餘程彼氏等の敏感な臭覺を刺戟したものと見える。

◇…大汽の增田專務、千三百萬圓の低利借換に成功してホクホクもので歸つて來た增田專務のはなしに據れば金利は日歩一錢一厘だといふ、これは恰度四分三毛に當る、いかに資金偏在のこの頃とはいへ先づ以て申分のない低資といふべきだらう。

◇…同時に北鮮終端港への配給計畫も着々進めて居る模樣、永らく不況に喘いだ同社も漸うにして業績の好轉を示して行くのは畢竟滿洲事件の一影響であり、待てば海路の日和ともいふべきではないか。

錢鈔信託當局に一言

一株主投

昨年十二月の金輸出禁止斷行を動機として急角度の方向變換を行つた錢鈔市場は、爲替安を基調として其の上場物件たる鈔票は大暴騰を告げ、取引高著しく增加し、かくて本期に入るや一日の出來高最高四千萬圓を突破し素晴しき盛況振りを示現してゐるのである、今期間の業績を檢討するに總出來高二十一二億圓手數料收入四十三四萬圓ところを摑むことが出來よう此の業績から推せば諸經費及消却金更に役員退職慰勞金を控除しても尚且つ拂込資金に對する年約四割五分の利益率となり恐らく吾國株式會社中の白眉と言ふも敢へて過言ではあるまい、依つて私は茲に會社當局に向つて三四の注文を呈示する。

一、株價

今や吾財界は時局匡救對策によるインフレーション實現期待及低金利策の總動員に因つて事業界は製品高を見越され採算の好化から自然證券市場は主力株より雜株漁りを誘致し正に百花爛漫の秋に直面し乍ら業績、内容共に他の追隨を許さず自他共に誇りとする吾が錢鈔株は殆んど無反應の狀態におかれやゝもすればタマタマ五品市場において賣買せんとしても市場人氣件はず、取引の活潑を缺ぐは果して何を物語るか、會社當事者は深くこれが探究の要があらう。

二、人氣乏しき原因

斯くの如き業績と充實せる内容を有する錢鈔株が何故に五品市場において剩餘の五品株、新豆株に追隨し得ず、常に一定不動の相場を持續し如何に市場において妙味を缺いて居るか、それは言ふ迄もなく市場性に乏しいためである、端的に言へば株式の分布が極度に偏在することを指摘しなければならない、往時に遡り之を見るに當時如何に此の株式が市場に於て潑剌たる取引振りを示してゐたかこれは錢鈔會社の歷史を知つたる人々の明知してる事實である。

會社當事者は過般會社株を東株市場に上場せんがため、相當運動を試みたが、其の結果は不成功に終つたと聞いて居る、今假りに現在のまゝでこれが實現を見てもこの株式偏在狀態では單に上場物件として參加するだけで實際の市場取引は到底期待することは困難である。

三、株主の立場

元來株主は其の事業收益に因る配當金のみを目的とするものでないこれと同時に金融利益をも併せ欲せんとするものである、或は又金融上の擔保力を考慮し又は財界の動向に依りて隨意隨時證券を資金化され以て投資の方向轉換を計り錯綜せる經濟界の推移に有利に善處する要あるに拘はらず、五品市場の上場物件にあり乍ら日々の公定相場さへ確立せざる狀態にあつては株主として最も不利益としなければならない。

四、增資と東株上場を計れ

現在の狀態を以て東株へ上場しても到底初期の目的が得られない、若し此のまゝに推移せんか多數株主の不利益を如何せんやである、斯くて問題は結論に逢着したが忌憚なく言へば百尺竿頭一歩を進めて變態增資を斷行し而して後東株市場への上場の訪れを力說する。增資の結果は株數の增加につれ東株上場物件としての條件を整ひ更に株式の偏在も幾分緩和されることゝなり、東株市場に相俟つて當地市場に於ける五品株新豆株と共に花形株として相當の取引振りを示すであらう、而して後始めて證券の資金化が行はれ、株主も金融業者も從來の不利益から脫出することが出來る、一面亦會社自體ても一石二鳥の行爲ではあるまいか性質上擔保力充實の點から考察しても賢明なる重役諸公の考慮を煩はしたい。

市況(廿二日)

特產

邦商の賣に 大豆續落

今朝の定期は大豆は邦商の賣に軟調を辿り豆粕は添はず弱保合を示し豆油は不申、高粱は仕手濟に弱含を示し一般閑散裡に大引した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(續落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	五〇六〇	五〇六〇	五〇二〇	五〇三〇
十二月末	五〇四〇	五〇四〇	五〇〇〇	五〇二〇
一月末	五〇六〇	五〇六〇	五〇二〇	五〇三〇
二月末	五一一〇	五一一〇	五〇九〇	五〇九〇
三月末	五一三〇	五一三〇	五一〇〇	五一〇〇

出來高 百四十九車

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	一六三五	一六三五	一六三五	一六三五
一月限	一六三〇	一六三〇	一六三〇	一六三〇
二月限	一六三〇	一六三〇	一六三〇	一六三〇
三月限	一六三〇	一六三〇	一六三〇	一六三〇

出來高 一萬三千枚

▲豆油 出來不申

▲高粱(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	一四一〇	一四一〇	一四〇〇	一四〇〇
十二月末	一四一〇	一四一〇	一四〇〇	一四〇〇
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五十一車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	五〇八〇	五〇五〇
大豆(裸物)	―	―
出來高	六十車	
普通大豆(袋物)	五〇二〇	五〇一〇
大豆(裸物)	―	―

出來高 十車

豆粕 出來高 一萬二千枚 一六二〇

豆油 出來不申

高粱 出來高 二四六〇 五車 二四六〇

包米 出來高 二八〇〇 一車 二八〇〇

定期喰合高(廿一日帳入)

		前日對比較(△印減)
大豆	五三八三車	二車
高粱	八八一車	七車
豆粕	九九一千枚	二三千枚
豆油	八一〇百箱	三〇百箱

豆粕生產高

二十二日	三二、〇〇〇枚
二十三日	三四、〇〇〇枚

豆

けさ大豆は瓜谷、日清、成發東等邦商の賣りあり一般も見送りで續落を辿り▲豆粕も買氣添はず弱保合を示し豆油は不申高粱もまた仕手濟に弱含を辿り場面は概して閑散▲頃來銀高關係で内地筋の買氣擡頭をみたが昨日來銀の軟化を眺めて買氣一服となりもとのボンヤリ狀態▲内地筋の買氣擡頭で豆粕の生產高も漸增の傾向を辿り▲本月中旬は上旬に比して十萬枚の增加だが往時の如く毎日十萬枚の生產は覺束ないだらう

銀

米日爲替は十二仙高を入れたが日米第一回は八分の一安だつた▲そこで強人氣に見えた當市は縺りに寄るかと思はれたが▲却つて期近三十錢安遠期四十錢安となり日米第二回十六分の一高に寄つたのは當市の人氣も豫想の如くダレ切つた證左であらう▲從つて右は殆ど高値とこゝ數日休むので目先きは人氣だれた以上もつと押目を作るかも知れぬ

株

けさ北濱市場は諸株共一二圓擠み安東新も五六圓奎と軟調を辿り▲當市も之につれて五品の一圓擠み安を首め諸株共軟弱であつた▲内地市場は大取組の壓迫から頭重い商狀を示しつゝあつた機先河川港灣事業費問題から山本内相對三土鐵相の確執を生じ内閣の危機を孕みつゝあり▲政局に一抹の暗雲を生じたるさけさ米棉安綿糸暴落の嫌氣もありて人氣を重からしめてゐる▲受渡しの切迫につれ大取組の壓迫もあり目先弱そうな氣配である

糸

米棉情報は弱氣的な表と南部の繋ぎ賣り及び手仕舞ひ賣りが出たため市況頗る軟弱とあり▲現物十ポイント安先五乃至八安を示し米日爲替小縺りを入れ▲大阪三品は期近二圓擠み先物五圓安方暴落し二百圓臺を割り當市は氣迷ひ濃商内▲麻袋は產地市況不引立と地場鈔票反落を眺めて頭打ちの商狀さなり商内閑散▲爲替次第の相場であるが買氣一服の態であるから目先一押しみせさうな氣配である

錢鈔

人氣ダレ 當市緩む

今朝は日米第一回八分の一安なりしも第二回十六分の一高の二十十六分の三、第三回同事、米日十二仙高の二十弗三十九仙にて當市人氣冴えず一圓内外下押す、銀塊は倫敦、紐育とも同事、孟買休會ながら標金縺り、滬申七十三兩八〇〇、滬煙七十二兩八〇〇、大洋九十八圓四十錢

◇定期前場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	一〇六〇	一〇六〇	一〇四〇	一〇五〇
遠期	一〇六〇	一〇六〇	一〇四〇	一〇五〇

出來高(期近二百七十三萬圓 遠期七百八十九萬圓)

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一〇六〇	一三九〇	一八〇五
十時	―	―	―
十一時	一〇六〇	一三九〇	―
十二時	一〇六〇	一三九〇	一八〇〇

出來高(銀對金廿萬千百圓 銀對洋二萬九千圓)

株式

内地株低落 當市も軟弱

北濱定期の前場寄は大株三十錢安大新一圓四十錢安、鐘紡一圓十錢安、鐘新一圓六十錢安と軟弱を入れ引は大株六十錢安、大新四十錢安、鐘紡九十錢安、鐘新二十錢安と低落し東京短期の東新は五、六圓臺を往來し地場株と東新の歩み安を初め諸株軟調を辿り東新は二圓七十錢安に引けた

◇定期前場(單位十錢)

銘柄	當限	先限
五品	二五五	二五七
引中	―	二五六

滿鐵株(强保合)

東短前場	四十一圓九十錢
滿鐵新株	
大阪現物	
滿鐵舊株	五十八圓

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二三五	二三五	二三三	二三五
新豆	二三五	二三五	二三五	二三五
錢鈔	二六六	二六六	二六六	二六六
氷新	―	―	―	―
大新	七七五	七七五	七七五	七七五
東新	一七三〇	一七三〇	一七三〇	一七三〇
鐘新	―	―	―	―
滿鐵新	四二五	四二五	四二五	四二五

◇爲替及受渡日歩

代行	二五八

◇鮮取引 [illegible]

商品

麻袋弱保合 綿糸續落

株式出來高(廿一日) [illegible]

奥地市況

錢鈔

	寄値	大引
奉天(奉票)現物	五三・一〇	―
奉天(大洋票)先物	一〇九・六〇	一〇九・六〇
開原(大洋)當限	九三・二〇	九三・二〇
開原(大洋)先限	一〇・四〇	一〇・四〇
安東(鎭平銀)當限	[illegible]	―
安東(鎭平銀)先限	[illegible]	―
哈爾濱(大洋)現物	八七・九〇	八七・七〇

特產

▲大豆

	寄値	大引
哈爾濱 十二月限	一、〇〇五	一、〇一五
一月限	一、〇〇〇	一、〇一〇
二月限	一、〇〇〇	一、〇一〇

▲小麥

	寄値	大引
哈爾濱 十二月限	一、九八〇	一、九八〇
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	一、九八〇	一、九八〇

各地特產發送高

	大豆	高粱	豆粕	雜穀
▲開原	六車	六車	―	一車
▲公主嶺	五車	二車	―	―
▲四平街	三七車	一車	―	二二車
▲新京	二二六車	―	六車	一七車

大連埠頭到着高

大豆	二四九車
高粱	八車
豆粕	九車
雜穀	三四車

爲替相場

上海標金

寄値	七五九兩三
高値	七六二兩八
安値	七五八兩五
止値	七六一兩三

出來高 四十梱

同 二月限 二〇三一 二〇
同 同 二〇〇五 二〇

鮮銀

倫敦向電賣(一圓)	一志二片八分五
紐育向電賣(金百圓)	二〇弗八分一
上海向電賣(同)	六八兩〇〇
同 賣(銀百圓)	七二兩四〇
日本向電賣(同)	一〇五圓〇〇
同 志日拂買(同)	一〇〇圓〇〇

綿糸・麻袋

●麻袋 產地情報鎭同事、寄十六分の三安、日印爲替二分の一高、米日六高、地場鈔票軟弱、當市は頭打ち模樣にて氣配は現物四十三錢八厘、當限四十三錢五厘、十二月四十二錢五厘、一月三十九錢四厘、三月三十九錢八厘、二月三十八錢九厘、四月三十八錢八厘見當

銘柄	約定期	約定値段	枚數
鐵筋	十一月限	四三五〇	二〇
同	同	四三〇〇	三〇
同	一月限	四〇〇〇	一〇〇
同	同	三九八〇	六〇
同	二月限	三九四〇	一〇

出來高 十三萬枚

●綿糸 米棉現物十安、先限六、八ポイント安、米日六高、大阪三品は當限五十錢安、先限三圓擠み安と續落に寄付き跡更に二圓見當安と益々軟化した當市は濃商内である

銘柄	約定期	約定値段	梱數
福助	二月限	二〇三一	二〇
同	同	二〇〇五	二〇

出來高 四十梱

市場電報(廿一日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片十六分一
同 先物	一八片八分一
紐育銀塊	二六仙八分三
孟買銀塊	―
スチール	三五弗八分五
アナコンダ	九弗八分五
英米爲替	三弗二七仙八分一
米日爲替	二〇弗三七仙
米支爲替	二九弗八分五

神戸日米

第一回	二〇弗八分一
第二回	二〇弗十六分三
第三回	二〇弗十六分三

棉花

●米棉

現物	六仙一五
十二月	六仙一五
一月	六仙二二
三月	六仙三三
五月	六仙四八
七月	六仙五六
十月	六仙七五

●印棉

ベンゴール	―
ブローチ	―
オムラ	―

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株(短)	八八〇	八八三〇
大新	七八〇〇	七七二〇
鐘紡	二二七三〇	二二七三〇
鐘新	一〇九八〇	一〇九二〇
日糖	七二三〇	七二〇〇
郵船	四四〇〇	―
滿鐵	五六三〇	―
東株	一六二〇	一六五〇
東新(短期)	一七〇〇	一六八〇

	大新	東新
寄値	七七〇〇	一七二〇
引値	七七四〇	一六九〇
高値	七七〇〇	一七二〇
安値	七七〇〇	一六八〇

	鐘新	滿鐵
寄値	一一〇〇〇	五六〇〇
引値	一〇九八〇	五六〇〇
高値	一一〇一〇	五六〇〇
安値	一〇九〇〇	五六〇〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品 當	[illegible]	[illegible]
五品 中	[illegible]	[illegible]
五品 先	[illegible]	[illegible]
豆新 當	[illegible]	[illegible]
豆新 中	[illegible]	[illegible]
豆新 先	[illegible]	[illegible]
東新(短期)	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]

	寄値	引値	高値	安値
東新(短期)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	三二六一	三二九
中限	三二三	三二三
先限	三二六	三二六

神戸期米

	前場寄	前場引
當限	三二六八	三二七八
中限	三二三	三二三
先限	三二三	三二三

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	三二〇	三二五
中限	三二二	三二六

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
十一月	一〇五〇〇	一〇五〇〇
十二月	一〇五〇〇	一〇五〇〇
一月	一〇五〇〇	一〇五〇〇
二月	一〇一五〇	一〇二一〇
三月	一〇一二〇	一〇二〇〇
四月	一〇〇〇〇	一〇一〇〇
五月	一〇〇四〇	一〇〇四〇

先限 三三〇 三三〇

大阪棉花

	寄付	大引
當限	三〇〇	三〇〇
先限	三〇〇	三〇〇

橫濱生糸

限月	前場寄	前場引
十一月	―	―
十二月	―	―
一月	―	―
二月	―	―
三月	―	―
四月	―	―

印度麻袋

鐵筋直積	二六留比八分七
青筋直積	二六留比十六分九
爲替相場	八留比三分〇